取扱説明書

ビクタープラズマワイドテレビ

型名 **AV-42PD1**

⚠ご使用の前に**安全上のご注意**
(2〜9ページ)を必ずお読みください。

目次は10ページです

DVD Player
S-VHS
Digital
Game
CS-Tuner

お買い上げいただき、ありがとうございます

● ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そしてお読みになったあとは、後日役に立つこともありますので、保証書と一緒に大切に保管してください。

ビクターホームページ http://www.jvc-victor.co.jp/

安全にお使いいただくために

絵表示について

この「取扱説明書」および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡や大けがをするなど人身事故の原因となります。
注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり周囲の家財に損害をあたえたりすることがあります。

絵表示の例

△記号は注意（警告を含む）をうながすことを表しています。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。

⊘記号はしてはいけないことを表しています。図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は分解・禁止）が描かれています。

●記号はしなければならないことを表しています。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

必ず守ってください

⚠警告

故障したままの使用はしない

煙が出る
変な音がする
変なにおいがする

電源プラグをコンセントから抜く

● 万一、煙が出ている·変なにおいや音がするときは、すぐに本機の電源を切り、そのあと必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。異常状態のまま使用すると、火災·感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認してから、販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

音は出るが映らない
スピーカから音が出ない
映像が出ない

電源プラグをコンセントから抜く

● 映像が出ない、音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。火災·感電の原因となります。すぐに本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

電源ランプが赤と緑で交互に点滅する
電源ランプが緑で点滅する

電源プラグをコンセントから抜く

● 本機の電源ランプが赤と緑で交互に点滅、または緑のみで点滅している場合は、本機の異常を検出しています。すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。火災·感電の原因となります。

裏ぶたは絶対にはずさない

高電圧危険

分解禁止

● 本機の裏ぶたは絶対にはずさないでください。
内部には電圧の高い部分がありますので、感電の原因となります。
内部の点検·整備·修理は販売店にご依頼ください。

内部に物を入れない

特にお子様にはご注意

異物挿入禁止

● 本機の通風孔などから内部に金属類や燃えやすい物など異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災·感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭や場所ではご注意ください。

電源プラグをコンセントから抜く

● 万一、異物が本機の内部に入った場合は、すぐに本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災·感電の原因となります。

衝撃を与えない

取扱注意

電源プラグをコンセントから抜く

● 万一、本機を落としたり、キャビネットを破損した場合は、すぐに本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災·感電の原因となります。

⚠警告

上に水の入った容器を置かない

水物禁止

● 本機の近くに花びん・植木鉢・コップ・化粧品・薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

電源プラグをコンセントから抜く

● 万一、本機の内部に水などが入った場合は、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

雷が鳴り出したら、電源プラグには触れない

接触禁止

● 雷が鳴り出したらアンテナ線や電源プラグには絶対に触れないでください。感電の原因となります。

電源コードを傷付けない

のせない　結ばない
つぎたさない
下敷きにしない

電源コードの傷付け禁止

● 電源コードの上に重い物をのせたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。コードに傷が付いて、火災・感電の原因となります。

コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず重い物をのせてしまうことがありますのでご注意ください。

電源コードの加工禁止

● 電源コードを傷付けたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災・感電の原因となります。

また、ペットなどの小動物が電源コードをかじらないようご注意ください。

電源コードが傷んだら販売店へ交換依頼を

● 電源コードが傷んだら（芯線の露出・断線など）販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

風呂場や水のかかる所には置かない

水場での使用禁止

● 風呂場、シャワー室では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

水ぬれ禁止

● 本機に水を入れたり、ぬらさないでください。火災・感電の原因となります。

また、屋外では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

⚠警告

表示以外の電圧で使用しない

交流 100 ボルト以外使用禁止

● 表示された電源電圧(交流 100 ボルト)以外の電圧で使用しないでください。火災·感電の原因となります。

本機を改造しない

改造禁止

● 本機を改造しないでください。火災·感電の原因となります。内部の点検·整備·修理は販売店にご依頼ください。

アルカリ電池を分解しない

アルカリ電池の分解禁止

● アルカリ電池をショート、分解、火に入れるなどしないでください。アルカリ性溶液が漏れて目に入ったり、発熱、破裂により、火災·けがや周囲を汚損する原因となります。
万一、アルカリ性溶液が皮膚や衣類に付着した場合にはきれいな水で洗い流し、目に入ったときはきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。

電源プラグのほこりを取り除く

電源プラグのほこりを取り除く

● 電源プラグの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は、電源プラグを抜いてから乾いた布で取り除いてください。そのまま使用すると火災·感電の原因となります。

不安定な所には置かない

不安定な場所での設置禁止

● ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。

⚠注意

通風孔をふさがない

禁止

● 本機の通風孔をふさがないでください。
通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。次のような使いかたはしないでください。
たとえば本機をあお向け·横倒し·逆さまにする。また、押し入れや本箱などの風通しの悪い狭い所に押し込む、テーブルクロスなどを掛ける。

周囲に間隔をあける

● 本機を設置する場所は、十分な間隔をあけてください。
また、背面と壁の間隔を50mm以上あけてください。

次のような所に置かない

禁止

● 油調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。
火災·感電の原因となることがあります。

禁止

● 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。
火災·感電の原因となることがあります。

屋外使用禁止

● 屋外では使用しないでください。
火災·感電の原因となることがあります。

次のようなことはしない

禁止

● 本機の上に重い物を置かないでください。
バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

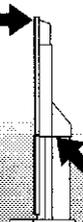
禁止

● 本機にぶら下がったり、のったりしないでください。
倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。特に、小さなお子様のいるご家庭や場所ではご注意ください。

設置の注意

● 本機は背が高いので、安定した所に設置してください。また、転倒防止の処置を行ってください。本機が転倒し、けがの原因となることがあります。本機は重心が高いので、開梱や持ち運びは必ず2人以上で機器の上下を支えながら行ってください。誤った作業は、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

移動するときは指定した位置以外は持たない

前後に倒れないように
ここを支えてください。

安全に持ち上げるために
ここを持ってください。

● 必ず指定した位置を持って運んでください。指定した位置以外を持つと破損·故障·けがの原因となることがあります。

- 本機を下ろすときは、足を挟まないようにご注意ください。
- 安全のために持ち運びには2人以上で行ってください。

⚠注意

電源コード・電源プラグについて

アースは確実にとる

● 本機の電源プラグはアース付き3芯プラグです。機器のアースは確実にとってご使用ください。電波妨害の原因となることがあります。
なお、コンセントが2芯専用の場合は、アース工事を行い、添付のAC変換プラグを使用してください。アース工事は必ず専門業者にご依頼ください。感電の原因となることがあります。

禁止

● 電源コードを熱器具に近付けないでください。コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

電源コードを引っ張らない

● 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードに傷が付き、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。

ぬれ手禁止

● ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

移動するときは接続線をはずしてから

● 移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、アンテナ線や機器間の接続線、転倒防止などをはずしたことを確認のうえ、行ってください。接続したまま移動させるとコードに傷が付き、火災・感電の原因となることがあります。

電源プラグをコンセントから抜く

● 旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
火災の原因となることがあります。

禁止

● 電源コードを細かく折り曲げたり、巻いたり、束ねたまま使用しないでください。放熱しにくくなり、発熱やショートを起こし、火災・感電の原因となることがあります。

電源プラグは確実にコンセントに差し込む

● 電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したりほこりが付着して、火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

ゆるいコンセントに接続しない

● 電源プラグは、根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントには接続しないでください。発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

⚠注意

コンセント付き延長コードを使うとき

延長コードの定格電力を超えない

● 接続する機器の消費電力の合計が、延長コードの定格電力を超えない範囲でお使いください。超えて使用すると発熱し、火災の原因となることがあります。

お手入れについて

電源プラグをコンセントから抜く

● お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。火災・感電の原因となることがあります。詳しいお手入れのしかたは、P.9 を参照してください。

電池の取り扱い

電池の取り扱いに注意

● 下記のことを必ず守ってください。電池の使いかたを間違えますと破裂、液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

- 電池を充電しないでください。
- 使いきった電池はすぐに機器から取り出し、定められた場所に廃棄してください。
- 電池に直接ハンダ付けしないでください。
- 直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管してください。

乾電池を正しい極性で挿入

● リモコンに乾電池を挿入するときは、極性表示(プラス⊕とマイナス⊖)に注意し、リモコンの表示通りに入れてください。間違えると乾電池の破損・液漏れによって、火災・けがや周囲を汚染する原因となることがあります。

● リモコンに乾電池を挿入するときはショートを避けるため、⊖極側を先に入れてください。

指定以外の乾電池を入れない

● リモコンには指定以外の乾電池は入れないでください。また、新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。乾電池の破損・液漏れにより、火災・けがの原因となります。

点検・工事について

内部の掃除は販売店で

● 1年に一度くらいは内部の掃除を販売店などにご相談ください。本機の内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。
特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部の掃除費用につきましては、販売店などにご相談ください。

アンテナ工事は販売店へ

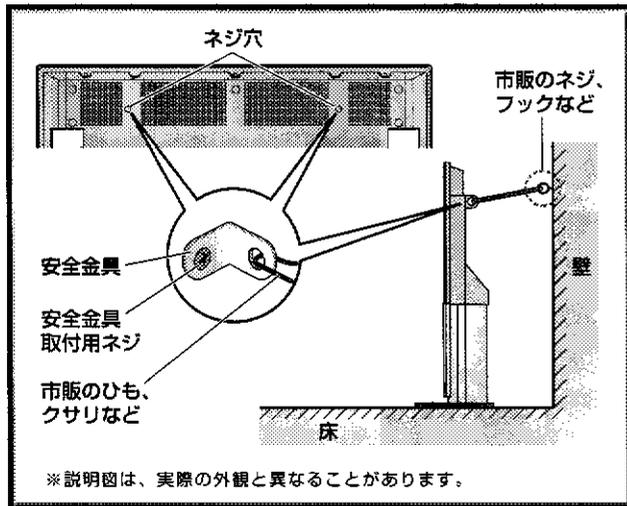
● アンテナ工事には技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

- 送配電線から離れた場所に設置してください。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。
- BS、CS 放送用受信アンテナは強風の影響を受けやすいので堅固に取り付け・設置してください。

お願い

転倒防止の補助について

- 地震や衝撃による転倒防止の補助として、本機背面の固定用の穴に市販のひも、クサリを通して、ネジ、フックをご利用いただき本機を壁面や柱など、堅牢部に固定してください。
- 移動させるときは、ひもに注意してください。

※説明図は、実際の外観と異なることがあります。

移動について

- 本機を移動するときは、必ず指定した位置を持ち、2人以上で運んでください。詳しくは、P.6を参照してください。

やや離れてご覧ください

- 画面のたての長さの5～7倍(約2.6～3.6m)を目安にした場所でご覧ください。見やすく、疲れにくくなります。

部屋の明るさは新聞が楽に読める程度で…

- 暗すぎる部屋は、目を疲れさせるのでよくありません。適度な明るさの中でご覧ください。また、連続して長い時間、画面を見ていることも目を疲れさせますので、ときどき目を休めてください。

夜間の音量は適度に…

- 周辺の人の迷惑にならないよう適度な音量でお楽しみください。特に夜間での音量は小さな音でも通りやすいので、窓を閉めるなどの隣り近所への配慮(思いやり)を十分にし、生活環境を守りましょう。

画面の焼き付きについて

- プラズマディスプレイパネルの特性として、一定時間同じ画面を表示し続けますと、部分的に消えない残像(焼き付き)が発生します。これは、蓄積効果により輝度劣化が生じるためです。この焼き付きを避けるために、一定時間同じ画面を表示することや、ノーマルモードでのご使用は極力行わないでください。焼き付きが発生した場合は、ビデオソフトなどの動きのある映像を映してください。焼き付きのレベルが軽いときは、次第に目立たなくなる場合があります。しかし、一度発生した焼き付きは、完全には消えません。特に固定表示を頻雑に使用される場合は、輝度を落とし、画面のスクロールや表示文字の反転(背景画面と表示画面の反転)を行うことや、ワイド画面でのご使用をお奨めします。(P.33 P.34 P.63 P.64 参照)

ノーマルモードでのご注意

- 画面サイズがノーマルモードのとき、表示部と非表示部(映像のない部分)は、互いに明るさの差が激しいため、濃淡の強い焼き付きを起こす原因となります。よって、なるべく次のように調整することをお奨めします。
  1. 映像の表示部と非表示部の明るさの差が縮まるように、背景を調整する。(P.55 参照)
  2. 映像のコントラストと明るさを弱める。(P.41 P.63 参照)
  3. ロングライフモードの設定を行う。(P.64 参照)

  ただし、調整しても焼き付きを起こす時間が若干のびるだけで、焼き付きを抑えることはできません。できる限りワイド画面でご使用ください。(P.33 参照)

点欠陥について

- プラズマディスプレイは微細な画素の集合で表示しています。そのため、99.99%以上の有効画素を実現していますが、ごく一部に画素が光らなかったり、常時点灯する画素などがありますので、あらかじめご了承ください。

お手入れのしかた

お手入れの前には必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

キャビネットのよごれは…

- 毛羽立ちの少ない柔らかい乾いた布でふいてください。よごれがひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書にしたがってください。
- シンナーやベンジンなどの溶剤でふいたりしますと、変質したり、塗料がはげることがあります。キャビネットに殺虫剤など揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。
- キャビネットやスピーカ部を、爪や硬いものでひっかいたり当てたりすると、傷ややぶれの原因となります。
- 通風孔のまわりにほこり等がたまると、内部に入る可能性がありますので、通風孔のまわりは日常からきれいにしておいてください。通風孔のほこりを取り除く場合は、掃除機のブラシ付きのアダプタを使用してください。なお、アダプタを付けずに直接当てたり、ノズルアダプタを使用することは避けてください。傷の原因となります。

スピーカー部のよごれは…

- スピーカー部のほこりを取り除く場合は、掃除機のブラシ付きのアダプタを使用してください。なお、アダプタを付けずに直接当てたり、ノズルアダプタを使用することは避けてください。やぶれる原因となります。

パネルのよごれは…

- パネル表面は柔らかい乾いた布でふいてください。パネル表面は傷が付きやすいので、硬いものでこすったりたたいたりしないでください。
- シンナーなどの溶剤は使用しないでください。

静電気について

- お手入れされるときに、パネル表面に手を触れると弱い電気を感じることがありますが、人体には影響ありません。

目次

安全について

はじめに

ふだんの操作

環境の設定

接続のしかた

お知らせ

はじめに

特　長

迫力ある42インチサイズのフラットな大画面

業界統一規格「D4端子」を2系統装備し、デジタル放送に対応

パソコンの画面を大画面で表示できるPC入力端子を装備

インテリア性の高いフロアスタンドデザイン

CCF* 方式とブラックストライプによる高画質

◆動き対応プログレッシブ方式を採用

◆ハイパーシンクによる高解像度対応

* CCF(Capsulated Color Filter)

取扱説明書の見かた

本書の構成や使いかたを55ページを例に説明しています。

■ **本書の構成**

操作はリモコンでの操作を中心に説明しています。

■ **本書の使いかた**

はじめて本書をお使いになるときは「はじめに」をお読みになり、本機の特長と基本操作をつかみましょう。そのあとは目次や検索アイテムを使って、操作したい項目を探しましょう。

■ **本書の検索アイテム**

【目　次】
⇒ 本書のタイトルから探すとき（P.11 参照）

【各部のなまえとはたらき(操作編)】
⇒ 本体、リモコンのボタンなどから探すとき（P.18 参照）

【メニュー操作のしかた】
⇒ メニュー画面の項目から探すとき（P.38 参照）

【このような接続ができます】
⇒ 接続例から探すとき（P.88 参照）

【各部のなまえとはたらき(接続編)】
⇒ 本体の端子などから探すとき（P.90 参照）

【さくいん】
⇒ 言葉から探すとき（P.112 参照）

準備をしてください

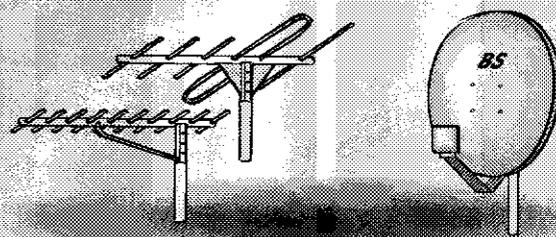
1 添付品を確認する

※品名の□欄は、確認のチェック用にご利用ください。(例 ☑)

万一不足している物がある場合には、販売店にご連絡ください。

- □ 電源コード(3m)
- □ AC 変換プラグ(1 個)
- □ F 型コネクター(3C-2V 用× 1 個)
- □ リモコン(RM-C189)
- □ 乾電池(単三× 2 本)
- □ 安全金具(2 個)
- □ 安全金具取付用ネジ(2 本)
- □ 局名シール

2 VHF・UHF アンテナおよび BS アンテナを接続する ▶ P.92 P.95

チャンネル設定が必要なときは、P.66 を参照してください。

3 お手持ちの外部機器を接続する ▶ P.96 〜 P.106

- それぞれの機器の保護のため、電源を切ってから行ってください。
- 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。

お知らせ

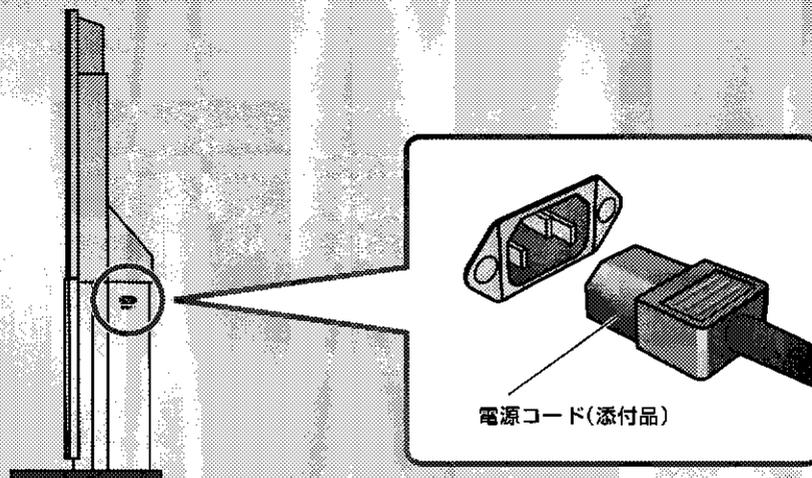
映像をご覧になるときは…

● やや離れてご覧ください
画面は、スクリーンのたての長さ 5 〜 7 倍を目安にした場所でご覧ください。見やすく、疲れにくくなります。

● 部屋の明るさは、新聞が楽に読める程度で…
暗すぎる部屋は、目を疲れさせるのでよくありません。適度な明るさの中でご覧ください。また、連続して長い時間、画面を見ていることも目を疲れさせますので、ときどき目を休めてください。

● 夜間の音量は適度に…
周辺の人の迷惑にならないよう、適度な音量でお楽しみください。特に夜間での音量は小さな音でも通りやすいので、窓を閉めるなどの隣り近所への配慮(おもいやり)を十分にし、生活環境を守りましょう。

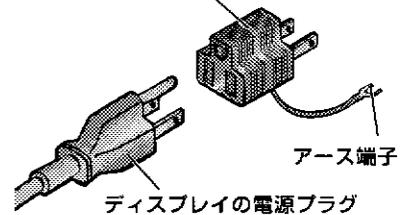
4 添付品の電源コードを本体側面にある AC INに接続する

電源コード(添付品)

5 電源プラグをコンセントに差し込む

● 電源プラグは、確実に差し込んでください。不完全な接続は、ノイズの原因となります。

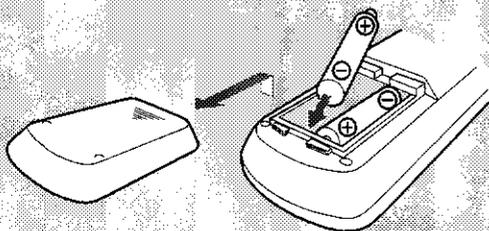
⚠注意

AC 変換プラグご使用の注意

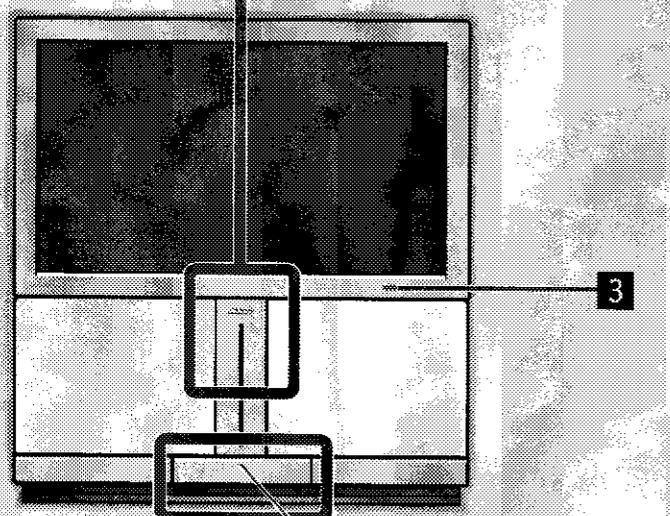
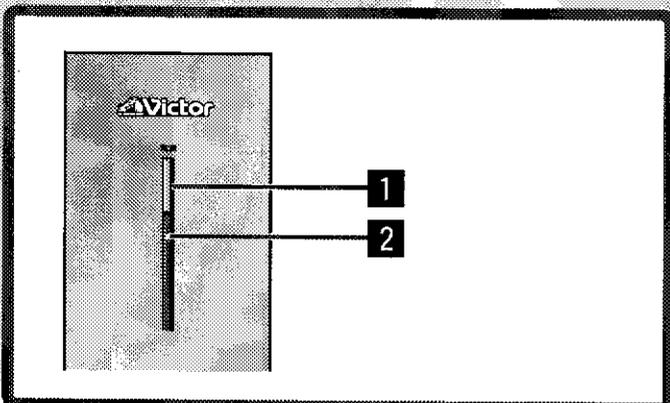
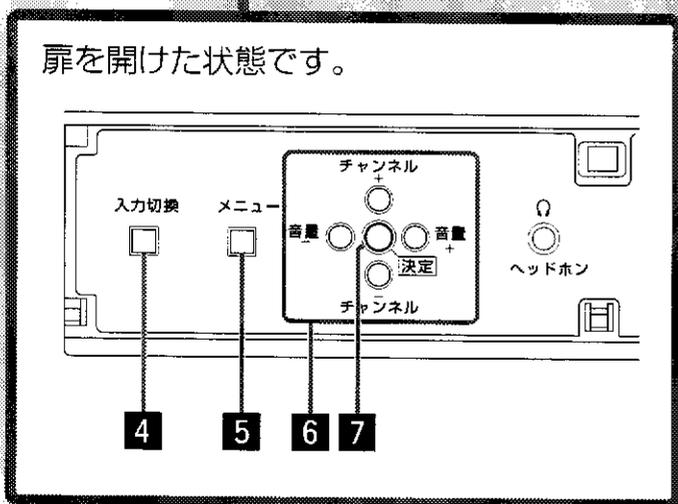
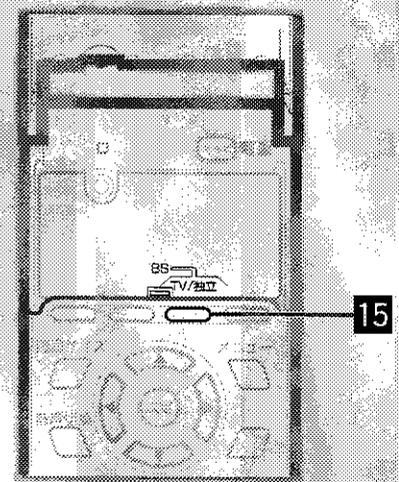
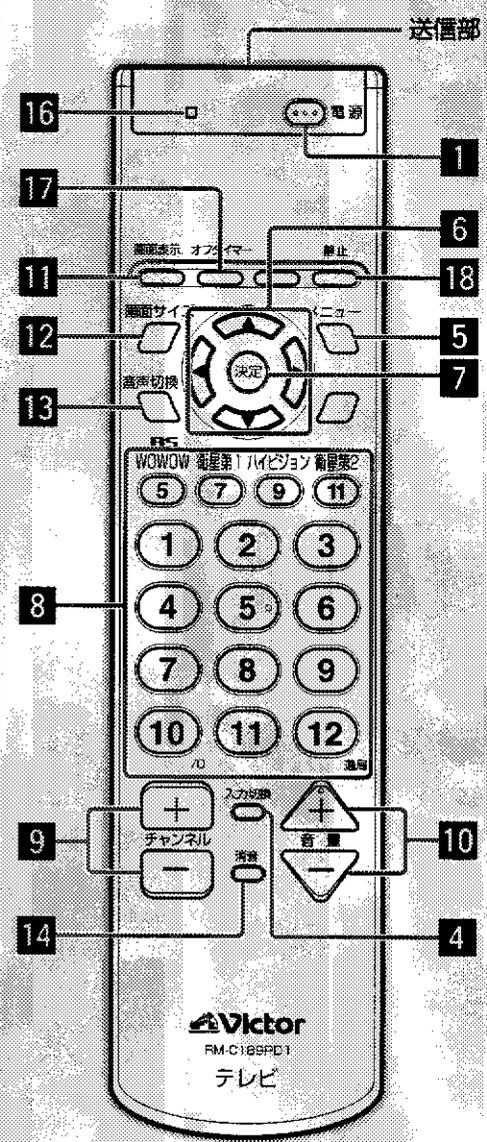
● 本機の電源プラグは、アース付き 3 芯プラグです。機器のアースは確実にとってご使用ください。電波妨害の原因となることがあります。
なお、コンセントが 2 芯専用の場合は、アース工事を行い、添付の AC 変換プラグを使用してください。

感電の原因となりますので、アース工事は、専門業者にご依頼ください。

6 リモコンに乾電池を入れる

■乾電池の入れかた

単三乾電池を２本入れます。ショートを防ぐため、必ず電池の⊖(マイナス)側を先に入れてください。

● 乾電池に表示されている注意事項をお読みください。
● 長時間使用しないときは取り出しておいてください。
● 乾電池はふつうの使いかたで、6 か月から 1 年間使えます。ただし、添付品の乾電池は動作確認用ですので短くなることがあります。

各部のなまえとはたらき(操作編)

本　体(前面操作部)

リモコン部

【ふたを開けた状態】

【ふたを閉めた状態】

■本　体（前面操作部）

なまえ	はたらき	参照ページ
1 電源ボタン	電源を「入／切」します。	P.22
2 電源ランプ	電源プラグをコンセントに差し込むと、赤く点灯します。 電源を「入」にすると緑色に点灯します。BS ジャック中は、橙色に点灯します。本機に異常があるときは、点滅をしてお知らせします。	P.22 P.23 P.23
3 リモコン受光部／電源ランプ	リモコンからの信号を受信します。／この電源ランプは、プラズマディスプレイパネル用です。本機の電源を入れると緑色に点灯します。	P.19
4 入力切換ボタン	接続した機器の映像を見るときに押します。押すことに次のように切換わります。 → TV → BS → VIDEO1 → VIDEO2 → VIDEO3 → VIDEO4 → DVD/HD1 → DVD/HD2 → DVD/HD3 → PC1 → PC2 →（TVへ戻る） VIDEO 入力と DVD/HD 入力に機器が接続されていない場合は、スキップされます。	P.36
5 メニューボタン	メニュー画面の表示／非表示します。	P.38
6 カーソルボタン	上下左右にカーソルを移動します。	P.38
7 決定ボタン	選択・設定内容を決定します。	P.38
8 ダイレクトチャンネルボタン	選んだボタンのチャンネルが映ります。	P.23
9 チャンネル＋／－ボタン	順番にチャンネルを選びます。	P.23
10 音量＋／－ボタン	音量を調節します。	P.23
11 画面表示ボタン	チャンネルなどを表示します。メニューの「機能設定」の「画面表示」で設定を「オフ」にしているときは、画面表示ボタンは働きません。	P.30
12 画面サイズボタン	ワイド画面を選びます。	P.32
13 音声切換ボタン	二カ国語放送の音声を選びます。	P.25
14 消音ボタン	一時的に音声を消します。	P.23
15 TV／独立ボタン	BSの二カ国語放送の音声を選びます。	P.27
16 リモコン送信ランプ	リモコンのボタンを押すと、赤く点滅します。 この点滅が暗くなってきたら電池の交換時期です。電池を新しいものに交換してください。	P.17
17 オフタイマーボタン	指定した時間が経過すると電源を自動的に切ります。	P.31
18 静止ボタン	現在表示している映像を静止画で見ることができます。	P.35

リモコンの使いかた

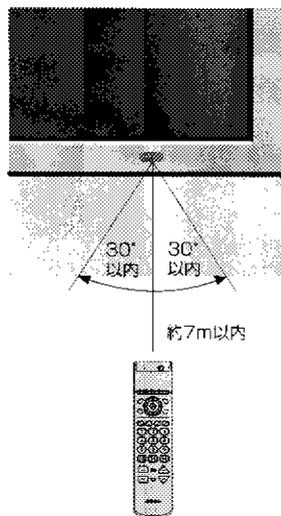
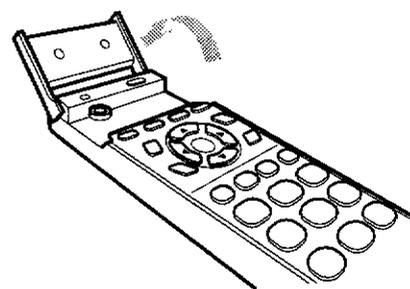
本体のリモコン受光部に向けてボタンを操作してください。
リモコンの操作可能範囲は、リモコン受光部の正面から約7m以内、左右30度以内で操作してください。

お願い

- リモコン受光部やリモコンの発信部に明るい光があたっていたり、途中に障害物があって信号がさえぎられていると動作しません。
- リモコンの操作は、ゆっくり確実に行ってください。

お知らせ

リモコンの取り扱いについて

- 強い衝撃を与えないでください。
- 水などをかけないでください。かかったときは、すぐに拭き取ってください。
- 熱や湿気を避けてください。

■ふたの開けかた

■ふたを閉めるときは

「カチッ」と音がするまで閉めてください。ふたが閉まっていないとボタンが正しく働きません。

ふだんの操作

テレビを見るときの基本的な操作です

電源の「入／切」・チャンネルの選局・音量の調整

電源を「入／切」する

■電源の入れかた

【電源】ボタンを押す

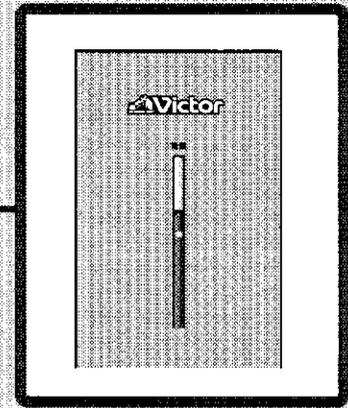
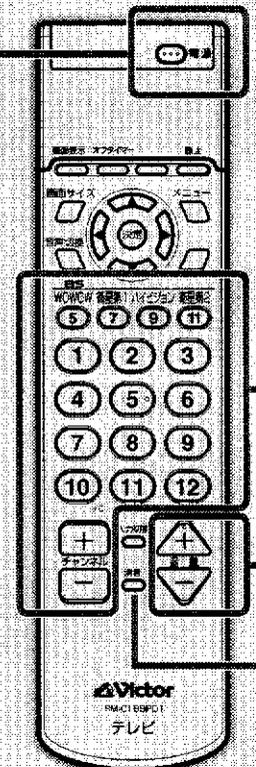
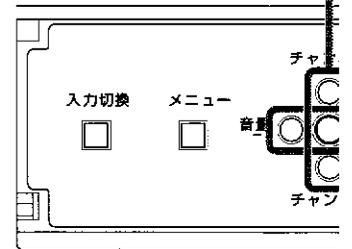
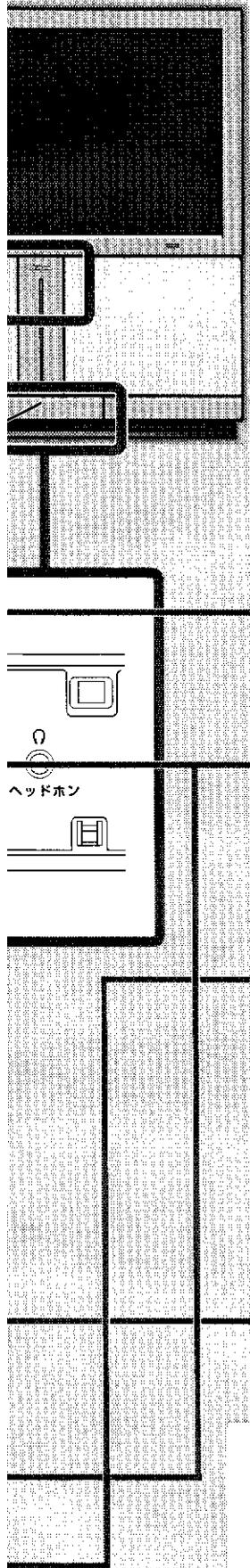
電源が入ります。

● 本体正面の電源ランプが「緑色」に点灯します。

■電源の切りかた

もう一度、【電源】ボタンを押す

電源が切れます。

● 本体正面の電源ランプが「赤色」に点灯します。
ただし、BS ジャック中は「橙色」に点灯します。
(P.80 参照)

ここを押して扉を開けます

旅行などで長期間本機をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

チャンネルを選ぶ

【チャンネル＋】ボタンを押す

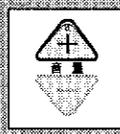
チャンネル番号の大きいほうへ変わります。

【チャンネル－】ボタンを押す

チャンネル番号の小さいほうへ変わります。

【ダイレクトチャンネル】ボタンを押す

選んだチャンネルが映ります。

音量を調整する

【音量＋】ボタンを押す

音が大きくなります。

【音量－】ボタンを押す

音が小さくなります。

■一時的に音を消す

【消音】ボタンを押す

一時的に音が消えます。

もう一度押すと音が出ます。

◆夜間の音量は適度に

周辺の人の迷惑にならないよう、適度な音量でお楽しみください。
特に夜間での音量は小さな音でも通りやすいので、窓を閉めるなど、隣近所への配慮（思いやり）を十分にし、生活環境を守りましょう。

お知らせ

電源ランプについて

●赤色と緑色が交互に点滅、または緑色のみが点滅

本機の異常を検出しています。
すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理を依頼してください。

●赤色で点滅

本機の内部温度が上がりすぎているため、プロテクタがはたらいています。すぐに電源を切り、内部温度が下がるまでお待ちください。

●赤色に点灯

リモコンで電源を切ったとき赤色に点灯します。このとき本機にわずかな電流が流れています。お出かけやおやすみなど長時間ご使用にならないときは、コンセントから電源プラグを抜くことをおすすめします。

テレビを見る

ふだんご家庭でテレビを見るときの操作です。

1

【電源】ボタンを押す

電源が入ります。

2

チャンネルを選ぶ

選んだチャンネルになります。

- 【チャンネル+／−】ボタンでも送りながら選べます。（P.23 参照）

3

音量を調整する

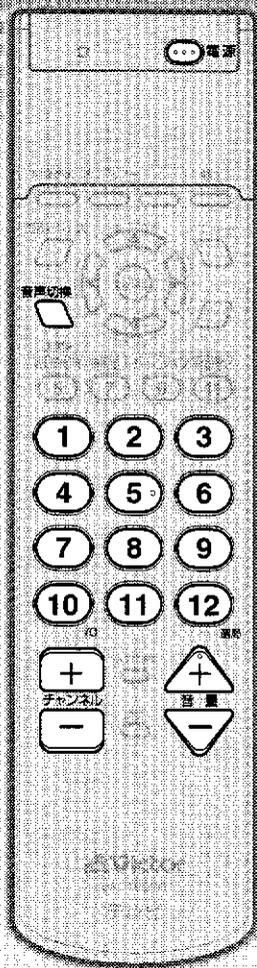
音量が変わります。（P.23 参照）

4

見終わったら…

【電源】ボタンを押す

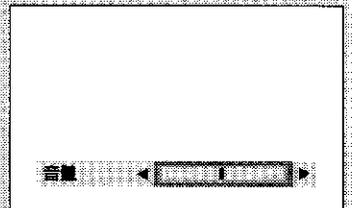
スタンバイ（待機）状態になります。（P.22 参照）

これで終わりです。

お知らせ

CATVを見るとき…

【チャンネル+／−】ボタンを使って選びます。ご購入時、CATVチャンネルは設定されていません。チャンネル設定をしてください。（P.72 参照）

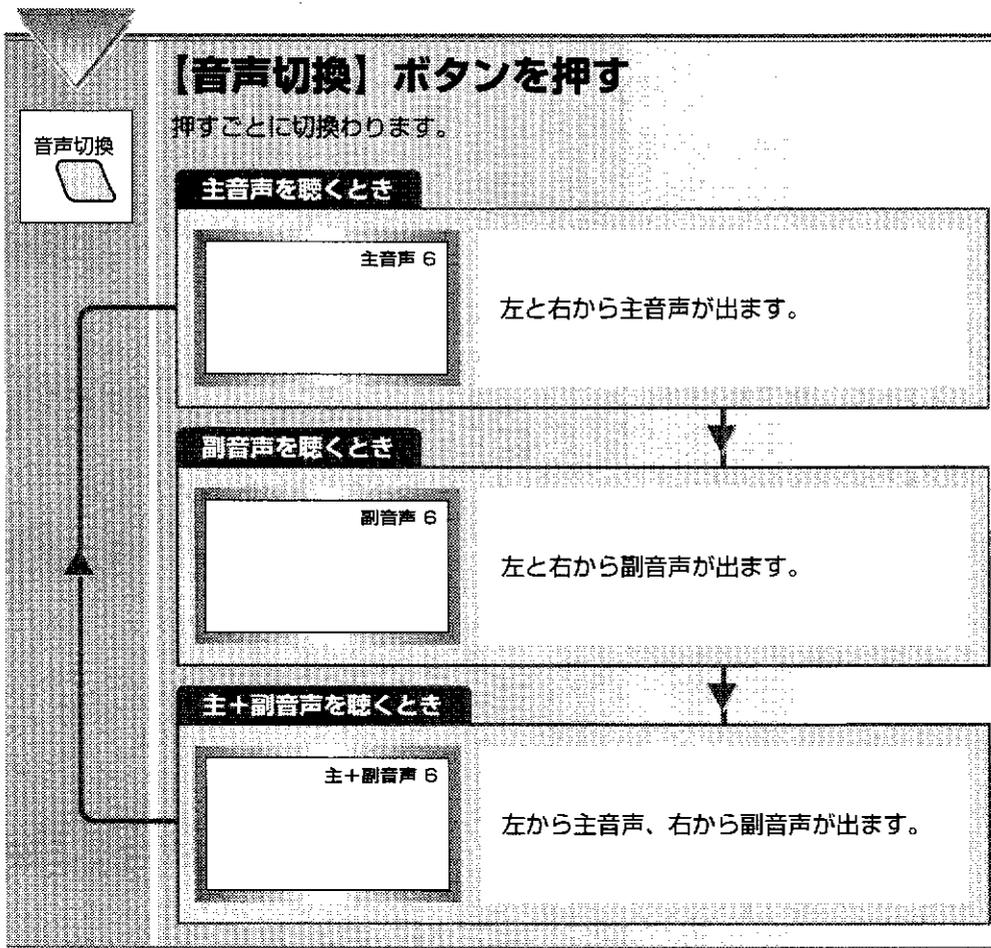
UHF(13〜62チャンネル)を見るとき…

【チャンネル+／−】ボタンを使って選びます。ご購入時、UHFチャンネルは設定されていません。チャンネル設定をしてください。（P.68 参照）

二カ国語放送を選ぶ

ご覧になっているテレビ放送が二カ国語放送のとき、主音声または副音声を聴くことができます。

お知らせ

主音声/副音声(二カ国語放送)について

- ビデオの主音声/副音声は、ビデオ側で切換えてください。
- 放送内容によっては、主音声が外国語、副音声が日本語のときがあります。

ステレオ音声をモノラル音声で聴く

ステレオ音声放送中に電波状態が悪くて聴き取りにくいときは、モノラル音声に切換えると聴き取りやすくなります。

お知らせ

強制モノラル音声について

テレビ放送受信時のみ、はたらきます。ビデオのステレオ音声やBS放送は、強制モノラル音声に切換えられません。

BS 放送を見る

BS 放送を見るときの操作です。

1 【電源】ボタンを押す

電源が入ります。

2 BS チャンネルを選ぶ

選んだ BS チャンネルになります。

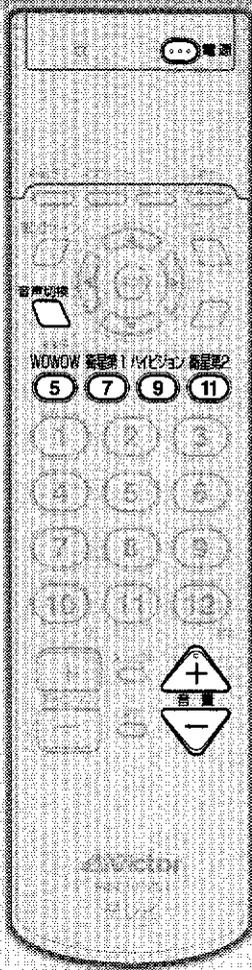
3 音量を調整する

音量が変わります。（P.23 参照）

4 見終わったら…

【電源】ボタンを押す

スタンバイ（待機）状態になります。
（P.22 参照）

これで終わりです。

お知らせ

BS 放送について

BS 放送は現在 5・7・9・11 チャンネルで放送を行っています。（平成 12 年 11 月現在）

- BS5 チャンネル：WOWOW(JSB)、St. GIGA
- BS7 チャンネル：NHK 衛星第 1
- BS9 チャンネル：ハイビジョン放送（本機は 9 チャンネルをご覧になれません。）
- BS11 チャンネル：NHK 衛星第 2

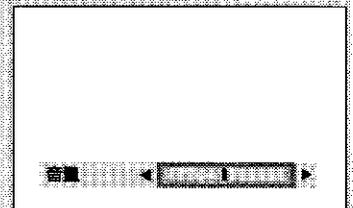
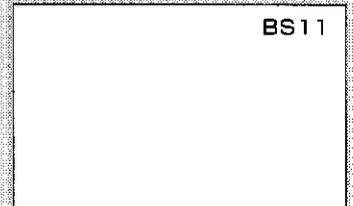
WOWOW や St.GIGA をお楽しみいただくには…

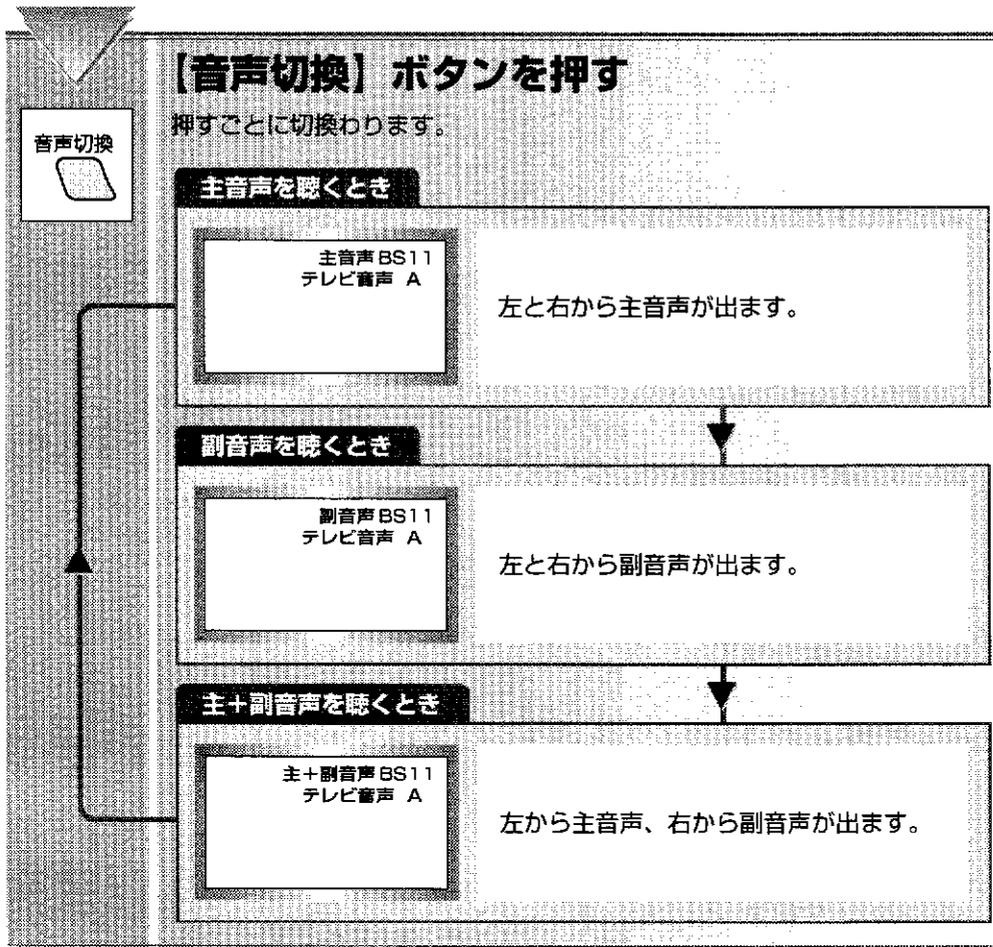
BS デコーダーが必要です。
（P.28 P.99 参照）

BS 放送の録画について

スタンバイ（待機）中に BS 放送を録画することができます。（P.80 参照）

BS デジタル放送について

2000 年の 12 月に放送開始予定のデジタル方式の放送です。（2000 年 11 月現在）
BS デジタル放送をご覧になるには、BS デジタルチューナが必要です。
（P.102 参照）

BS放送の二カ国語放送を選ぶ

ご覧になっているBS放送が二カ国語放送のとき、主音声または副音声を聴くことができます。

お知らせ

主音声／副音声(二カ国語放送)について

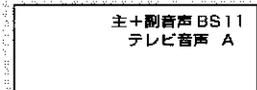
●放送内容によっては、主音声が外国語、副音声が日本語のときがあります。

BS放送の音声について

BS放送の音声には、AモードとBモードがあり、放送中の音声は画面表示でお知らせします。

●Aモードとは…

テレビ音声と独立音声が、FM放送と同等の音質で同時に送られてきます。

主+副音声 BS11
テレビ音声 A

●Bモードとは…

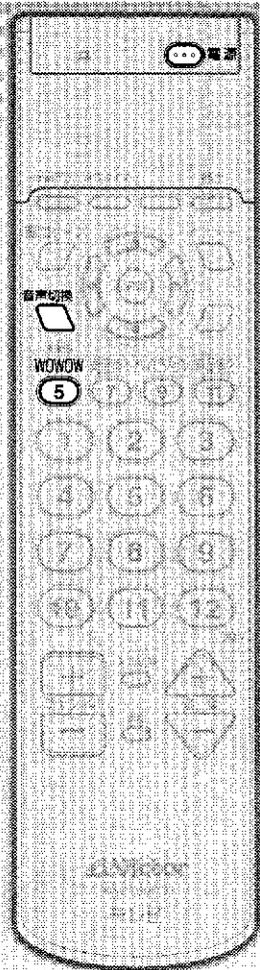
コンパクトディスクと同等の音質で送られてきます。独立音声は放送されません。

BS11
B

独立音声について

BS放送(Aモード)の音声は、4チャンネル分用意されています。2チャンネル分は映像と同期した音声です。残りの2チャンネル分は、映像の音声とは全く関係のない音声で、これを独立音声と呼びます。
現在は、JSBチャンネル(BS5チャンネル)が有料で、St. GIGA(デジタル音楽放送)を独立音声で放送しています。(平成12年11月現在)

WOWOWを見る

JSBと受信契約をしてBSデコーダーを接続するとWOWOWを見ることができます。

1

【電源】ボタンを押す

電源が入ります。

2

BSデコーダーの…

【電源】ボタンを押す

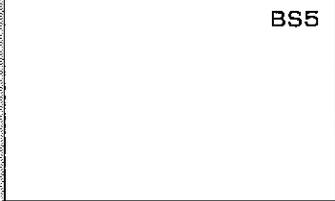
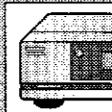
BSデコーダーの電源が入ります。

3

BS5チャンネルを選ぶ

WOWOWが映ります。

ご購入時には、【BS5】ボタンにWOWOWが設定されています。

BS5

4

BSデコーダーで…

音声内容を選ぶ

選んだ音声内容が出ます。

● 詳しい操作は、BSデコーダーの取扱説明書をご覧ください。

5

見終わったら…

【電源】ボタンを押す

スタンバイ(待機)状態になります。
(P.22 参照)

● BSデコーダーの電源も切ってください。

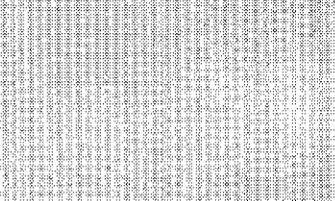
これで終わりです。

お知らせ

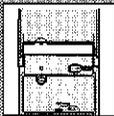
WOWOWについて

● 現在は、BS5チャンネルでWOWOW(JSB)の放送を行っています。
● WOWOWの信号は、受信契約をしていない方が視聴できないようにかく乱(スクランブル化)されています。これをもとに戻すにはBSデコーダーが必要です。
● WOWOWは、JSBと受信契約をしてからBSデコーダーを接続すると視聴できます。

BSデコーダーの接続のしかた

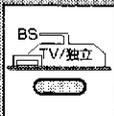
BSデコーダーの接続のしかたについては、P.99 を参照してください。

独立音声を聴く

St. GIGA と受信契約をするとデジタル音楽放送(独立音声)を聴くことができます。

1 リモコンのフタを開ける

2

独立音声を放送しているBSチャンネル(BS5)を選んだあとに…

【TV／独立】ボタンを押す

押すごとに切換わります。

独立音声を聴くとき

主+副音声 BS5
独立音声 A

デジタル音楽放送(独立音声)が出ます。

通常の BS 音声を聴くとき

主+副音声 BS5
テレビ音声 A

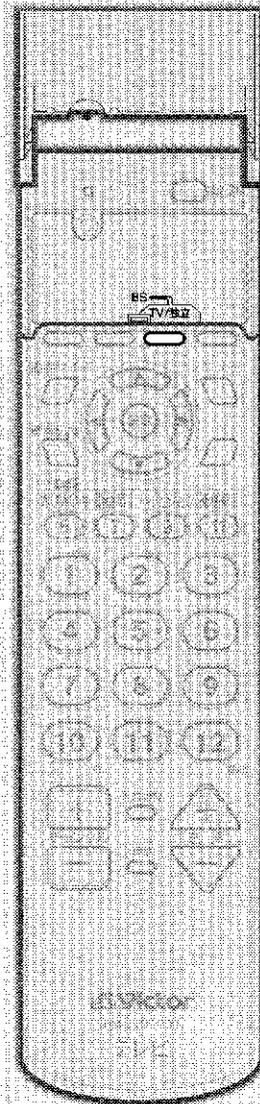
映像と同期した BS 音声が出ます。

独立音声がないとき

主+副音声 BS11
独立音声 A
独立放送はありません

「独立放送はありません」と表示が出ます。

ふだんの操作 ＝ WOWOWを見る／独立音声を聴く

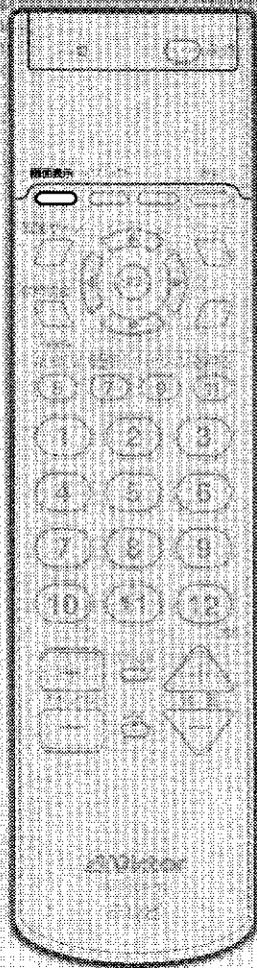
お願い

St. GIGA を聴くとき…
本機をBS5チャンネル(WOWOW)に切換えてから、BS デコーダーで独立音声を選びます。契約されていない場合、音声が無音になる場合があります。

お知らせ

独立音声について
BS 放送(A モード)の音声は、4チャンネル分用意されています。2チャンネル分は映像と同期した音声です。残りの2チャンネル分は、映像の音声とは全く関係のない音声で、これを独立音声と呼びます。現在は、JSB チャンネル(BS5チャンネル)が有料で、St.GIGA(デジタル音楽放送)を独立音声で放送しています。(平成12年11月現在)

St. GIGA について
- St. GIGA は、24時間ノンストップの有料放送です。(時間帯により無料となることがあります。)
- St. GIGA の信号は、受信契約をしていない方が聴けないようにかく乱(スクランブル化)されています。これをもとに戻すには BS デコーダーが必要です。
- St. GIGA は、JSB と受信契約をしてからBS デコーダーを接続すると聴くことができます。

画面にチャンネルや各種の設定を表示する

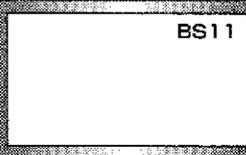
今見ているチャンネルや、各種の設定を確認することができます。

【画面表示】ボタンを押す

画面表示は約３秒後に消えます。

画面表示の種類と色表示ついて

テレビ放送のチャンネル
6

緑　色：ステレオ放送
　　　　二カ国語放送
赤　色：モノラル放送

BS 放送のチャンネル
BS11

緑　色：モノラル放送
　　　　ステレオ放送
　　　　二カ国語放送

パソコン入力１の画面
PC1

パソコン入力２の画面
PC2

ビデオ入力１の画面
VIDEO1

ビデオ入力２の画面
VIDEO2

ビデオ入力３の画面
VIDEO3

ビデオ入力４の画面
VIDEO4

ビデオ入力４の画面
VIDEO4
（ゲーム）

（ゲーム入力の設定をしたとき）

DVD/HD 入力１の画面
DVD/HD1

DVD/HD 入力２の画面
DVD/HD2

DVD/HD 入力３の画面
DVD/HD3

お知らせ

画面表示について

メニュー「機能設定」の「画面表示」で設定を「オフ」にしているときは、【画面表示】ボタンを押しても画面表示できません。（P.56 参照）

お願い

オフタイマーで電源を切ったとき…
本機にわずかな電流が流れています。お出かけなど長時間本機をご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

オフタイマーで電源を切る

電源を切る時間(30分、60分、90分、120分)を設定します。
テレビを見ながらおやすみになるときに利用するとべんりです。

【オフタイマー】ボタンを押す

押すごとに切換わります。
目的の時間を選んでお待ちください。

表示が消えるとタイマーが開始します。

残り時間を見るとき

【オフタイマー】ボタンを1回押す

残り時間が設定時よりも若干小さな文字で表示されます。しばらくすると消えます。

電源が切れる5分前になると自動的に表示してお知らせします。

オフタイマーを解除するとき

【オフタイマー】ボタンを続けて2回押す

▶これでオフタイマーが解除されました。

ワイド画面で見る(自動)

自動的に放送内容を検知し、おすすめのワイド画面で迫力ある映像が楽しめます。(オートパノラマ)

テレビ／BS／ビデオを見ているとき

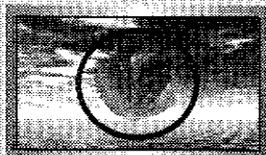
【画面サイズ】ボタンを押す

自動的に放送内容を検知し、おすすめのワイド画面に切換えます。

オートパノラマ

自動的に切換わるワイド画面について

通常の4：3の映像のとき

▼

通常(4：3)のテレビ番組をワイドな画面で楽しめます。

劇場サイズの横長映像のとき

▼

上下·左右を拡大(シネマ)します。映像に応じて、上下の拡大率を自動的に調整します。

字幕付き横長映像のとき

▼

字幕が欠けないように、自動的に調整します。

「オートパノラマ」は、【画面サイズ】ボタンを押した時点で放送内容を検知し切換えます。放送内容が変わった場合などは、もう一度「オートパノラマ」にしてください。

お願い

著作権について

本機を営利目的または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテルなどにおいて、画面サイズ切換え機能(フル·シネマ·パノラマ·オートパノラマ)などを利用した、画面の圧縮や引き伸ばしなどを行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。

画面サイズとオリジナル映像について

本機は、各種の画面サイズ切換え機能を備えています。テレビ番組などソフトの映像比率(画面のたてと横の比率)と異なる画面サイズを選択されますと、オリジナルの映像とは見えかたに差が出ます。この点にご留意のうえ、画面サイズをお選びください。

お知らせ

オートパノラマについて

- 受信内容によっては正しく動作しないことがあります。このときは手動で切換えてください。
- 放送内容やビデオ再生内容によって、画面の切換えに多少時間がかかることがあります。
- 映画など上下に黒い帯がある映像は、受信されてから判別のために数秒かかります。また、暗い映像のときは、判別にさらに時間がかかる場合があります。
- 映像によっては、チャンネルなどの各種表示が若干欠けることがあります。
- ハイビジョン信号のときは、フルモードの映像になります。

ワイド画面で見る(手動)

3種類のワイド画面サイズ(パノラマ、シネマ、フル)から、お好みの画面サイズを選べます。

テレビ／BS／ビデオを見ているとき

【画面サイズ】ボタンを押す

画面サイズ

3秒以内に押すごとに画面モードが切換わります。

オートパノラマ

ワイド画面の自動切換

自動的に放送内容を検知し、おすすめのワイド画面になります。

パノラマ画面サイズ

上下･左右をおのおのの比率で拡大します。
● 通常のテレビ番組(4：3)をワイドな画面で楽しめます。

シネマ画面サイズ

上下･左右を同じ比率で拡大します。
● 劇場サイズ(横長番組)の映画が楽しめます。

ノーマル画面サイズ(4:3)

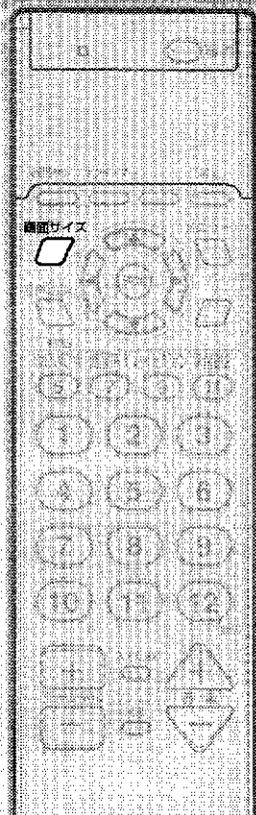
通常の画面サイズで楽しめます。
● 通常のテレビと同じ画面サイズ(4：3)で楽しめます。

フル画面サイズ

左右方向に拡大します。
● 横方向に圧縮された映像(スクイーズ映像)を横長に戻して、画面いっぱいに映します。(通常の映像の場合は横長になります。)

◆微調整したいときは…
ワイド画面の位置やサイズを微調整できます。(P.48 参照)

◆ハイビジョン信号は…
フルモードで楽しめます。

お願い

通常の4：3の映像について
通常の4：3の映像をオートパノラマ･パノラマ･シネマ･フルを利用して、画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、ノーマルモードでご覧ください。

ノーマルモードでのご注意
ノーマルモードの表示部と非表示部(映像のない部分)は、互いに明るさの差が激しいため、濃淡の強い焼き付きを起こす原因となります。よって、なるべく次のように調整することをお奨めします。

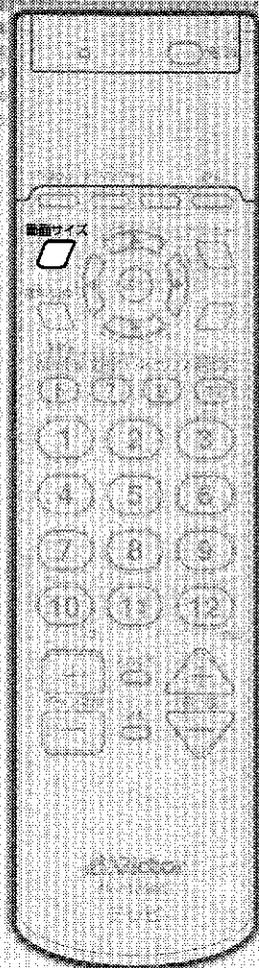
1. 映像の表示部と非表示部の明るさの差が縮まるように､灰色を調整する。(P.55 参照)
2. 映像のコントラストと明るさを弱める。(P.41 P.63 参照)
3. ロングライフモードの設定を行う。(P.64 参照)

ただし、調整しても焼き付きを起こす時間が若干のびるだけで、焼き付きを抑えることはできません。できる限りワイド画面でご使用ください。

お知らせ

映像のない部分の明るさを変えたいとき…
ノーマルモードのとき、画面の横に出る映像のない部分の明るさが設定できます。(P.55 参照)

パソコン映像をワイド画面で見る

パソコン画面をワイド画面サイズに切換えて、迫力ある映像が楽しめます。

パソコンの映像を見ているとき

【画面サイズ】ボタンを押す

3 秒以内に押すごとに画面モードが切換わります。

ノーマル画面サイズ(4:3)

通常のパソコンと同じ画面サイズで楽しめます。

フル画面サイズ

左右方向に拡大します。

◆ 微調整したいときは…

ワイド画面の位置を微調整できます。(P.50 参照)

サポートする解像度について

- 800 ドット× 600 ラインの信号を入力した場合、640 ドット× 480 ライン(画面サイズ：ノーマル)または 853 ドット× 480 ライン(画面サイズ：フル)の信号に変換して表示します。
- 1,024 ドット× 768 ラインの信号を入力した場合、640 ドット× 480 ライン(画面サイズ：ノーマル)または 853 ドット× 480 ライン(画面サイズ：フル)の信号に変換して表示します。
- 1,280 ドット× 1,024 ラインの信号を入力した場合、600 ドット× 480 ライン(画面サイズ：ノーマル)または 853 ドット× 480 ライン(画面サイズ：フル)の信号に変換して表示します。
- 852 ドット× 480 ライン、垂直周波数：60Hz、水平周波数：31.72kHz のワイド *VGA 信号を入力した場合、RGB セレクトの設定で「ワイド」を選んでご覧ください。詳しくは、P.57 を参照してください。

* VGA は、米国 International Business Machines, Inc. の登録商標です。

お願い

ノーマルモードでのご注意

ノーマルモードの表示部と非表示部(映像のない部分)は、互いに明るさの差が激しいため、濃淡の強い焼き付きを起こす原因となります。よって、なるべく次のように調整することをお奨めします。

1. 映像の表示部と非表示部の明るさの差が縮まるように、灰色を調整する。(P.55 参照)
2. 映像のコントラストと明るさを弱める。(P.41 P.63 参照)
3. ロングライフモードの設定を行う。(P.64 参照)

ただし、調整しても焼き付きを起こす時間が若干のびるだけで、焼き付きを抑えることはできません。できる限りワイド画面でご使用ください。

お知らせ

サポートする解像度、入力信号について

本機がサポートする解像度、入力信号については、P.115 を参照してください。

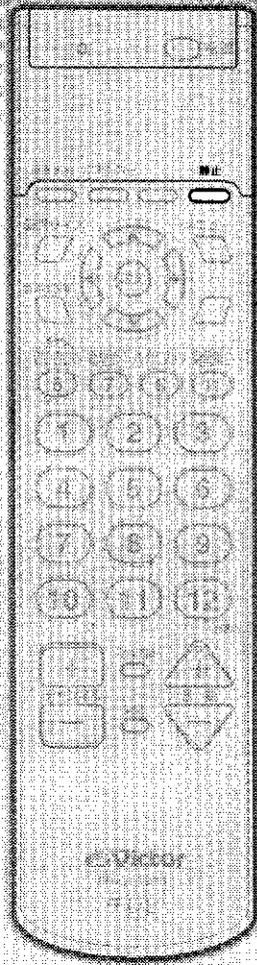
映像のない部分の明るさを変えたいとき…

ノーマルモードのとき、画面の横に出る映像のない部分の明るさが設定できます。(P.55 参照)

見ている映像を一時的に静止する

映像が静止画になります。
クイズの宛先や料理の材料など、メモを取りたいときに使用するとべんりです。

1

静止

【静止】ボタンを押す

映像が静止画になります。

音声は番組とともに流れます。

静止画になる

2

静止

解除するには…

【静止】ボタンを押す

通常の画面に戻ります。

映像が動き出す

これで終わりです。

ビデオ機器やパソコンの映像を画面に映す

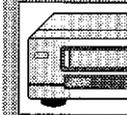
本機の入力端子に接続したビデオ機器の映像やパソコンの映像を画面に映すときの操作です。

例 本機のVIDEO入力1端子に接続しているビデオを見る

準備 本機の電源を入れる ▶ P.22 参照

1 ビデオの電源を入れる

ビデオの電源が入ります。

● 詳しい操作は、ビデオの取扱説明書をご覧ください。

2 【入力切換】ボタンを押し、ビデオ1を選ぶ

押すごとに入力モードが切換わります。

本体の【入力切換】ボタンでも選べます。

3 ビデオを操作する

ビデオの映像が映ります。

● 詳しい操作は、ビデオの取扱説明書をご覧ください。

これで終わりです。

お知らせ

入力切換のスキップ動作について
VIDEO入力およびDVD/HD入力に機器が接続されていない端子は、【入力切換】ボタンを押してもスキップ（飛び越し）します。

映像が二重に映るときは…
「3次元YC分離」の設定で「オフ」を選んでください。（P.54 参照）

パソコンの映像について
明暗のはっきりした静止画像を長時間映すときは、パソコン画面の輝度を最小に設定することをお奨めします。（P.63 参照）

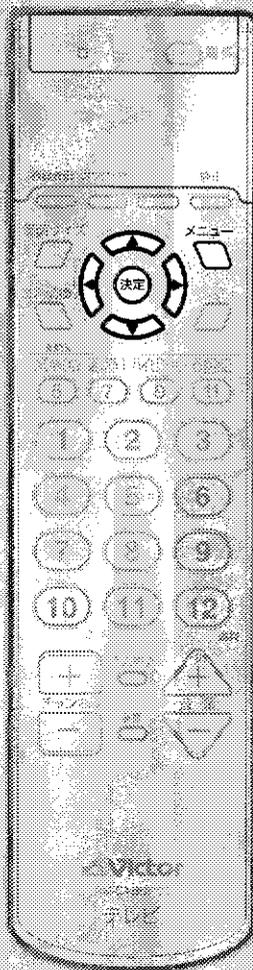
パソコンについて
パソコンの種類によっては使用できない機種もあります。（P.115 参照）

パソコンを一定時間操作しないと…
一定時間キーボードまたはマウスを操作しない場合に、ディスプレイの消費電力を自動的に軽減させる省エネルギー機能「パワーマネージメント機能」があります。（P.60 参照）

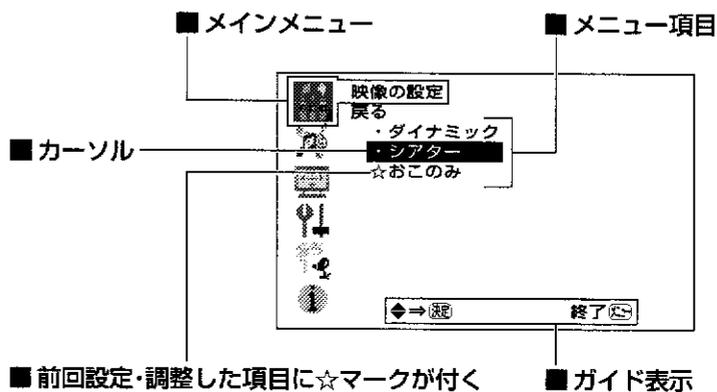
ビデオ機器やパソコンの接続方法について
P.96 ～ P.105 を参照してください。

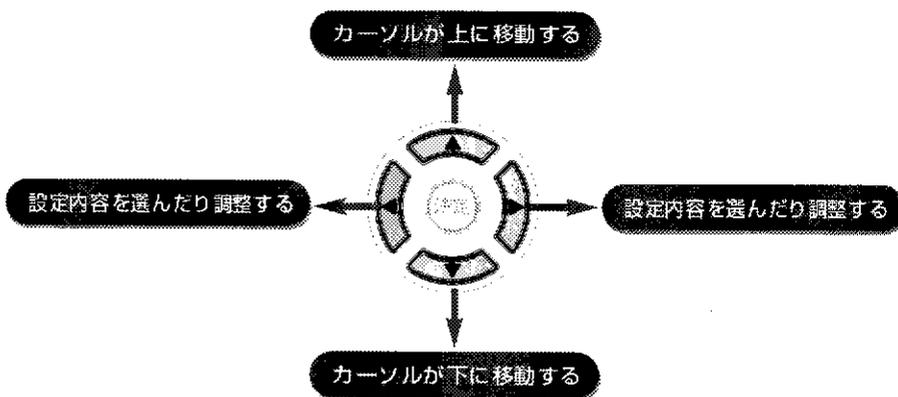
環境の設定

メニュー操作のしかた

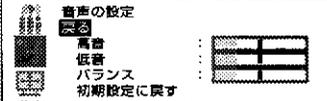
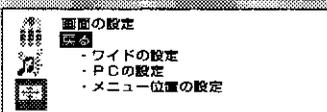
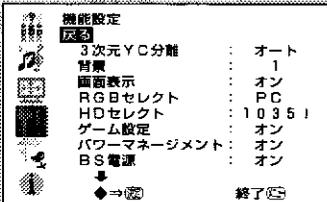
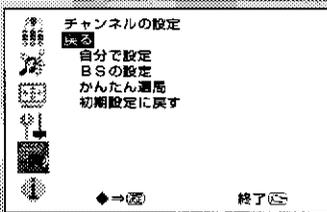
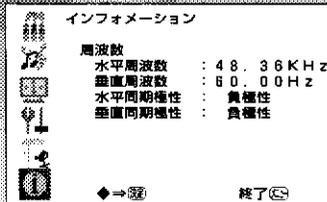
調整や設定は、メニュー画面からメニュー項目（アイコン表示）を選んで行います。
ここでは、メニュー画面の表示のしかたや操作のしかた、項目の内容をご説明します。調整や設定のしかたは、それぞれのページを参照してください。

メニューボタン

メニュー画面を表示したり、消したりするボタンです。

■ メニュー画面（メニューモード）

カーソル（上・下・左・右）ボタン

メニュー項目や設定内容を選んだり、調整したりするボタンです。

決定ボタン

選択や設定した内容を決定し、次のステップへ進むボタンです。

メインメニュー	メニュー項目	できる機能・はたらき	参照ページ
映像の設定	ダイナミック	明暗がはっきりした、メリハリのある映像にします。	P.40
	シアター	映画館のような、暗い画面で繊細さを重視した映像にします。	P.40
	おこのみ		
	・コントラスト	映像の濃淡を調整します。	P.41
	・明るさ	画面の明るさを調整します。	P.41
	・色の濃さ	色の濃淡を調整します。	P.41
	・色あい	色あいを調整します。	P.41
	・色温度	色あいを赤っぽく／自然に／青っぽく設定します。カスタムを選択時のみ、ホワイトバランス(白色の色あい)を調整します。	P.42
	・NRの設定	ザラついた映像を見やすく設定します。	P.45
	・画質	画面の鮮明度を調整します。	P.41
音声の設定	高音	高音の強弱を調整します。	P.46
	低音	低音の強弱を調整します。	P.46
	バランス	音の中心(左右バランス)を調整します。	P.46
画面の設定	ワイドの設定	ワイド画面の上下位置・上下サイズを調整します。	P.48
	PC の設定	パソコン画面の上下位置・左右位置・オートピクチャー・位相・分周比を調整します。	P.50
	メニュー位置の設定	メニュー画面の表示位置を調整します。	P.52
機能設定	3 次元 YC 分離	映像の輪郭部分のドットノイズや細かいしま模様のモアレをなくして、くっきりした映像にします。	P.54
	背景	ノーマルモードのとき、画面の横に出る映像のない部分の明るさを調整します。	P.55
	画面表示	画面にチャンネル表示・画面モードを表示する／しないを設定します。	P.56
	RGBセレクト	パソコン画面がイメージ通りに映らないとき、RGB 入力信号に合わせて最適な画面に設定します。	P.57
	HDセレクト	高精細映像の垂直ラインを設定します。	P.58
	ゲーム設定	入力端子をゲーム専用に設定します。	P.59
	パワーマネージメント	パソコンを接続したとき、省電力ディスプレイとして使用できるように設定します。	P.60
	BS 電源	BS アンテナ(コンバーター)への電源供給(入／切)を設定します。	P.62
	PLE	パソコン画面の輝度調整を設定します。	P.63
	ロングライフモード	画面を反転表示(ネガ／ポジ)します。	P.64
	シネマモード	DVD ソフトに記録された映像情報をプログレッシブ出力するように設定します。	P.65
チャンネルの設定	自分で設定	手動でリモコン番号・受信チャンネル・チャンネル表示番号を設定します。また、受信チャンネルを微調整します。	P.68
		見ないチャンネルを飛び越し設定します。	P.70
		CATV チャンネルを設定します。	P.72
		多様なゴーストを除去し、くっきりと鮮明な映像にします。	P.74
	BS の設定	BS デコーダー入力を設定します。	P.76
		見ない BS チャンネルを飛び越し設定します。	P.78
		BSチャンネルをロックして、切換わらなくします。(BS ジャック)	P.80
		BS レベル表示を目安とし、BSアンテナの向きを調整します。	P.82
	かんたん選局	テレビ放送を自動で選局し、設定します。	P.84
インフォメーション	周波数	現在使用している入力信号の周波数と同期極性を確認します。	P.85

映像の設定
戻る
・ダイナミック
・シアター
☆おこのみ
◆⇒設　終了

音声の設定
戻る
高音
低音
バランス
初期設定に戻す

画面の設定
戻る
・ワイドの設定
・PCの設定
・メニュー位置の設定

機能設定
戻る
3次元YC分離 : オート
背景 : 1
画面表示 : オン
RGBセレクト : PC
HDセレクト : 1035I
ゲーム設定 : オン
パワーマネージメント : オン
BS電源 : オン
◆⇒設　終了

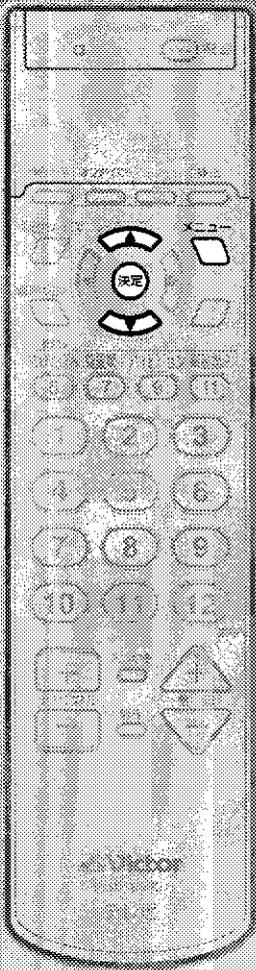
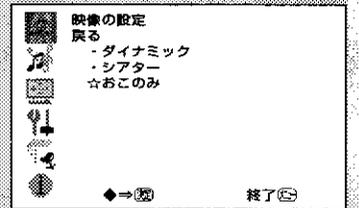
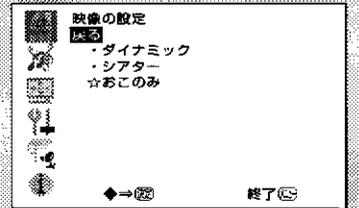
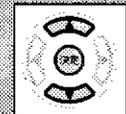
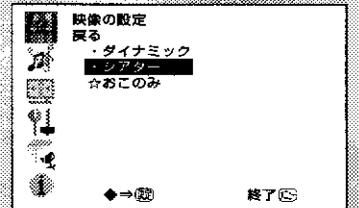
機能設定
PLE ◀ オート ▶
ロングライフモード : オフ
シネマモード : オフ
初期設定に戻す
◆⇒設　終了

チャンネルの設定
戻る
自分で設定
BSの設定
かんたん選局
初期設定に戻す
◆⇒設　終了

インフォメーション
周波数
水平周波数 : 48.36KHz
垂直周波数 : 60.00Hz
水平同期極性 : 負極性
垂直同期極性 : 負極性
◆⇒設　終了

映像を設定する

部屋の明るさや映像ソフトに合わせて、映像が設定できます。

例 「シアター」に設定する

これで終わりです。

お知らせ

映像設定の種類について

●ダイナミック
明るいお部屋で見るときに設定します。明暗がはっきりした、メリハリのある映像になります。

●シアター
暗いお部屋で見るときに設定します。映画館のような、暗い画面で繊細さを重視した映像になります。

●おこのみ
詳しくは、P.41 を参照してください。

前のメニュー画面に戻したいときは…
【上下】ボタンで「戻る」を選び、【決定】ボタンを押します。

お好みの映像に調整する

お好みに合わせて、コントラスト・明るさ・色の濃さ・色あい・画質が調整できます。

例 「明るさ」を調整する

1 【メニュー】ボタンを押す

メニューモードになります。

2 【上下】ボタンで「映像の設定」を選び【決定】ボタンを押す

3 【上下】ボタンで「おこのみ」を選び【決定】ボタンを押す

4 【上下】ボタンで「明るさ」を選び【決定】ボタンを押す

5 【左右】ボタンで「明るさ」を調整する

6 【決定】ボタンを押す

▶ これで明るさが調整されました。

◆ 続けて他の調整をしたいときは…
4 の操作から行ってください。

7 【メニュー】ボタンを押す

通常の画面に戻ります。

これで終わりです。

お知らせ

映像の調整画面について

● コントラスト
映像の濃淡が変わります。

● 明るさ
画面の明るさが変わります。

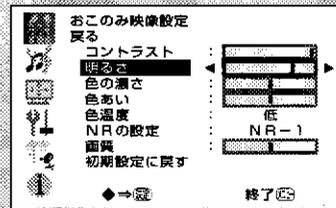
● 色の濃さ
色の濃淡が変わります。

● 色あい
色あいが変わります。肌色や風景などを自然な色あいに調整してください。

● 画質
画面の鮮明度が変わります。柔らかい画質からくっきりした画質まで、お好みに合わせて調整してください。

パソコン画面の映像の調整について
パソコン画面では、「コントラスト」と「明るさ」のみの調整となります。

おこのみ映像設定をご購入時の内容に戻したいときは…
【上下】ボタンで「初期設定に戻す」を選び、【決定】ボタンを押します。

前のメニュー画面に戻したいときは…
【上下】ボタンで「戻る」を選び、【決定】ボタンを押します。

色温度を設定する

色温度の設定ができます。

例　色温度を「中」に設定する

1
【メニュー】ボタンを押す
メニューモードになります。

2
【上下】ボタンで「映像の設定」を選び【決定】ボタンを押す

3
【上下】ボタンで「おこのみ」を選び【決定】ボタンを押す

4
【上下】ボタンで「色温度」を選ぶ

5
【左右】ボタンで「中」を選ぶ
左右 ボタンを押すごとに切換わります。
→高↔中↔低↔カスタム←
▶ これでホワイトバランスが設定されました。

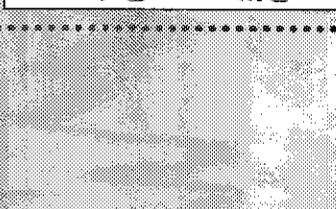
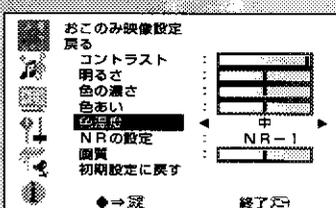
6
【メニュー】ボタンを押す
通常の画面に戻ります。

これで終わりです。

お知らせ

色温度とは…
白色の色あいを数値的に表したものを色温度といいます。
単位はケルビン(K)で表します。
画面は色温度が低いと赤っぽく、高いと青っぽく表示されます。

色温度の種類について
●高
青っぽく表示します。
●中
自然な色あいに表示します。
●低
赤っぽく表示します。
●カスタム
色あいを自分で調整できます。
厳密な白色のバランス調整を必要とするときご使用ください。(P.43 参照)

おこのみ映像設定をご購入時の内容に戻したいときは…
【上下】ボタンで「初期設定に戻す」を選び、【決定】ボタンを押します。

前のメニュー画面に戻したいときは…
【上下】ボタンで「戻る」を選び、【決定】ボタンを押します。

自分でホワイトバランスを調整する

自分で白色のバランスが調整できます。

例 カスタムの「G ドライブ」を調整する

1 【メニュー】ボタンを押す

メニューモードになります。

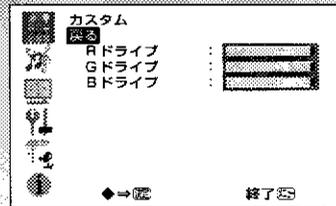
2 【上下】ボタンで「映像の設定」を選び【決定】ボタンを押す

3 【上下】ボタンで「おこのみ」を選び【決定】ボタンを押す

4 【上下】ボタンで「色温度」を選ぶ

5 【左右】ボタンで「カスタム」を選ぶ

【左右】ボタンを押すごとに切換わります。

→ 高 ↔ 中 ↔ 低 ↔ カスタム ←

6 【決定】ボタンを押す

7 【上下】ボタンで「G ドライブ」を選び【決定】ボタンを押す

次のページに続きます。

お知らせ

色温度とは…

白色の色あいを数値的に表したものを色温度といいます。
単位はケルビン(K)で表します。
画面は色温度が低いと赤っぽく、高いと青っぽく表示されます。

ホワイトバランスの調整について

明るいときと暗いときの白色のバランスを調整します。

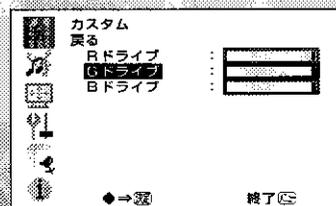
●R ドライブ
白レベルの赤の強弱を調整します。

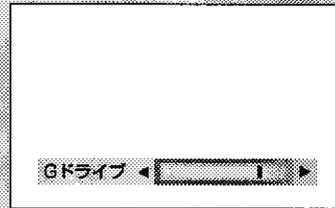
●G ドライブ
白レベルの緑の強弱を調整します。

●B ドライブ
白レベルの青の強弱を調整します。

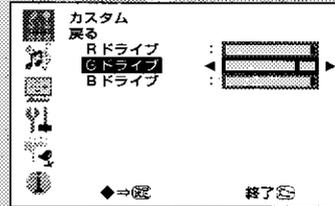
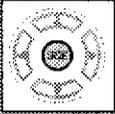
おこのみ映像設定をご購入時の内容に戻したいときは…

【上下】ボタンで「初期設定に戻す」を選び、【決定】ボタンを押します。

前のメニュー画面に戻したいときは…

【上下】ボタンで「戻る」を選び、【決定】ボタンを押します。

8 【左右】ボタンで「Gドライブ」を調整する

9 【決定】ボタンを押す

▶ これでGドライブが調整されました。

◆ 続けて他の調整をしたいときは…
7 の操作から行ってください。

10 【メニュー】ボタンを押す

通常の画面に戻ります。

これで終わりです。

映像のざらつきを少なくする

放送の受信状態が悪くて画面がざらついているときや、ビデオで画質の悪いテープを再生しているときなどに設定すると効果的です。

例 NRを「NR－3」に設定する

1 【メニュー】ボタンを押す

メニューモードになります。

2 【上下】ボタンで「映像の設定」を選び【決定】ボタンを押す

3 【上下】ボタンで「おこのみ」を選び【決定】ボタンを押す

4 【上下】ボタンで「NRの設定」を選ぶ

5 【左右】ボタンで「NR－3」を選ぶ

【左右】ボタンを押すごとに切換わります。

→オフ↔NR-1↔NR-2↔NR-3←

▶ これでNRが設定されました。

6 【メニュー】ボタンを押す

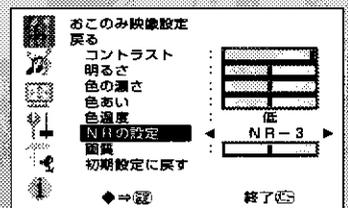
通常の画面に戻ります。

これで終わりです。

お知らせ

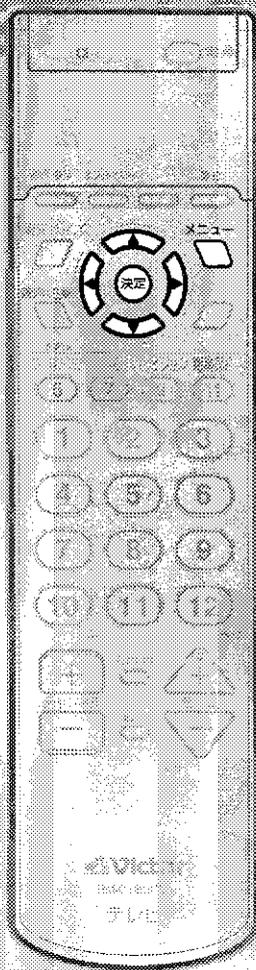
NRとは…
- ノイズリダクション(Noise Reduction)機能を意味します。
- 映像のざらつきを減少させるはたらきをします。

NRの種類について
NRは3種類の中から選ぶことができます。
- **NR－1**
ざらつきが少なくなります。
- **NR－2**
さらに効果が強くなります。
- **NR－3**
極端に効果が強くなります。
- **オフ**
解除されます。

おこのみ映像設定をご購入時の内容に戻したいときは…
【上下】ボタンで「初期設定に戻す」を選び、【決定】ボタンを押します。

前のメニュー画面に戻したいときは…
【上下】ボタンで「戻る」を選び、【決定】ボタンを押します。

高音・低音・左右のバランスを調整する

お好みに合わせて、高音・低音・左右のバランスが調整できます。

例 「低音」を調整する

お知らせ

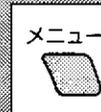
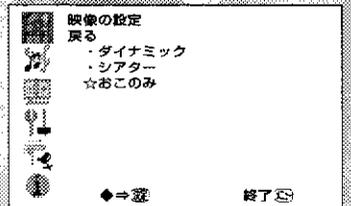
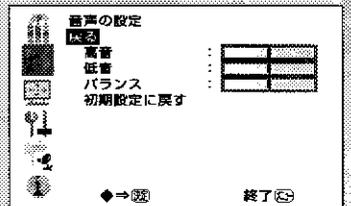
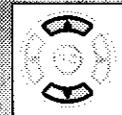
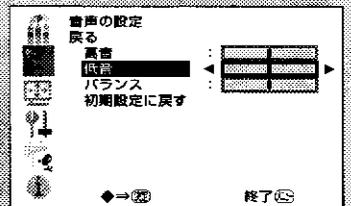
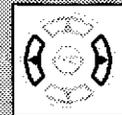
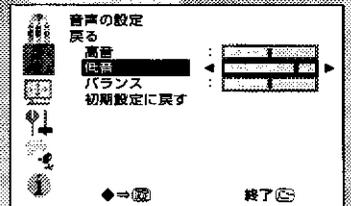
音声の調整画面について

●高音
高音の強弱が変わります。

●低音
低音の強弱が変わります。

●バランス
音の中心が左右に変わります。

音声の設定をご購入時の内容に戻したいときは…
【上下】ボタンで「初期設定に戻す」を選び、【決定】ボタンを押します。

前のメニュー画面に戻したいときは…
【上下】ボタンで「戻る」を選び、【決定】ボタンを押します。

5 【メニュー】ボタンを押す

通常の画面に戻ります。

これで終わりです。

ワイド画面の位置やサイズを調整する

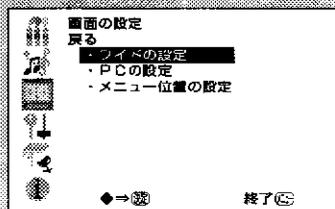
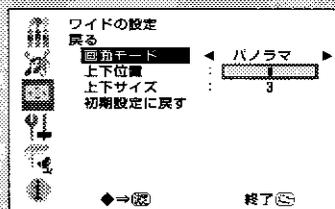
ワイド画面の上下位置や上下サイズが調整できます。

例 シネマの「上下位置」を調整する

1 【メニュー】ボタンを押す

メニューモードになります。

2 【上下】ボタンで「画面の設定」を選び【決定】ボタンを押す

3 【上下】ボタンで「ワイドの設定」を選び【決定】ボタンを押す

4 【上下】ボタンで「画面モード」を選ぶ

5 【左右】ボタンで「シネマ」を選ぶ

【左右】ボタンを押すごとに切換わります。

パノラマ ↔ シネマ ↔ ノーマル ↔ フル ↔ オートパノラマ ↔ パノラマ

6 【上下】ボタンで「上下位置」を選び【決定】ボタンを押す

7 【左右】ボタンで「上下位置」を調整する

お知らせ

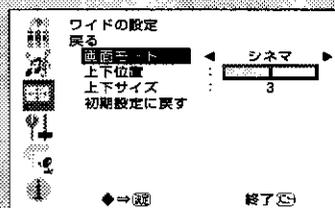
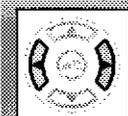
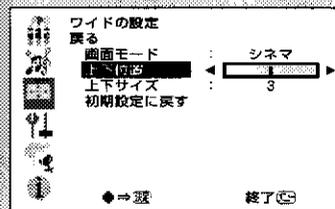
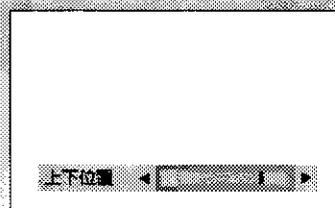
ワイドの設定について

「画面モード」が「シネマ」以外では、「上下位置」「上下サイズ」の調整はできません。

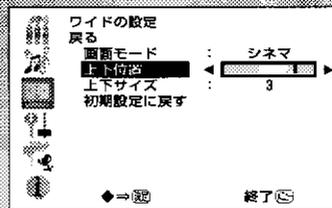
ワイドの設定をご購入時の内容に戻したいときは…

【上下】ボタンで「初期設定に戻す」を選び、【決定】ボタンを押します。

前のメニュー画面に戻したいときは…

【上下】ボタンで「戻る」を選び、【決定】ボタンを押します。

8 【決定】ボタンを押す

▶ これでシネマの上下位置が調整されました。

◆ 続けて他の調整をしたいときは…
6 の操作から行ってください。

9 【メニュー】ボタンを押す

通常の画面に戻ります。

これで終わりです。

調整画面について

上下位置の調整

【左】ボタン：下に移動　【右】ボタン：上に移動

映像の上下位置が変わります。

上下サイズの調整

【左】ボタン：縮む　【右】ボタン：伸びる

映像の上下サイズが変わります。

調整範囲：０～３

パソコン画面の位置・位相・分周比を調整する

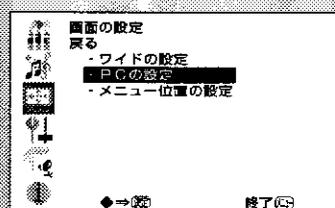
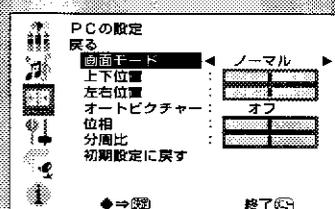
パソコン画面の上下位置や左右位置などが調整できます。

例 フルの「上下位置」を調整する

1 【メニュー】ボタンを押す

メニューモードになります。

2 【上下】ボタンで「画面の設定」を選び【決定】ボタンを押す

3 【上下】ボタンで「PCの設定」を選び【決定】ボタンを押す

4 【上下】ボタンで「画面モード」を選ぶ

5 【左右】ボタンで「フル」を選ぶ

【左右】ボタンを押すごとに切換わります。

ノーマル ←→ フル

6 【上下】ボタンで「上下位置」を選び【決定】ボタンを押す

7 【左右】ボタンで「上下位置」を調整する

お知らせ

画面モードについて

●ノーマル

通常の映像と同じ画面サイズ(4:3)のとき設定します。

●フル

画面いっぱいに映す、横長サイズのとき設定します。

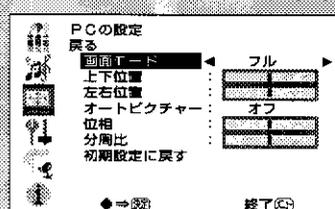
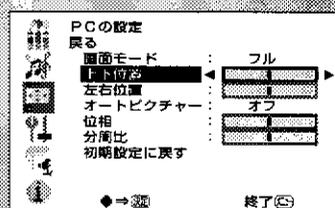
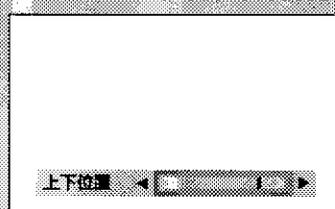
位相・分周比の調整について

「オートピクチャー」が「オート」のときは、位相・分周比は自動で調整されます。ご自分で調整をする場合は、「オートピクチャー」を「オフ」にしてから行ってください。

PCの設定をご購入時の内容に戻したいときは…

【上下】ボタンで「初期設定に戻す」を選び、【決定】ボタンを押します。

前のメニュー画面に戻したいときは…

【上下】ボタンで「戻る」を選び、【決定】ボタンを押します。

8 【決定】ボタンを押す

▶ これでフルの上下位置が調整されました。

◆ 続けて他の調整をしたいときは…
4 の操作から行ってください。

9 【メニュー】ボタンを押す

通常の画面に戻ります。

これで終わりです。

調整画面について

上下位置の調整

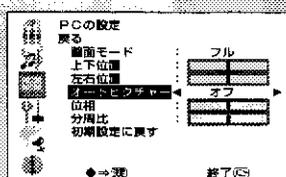
▶ 映像の上下位置が変わります。

【左】ボタン：下に移動　【右】ボタン：上に移動

左右位置の調整

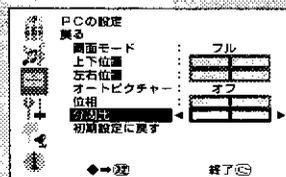
▶ 映像の左右位置が変わります。

【左】ボタン：左に移動　【右】ボタン：右に移動

オートピクチャーの調整

▶ 「オート」に設定すると、位相と分周比が自動で調整されます。
【左右】ボタンを押すごとに切換わります。 オート ↔ オフ

位相の調整

▶ 画面にちらつきが出たときに調整します。
【左右】ボタンで調整してください。

分周比の調整

▶ 画面にしま模様が出たときに調整します。
【左右】ボタンで調整してください。

メニュー画面の表示位置を設定する

各種の設定・調整などで表示するメニュー画面の位置が設定できます。

例 メニュー画面の「上下位置」を設定する

1 【メニュー】ボタンを押す

メニュー

メニューモードになります。

映像の設定
戻る
・ダイナミック
・シアター
☆おこのみ
◆⇒決定　終了

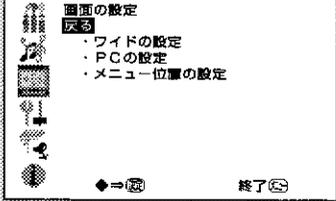
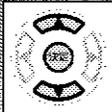
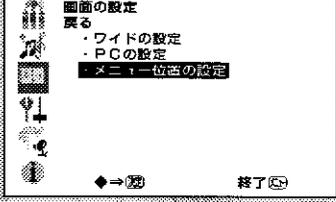
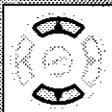
2 【上下】ボタンで「画面の設定」を選び【決定】ボタンを押す

画面の設定
戻る
・ワイドの設定
・PCの設定
・メニュー位置の設定
◆⇒決定　終了

3 【上下】ボタンで「メニュー位置の設定」を選び【決定】ボタンを押す

画面の設定
戻る
・ワイドの設定
・PCの設定
・メニュー位置の設定
◆⇒決定　終了

4 【上下】ボタンで「上下位置」を選ぶ

メニュー位置の設定
戻る
上下位置
左右位置
初期設定に戻す
◆⇒決定　終了

5 【左右】ボタンで「上下位置」を選ぶ

【左右】ボタンを押すと、メニューの表示位置が変化します。

◆続けて他の設定をしたいときは…
4 の操作から行ってください。

メニュー位置の設定
戻る
上下位置
左右位置
初期設定に戻す
◆⇒決定　終了

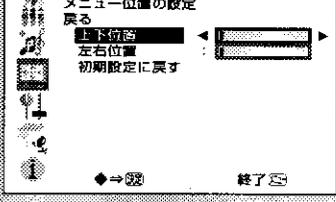
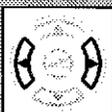
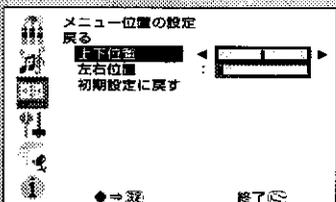
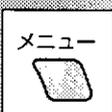
6 【メニュー】ボタンを押す

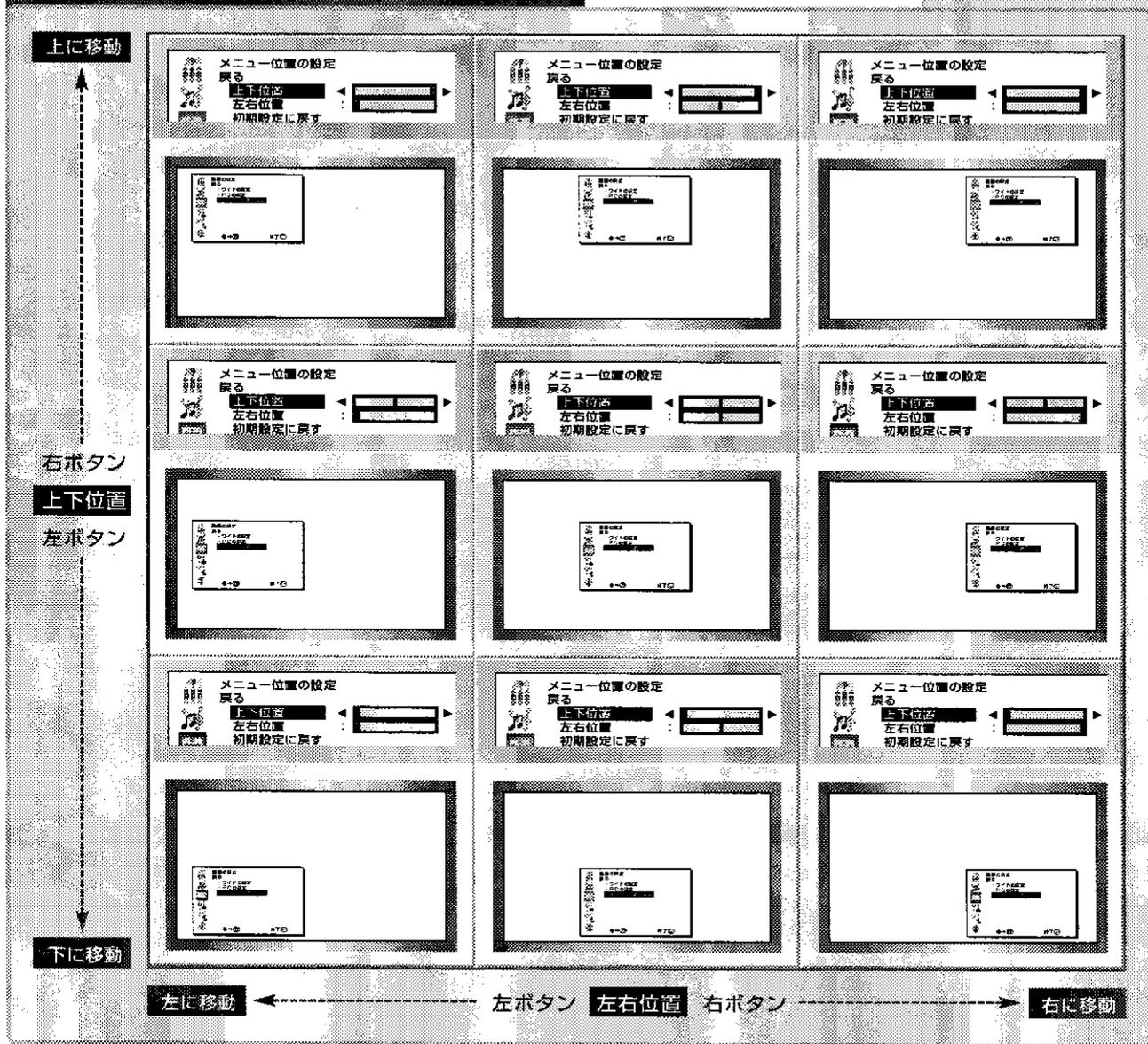
メニュー

通常の画面に戻ります。

これで終わりです。

お知らせ

メニュー位置の設定をご購入時の内容に戻したいときは…
【上下】ボタンで「初期設定に戻す」を選び、【決定】ボタンを押します。

前のメニュー画面に戻したいときは…
【上下】ボタンで「戻る」を選び、【決定】ボタンを押します。

設定画面の位置関係について

色彩をくっきり再現する

映像の輪郭部分のドットノイズや、細かいしま模様のモアレをなくして、くっきりした映像に設定できます。

例　3次元YC分離を「オート」に設定する

1 【メニュー】ボタンを押す

メニューモードになります。

2 【上下】ボタンで「機能設定」を選び【決定】ボタンを押す

3 【上下】ボタンで「3次元YC分離」を選ぶ

4 【左右】ボタンで「オート」を選ぶ

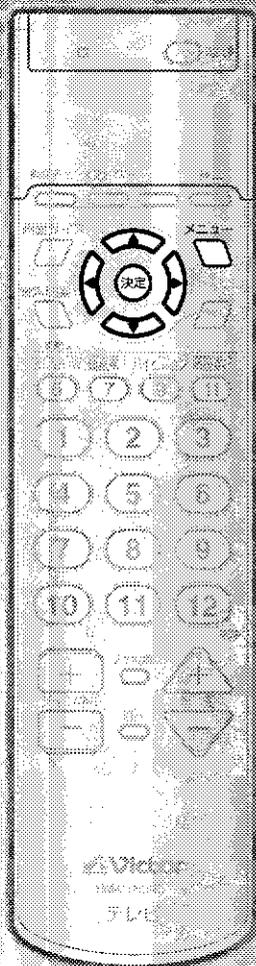
【左右】ボタンを押すごとに切換わります。

オート ←→ オフ

▶ これで3次元YC分離が設定されました。

5 【メニュー】ボタンを押す

通常の画面に戻ります。

これで終わりです。

お知らせ

3次元YC分離の設定について

●オート

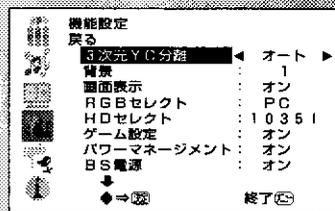
通常は「オート」に設定してご使用ください。入力信号に合わせて、自動的に「オン／オフ」を切換えます。

●オフ

非標準の映像信号（特殊映像）を使用しているゲーム機などを接続すると、二重像に見えて見にくいときがあります。そのときは「オフ」に設定してください。

機能設定の内容をご購入時の状態に戻したいときは…

【上下】ボタンで「初期設定に戻す」を選び、【決定】ボタンを押します。

前のメニュー画面に戻したいときは…

【上下】ボタンで「戻る」を選び、【決定】ボタンを押します。

黒い帯(映像のない部分)の明るさを設定する

ノーマルモードのとき、画面の横に出る映像のない部分の明るさが設定できます。

例 背景を「5」に設定する

1 【メニュー】ボタンを押す

メニューモードになります。

映像の設定
戻る
・ダイナミック
・シアター
☆おこのみ
終了

2 【上下】ボタンで「機能設定」を選び【決定】ボタンを押す

機能設定
戻る
3次元YC分離 : オート
背景 : 1
画面表示 : オン
RGBセレクト : PC
HDセレクト : 1035I
ゲーム設定 : オン
パワーマネージメント : オン
BS電源 : オン
終了

3 【上下】ボタンで「背景」を選ぶ

機能設定
戻る
3次元YC分離 : オート
背景 ◀ 1 ▶
画面表示 : オン
RGBセレクト : PC
HDセレクト : 1035I
ゲーム設定 : オン
パワーマネージメント : オン
BS電源 : オン
終了

4 【左右】ボタンで「5」を選ぶ

【左右】ボタンを押すごとに切換わります。

→ 1 ↔ 2 ↔ … ↔ 7 ↔ 8 ←

▶ これで背景が設定されました。

機能設定
戻る
3次元YC分離 : オート
背景 ◀ 5 ▶
画面表示 : オン
RGBセレクト : PC
HDセレクト : 1035I
ゲーム設定 : オン
パワーマネージメント : オン
BS電源 : オン
終了

5 【メニュー】ボタンを押す

通常の画面に戻ります。

これで終わりです。

背景の設定について

背景の設定は、黒い帯の明るさをお客様の好みに合わせて設定できます。
ノーマルモードの表示部と非表示部(映像のない部分)は、互いに明るさの差が激しいため、濃淡の強い焼き付きを起こす原因となります。よって、なるべく次のように調整することをお奨めします。

1. 映像の表示部と非表示部の明るさの差が縮まるように、背景を設定する。(P.55 参照)
2. 映像のコントラストと明るさを弱める。(P.41 P.63 参照)
3. ロングライフモードの設定を行う。(P.64 参照)

ただし、調整しても焼き付きを起こす時間が若干のびるだけで、焼き付きを抑えることはできません。できる限りワイド画面でご使用ください。

お知らせ

背景の設定について

1…黒色 ――→ 8…明るい灰色
だんだん明るくなる

機能設定の内容をご購入時の状態に戻したいときは…
【上下】ボタンで「初期設定に戻す」を選び、【決定】ボタンを押します。

前のメニュー画面に戻したいときは…
【上下】ボタンで「戻る」を選び、【決定】ボタンを押します。

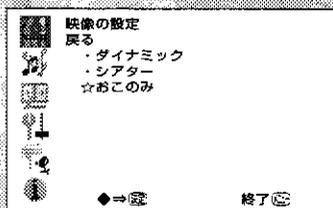
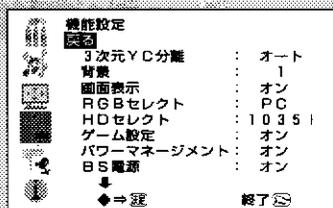
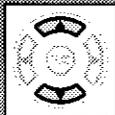
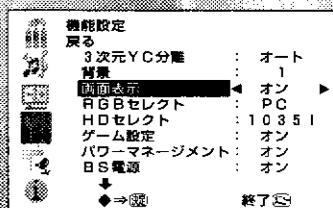
画面表示を設定する

プレゼンテーションで使用するときなど、画面にチャンネル表示･画面モードなどの画面表示が出ないように設定できます。

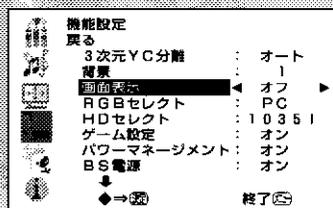
お願い
「画面表示」設定を「オフ」にすると、メニュー以外の画面表示がすべて表示されなくなります。
必要なとき以外は、設定を「オン」にしてご使用ください。

例 画面表示を「オフ」に設定する

1 【メニュー】ボタンを押す

メニューモードになります。

2 【上下】ボタンで「機能設定」を選び【決定】ボタンを押す

3 【上下】ボタンで「画面表示」を選ぶ

4 【左右】ボタンで「オフ」を選ぶ

【左右】ボタンを押すことに切換わります。

▶ これで画面表示が設定されました。

5 【メニュー】ボタンを押す

通常の画面に戻ります。

これで終わりです。

お知らせ

画面表示の設定について

●オン
画面表示が出ます。

●オフ
画面表示が出ません。

機能設定の内容をご購入時の状態に戻したいときは…
【上下】ボタンで「初期設定に戻す」を選び、【決定】ボタンを押します。

前のメニュー画面に戻したいときは…
【上下】ボタンで「戻る」を選び、【決定】ボタンを押します。

入力信号に合ったパソコン画面にする

パソコン画面がイメージ通りに映らないとき、RGB 入力信号に合わせて最適な画面に設定できます。

例 RGB セレクトを「ワイド」に設定する

1 【メニュー】ボタンを押す

メニュー

メニューモードになります。

映像の設定
戻る
・ダイナミック
・シアター
☆おこのみ
◆⇒決定　終了

2 【上下】ボタンで「機能設定」を選び【決定】ボタンを押す

機能設定
戻る
3次元ＹＣ分離 : オート
背景 : 1
画面表示 : オン
ＲＧＢセレクト : ＰＣ
ＨＤセレクト : 1035 I
ゲーム設定 : オン
パワーマネージメント : オン
ＢＳ電源 : オン
◆⇒決定　終了

3 【上下】ボタンで「RGB セレクト」を選ぶ

機能設定
戻る
3次元ＹＣ分離 : オート
背景 : 1
画面表示 : オン
ＲＧＢセレクト : ◀ ＰＣ ▶
ＨＤセレクト : 1035 I
ゲーム設定 : オン
パワーマネージメント : オン
ＢＳ電源 : オン
◆⇒決定　終了

4 【左右】ボタンで「ビデオ」を選ぶ

【左右】ボタンを押すごとに切換わります。

→ PC ↔ ワイド ←

▶ これでRGB セレクトが設定されました。

機能設定
戻る
3次元ＹＣ分離 : オート
背景 : 1
画面表示 : オン
ＲＧＢセレクト : ◀ ワイド ▶
ＨＤセレクト : 1035 I
ゲーム設定 : オン
パワーマネージメント : オン
ＢＳ電源 : オン
◆⇒決定　終了

5 【メニュー】ボタンを押す

メニュー

通常の画面に戻ります。

これで終わりです。

お知らせ

RGBセレクトの設定について

RGB入力の信号によっては、自動判別ができないため、イメージ通りに映らないことがあります。RGB信号に合ったモードを手動で設定してください。

● PC

通常のパソコン画面を見るときに設定します。通常は「PC」に設定してご使用ください。

● ワイド

852 ドット× 480 ライン、垂直周波数：60Hz、水平周波数：31.72kHz のワイド*VGA 信号を入力するときに設定します。

*VGAは、米国International Business Machines, Inc. の登録商標です。

機能設定の内容をご購入時の状態に戻したいときは…

【上下】ボタンで「初期設定に戻す」を選び、【決定】ボタンを押します。

前のメニュー画面に戻したいときは…

【上下】ボタンで「戻る」を選び、【決定】ボタンを押します。

高精細映像の信号を設定する

入力する高精細映像の垂直ライン(1035本または1080本)が設定できます。

例 HDセレクトを「1080 I」に設定する

1 【メニュー】ボタンを押す

メニューモードになります。

映像の設定
戻る
・ダイナミック
・シアター
☆おこのみ
終了

2 【上下】ボタンで「機能設定」を選び【決定】ボタンを押す

機能設定		
戻る		
3次元YC分離	:	オート
背景	:	1
画面表示	:	オン
RGBセレクト	:	PC
HDセレクト	:	1035 I
ゲーム設定	:	オン
パワーマネージメント	:	オン
BS電源	:	オン

3 【上下】ボタンで「HDセレクト」を選ぶ

機能設定		
戻る		
3次元YC分離	:	オート
背景	:	1
画面表示	:	オン
RGBセレクト	:	PC
HDセレクト		◀1035 I▶
ゲーム設定	:	オン
パワーマネージメント	:	オン
BS電源	:	オン

4 【左右】ボタンで「1080 I」を選ぶ

【左右】ボタンを押すごとに切換わります。

→ 1035 I ↔ 1080 I ←

▶ これでHDセレクトが設定されました。

機能設定		
戻る		
3次元YC分離	:	オート
背景	:	1
画面表示	:	オン
RGBセレクト	:	PC
HDセレクト		◀1080 I▶
ゲーム設定	:	オン
パワーマネージメント	:	オン
BS電源	:	オン

5 【メニュー】ボタンを押す

通常の画面に戻ります。

これで終わりです。

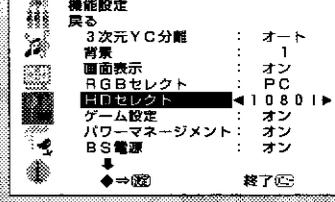
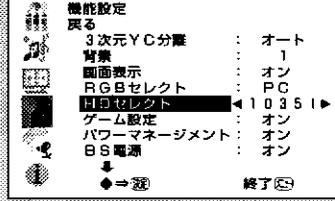
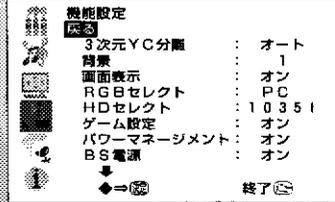
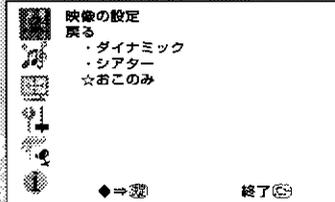
お知らせ

HDセレクトの設定について

●1035 I
アナログのハイビジョンの映像ソースを見るときの設定です。BSデジタルの試験放送のときに、このような画像ソースが送られているときがあります。

●1080 I
デジタル放送を見るときの設定です。

機能設定の内容をご購入時の状態に戻したいときは…
【上下】ボタンで「初期設定に戻す」を選び、【決定】ボタンを押します。

前のメニュー画面に戻したいときは…
【上下】ボタンで「戻る」を選び、【決定】ボタンを押します。

ゲーム用入力端子を設定する

ゲーム用入力端子の設定をすると、自動的にワイド画面に切換える「オートパノラマ」の機能を抑止できます。

例 ゲーム設定を「VIDEO 入力４端子」に設定する

1 【メニュー】ボタンを押す

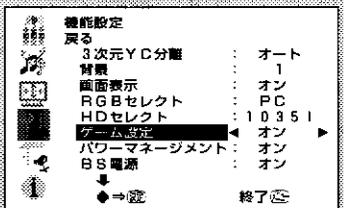
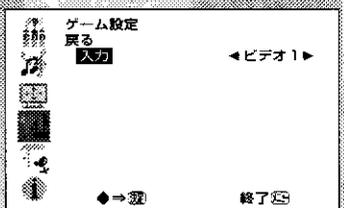
メニューモードになります。

2 【上下】ボタンで「機能設定」を選び【決定】ボタンを押す

3 【上下】ボタンで「ゲーム設定」を選ぶ

4 【左右】ボタンで「オン」を選び【決定】ボタンを押す

【左右】ボタンを押すごとに切換わります。

オン ↔ オフ

5 【上下】ボタンで「入力」を選ぶ

6 【左右】ボタンで「ビデオ 4」を選ぶ

【左右】ボタンを押すごとに切換わります。

ビデオ1 ↔ ビデオ2 ↔ ビデオ3 ↔ ビデオ4 ↔ ビデオ1

▶ これでゲーム設定が設定されました。

7 【メニュー】ボタンを押す

通常の画面に戻ります。

これで終わりです。

お知らせ

ゲーム設定は…

ゲーム設定は、テレビゲーム機を接続する入力端子に対して設定をしてください。設定をすると、自動的にワイド画面に切換える「オートパノラマ」の機能を抑止し、本来の映像でお楽しみいただけます。

ゲーム設定について

● オン
ゲーム入力設定になります。

● オフ
解除します。

画面表示は…

ゲーム設定をしたビデオ入力を選ぶと「(ゲーム)」と表示します。

VIDEO4
(ゲーム)

映像が二重に映るときは…

「3次元YC分離」の設定で「オフ」を選んでください。(P.54 参照)

機能設定の内容をご購入時の状態に戻したいときは…

【上下】ボタンで「初期設定に戻す」を選び、【決定】ボタンを押します。

前のメニュー画面に戻したいときは…

【上下】ボタンで「戻る」を選び、【決定】ボタンを押します。

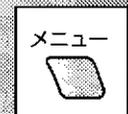
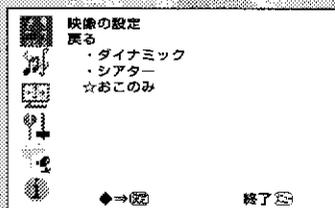
お知らせ

パワーマネージメント機能について

- パワーマネージメント機能とは、一定時間キーボードまたはマウスを操作しない場合に、ディスプレイの消費電力を自動的に軽減させる省エネルギー機能です。この機能は、VESAのDPMS方式に基づいたパソコンと組み合わせたときに、有効になります。
- パソコンの電源が入っていない場合やパソコンと本機が正しく接続されていない場合、パワーマネージメント機能がはたらき、本機はオフステートになります。
- 主にテレビとしてお使いの場合は、「オフ」に設定してください。パワーマネージメント機能がはたらくと、チューナが操作できない場合があります。
- パソコン側のパワーマネージメント機能については、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

パワーマネージメントの設定について

● オン
パワーマネージメント機能がはたらきます。

● オフ
解除されます。

パソコン画面時、自動で省エネする

一定時間操作しないときに、本機の消費電力を自動的に軽減させる省エネ機能です。

例 パワーマネージメントを「オン」に設定する

1

メニュー

【メニュー】ボタンを押す

メニューモードになります。

映像の設定
戻る
・ダイナミック
・シアター
☆おこのみ
終了

2

【上下】ボタンで「機能設定」を選び【決定】ボタンを押す

機能設定
戻る
3次元YC分離 : オート
背景 : 1
画面表示 : オン
RGBセレクト : PC
HDセレクト : 1035I
ゲーム設定 : オン
パワーマネージメント : オフ
BS電源 : オン
終了

3

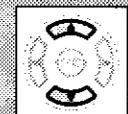
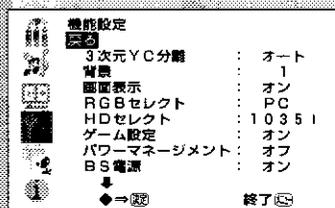
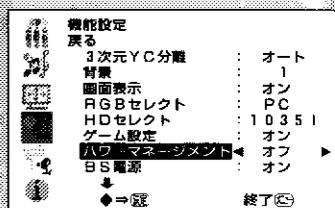
【上下】ボタンで「パワーマネージメント」を選ぶ

機能設定
戻る
3次元YC分離 : オート
背景 : 1
画面表示 : オン
RGBセレクト : PC
HDセレクト : 1035I
ゲーム設定 : オン
パワーマネージメント ◀ オフ ▶
BS電源 : オン
終了

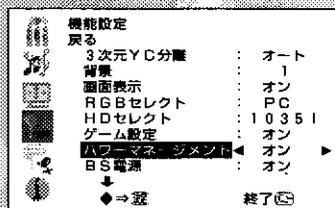
4

【左右】ボタンで「オン」を選ぶ

【左右】ボタンを押すごとに切換わります。

オン ←→ オフ

▶ これでパワーマネージメントが設定されました。

機能設定
戻る
3次元YC分離 : オート
背景 : 1
画面表示 : オン
RGBセレクト : PC
HDセレクト : 1035I
ゲーム設定 : オン
パワーマネージメント ◀ オン ▶
BS電源 : オン
終了

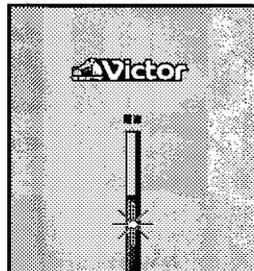
5

メニュー

【メニュー】ボタンを押す

通常の画面に戻ります。

これで終わりです。

パワーマネージメント機能と電源ランプについて

パワーマネージメント機能の状態は、本体前面の電源ランプで確認できます。

パワーマネージメントモード	電源ランプ	パワーマネージメント動作状態	内　容	復帰方法
オンステート	緑　色	OFF	パソコンから水平／垂直同期信号が入力されています。	通常、パソコンを使用している状態ですので、必要ありません。
スタンバイステート	橙　色	ON	パソコンから水平同期信号が入力されていません。	キーボードやマウスを操作する。即時に画面が表示されます。
サスペンドステート	赤　色	ON	パソコンから垂直同期信号が入力されていません。	キーボードやマウスを操作する。画面が表示されますが、スタンバイステートのときより表示されるまでに時間がかかります。
オフステート	赤　色	ON	パソコンから水平／垂直同期信号が入力されていません。	キーボードやマウスを操作する。画面が表示されますが、スタンバイステートのときより表示されるまでに時間がかかります。

お知らせ

機能設定の内容をご購入時の状態に戻したいときは…
【上下】ボタンで「初期設定に戻す」を選び、【決定】ボタンを押します。

前のメニュー画面に戻したいときは…
【上下】ボタンで「戻る」を選び、【決定】ボタンを押します。

BS 電源を設定する

BSアンテナ(コンバーター)への電源供給(入／切)を設定します。

例 BS 電源を「オン」に設定する

1 【メニュー】ボタンを押す

メニューモードになります。

2 【上下】ボタンで「機能設定」を選び【決定】ボタンを押す

3 【上下】ボタンで「BS 電源」を選ぶ

4 【左右】ボタンで「オン」を選ぶ

【左右】ボタンを押すごとに切換わります。

オン ↔ オフ

▶ これで BS 電源が設定されました。

5 【メニュー】ボタンを押す

通常の画面に戻ります。

これで終わりです。

お知らせ

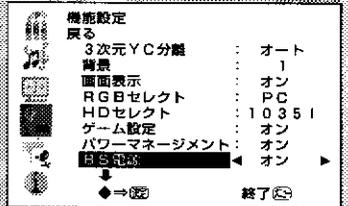
BS電源の設定について

● オン
BSアンテナ（コンバーター）へ電源を供給します。

● オフ
BSアンテナ（コンバーター）へ電源を供給しません。

BSアンテナやチューナなどのBS受信機の接続台数により設定が異なります。（P.94 参照）

BSアンテナを接続するときは…
BSアンテナのケーブルを接続するときは、故障の原因となりますので「BS電源」の設定を必ず「オフ」にしてから行ってください。（P.94 参照）

機能設定の内容をご購入時の状態に戻したいときは…
【上下】ボタンで「初期設定に戻す」を選び、【決定】ボタンを押します。

前のメニュー画面に戻したいときは…
【上下】ボタンで「戻る」を選び、【決定】ボタンを押します。

パソコン画面の輝度を最小にする

パソコン画面における輝度を自動で調整したり、最小に固定することができます。明暗のはっきりした静止画像を映すことが多い場合には、「ロック」に設定します。

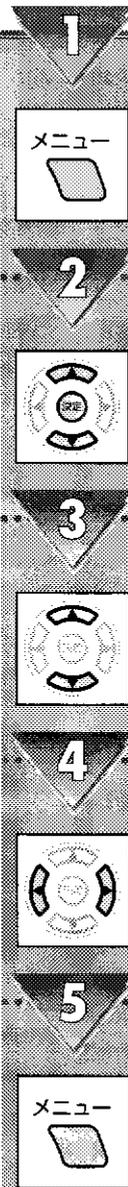
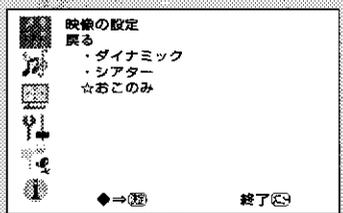
例 PLE を「ロック」に設定する

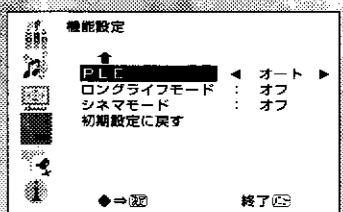
1 【メニュー】ボタンを押す

メニューモードになります。

映像の設定
戻る
・ダイナミック
・シアター
☆おこのみ
終了

2 【上下】ボタンで「機能設定」を選び【決定】ボタンを押す

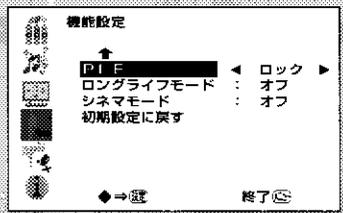
機能設定
戻る
3次元YC分離 : オート
背景 : 1
画面表示 : オン
RGBセレクト : PC
HDセレクト : 1035I
ゲーム設定 : オン
パワーマネージメント : オン
BS電源 : オン
終了

3 【上下】ボタンで「PLE」を選ぶ

機能設定
PLE ◀ オート ▶
ロングライフモード : オフ
シネマモード : オフ
初期設定に戻す
終了

4 【左右】ボタンで「ロック」を選ぶ

【左右】ボタンを押すごとに切換わります。

オート ↔ ロック

▶ これで PLE が設定されました。

機能設定
PLE ◀ ロック ▶
ロングライフモード : オフ
シネマモード : オフ
初期設定に戻す
終了

5 【メニュー】ボタンを押す

通常の画面に戻ります。

これで終わりです。

お知らせ

PLE の設定について
パソコン使用時に画面の焼き付きの発生を低減させるために、画面の輝度を調整する機能で、通常は「ロック」に設定することをお奨めします。

● オート
パソコン画面の輝度を映像に適したモードに自動設定し、映像を見やすくします。ただし、明暗のはっきりした静止画像を映すことが多い場合、部分的に消えない映像(焼き付き)の原因になることがあります。

● ロック
パソコン画面の輝度を最小に固定します。

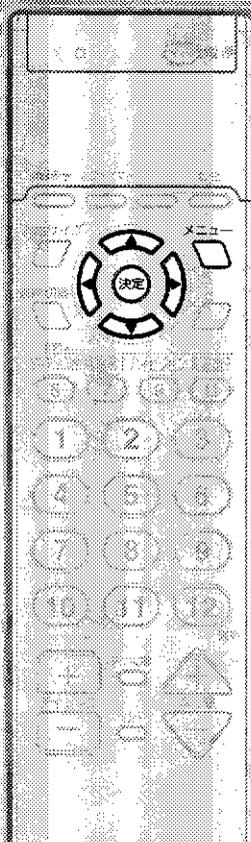
画面の焼き付きについて
詳しくは、P.64 を参照してください。

機能設定の内容をご購入時の状態に戻したいときは…
【上下】ボタンで「初期設定に戻す」を選び、【決定】ボタンを押します。

前のメニュー画面に戻したいときは…
【上下】ボタンで「戻る」を選び、【決定】ボタンを押します。

画面の焼き付きを低減させる

画面の焼き付きを低減させるために、画面を反転表示(ネガ／ポジ)します。

例 ロングライフモードを「オン」に設定する

1 【メニュー】ボタンを押す

メニューモードになります。

2 【上下】ボタンで「機能設定」を選び【決定】ボタンを押す

3 【上下】ボタンで「ロングライフモード」を選ぶ

4 【左右】ボタンで「オン」を選ぶ

【左右】ボタンを押すごとに切換わります。

オン ←→ オフ

▶ これでロングライフモードが設定されました。

5 【メニュー】ボタンを押す

通常の画面に戻ります。

これで終わりです。

お願い

画面の焼き付きについて

プラズマディスプレイパネルの特性として、一定時間同じ画面を表示し続けますと、部分的に消えない残像(焼き付き)が発生します。これは、蓄積効果により輝度劣化が生じるためです。
この焼き付きを避けるために、一定時間同じ画面を表示することや、ノーマルモードでのご使用は極力行わないでください。
焼き付きが発生した場合は、ビデオソフトなどの動きのある映像を映してください。焼き付きのレベルが軽いときは、次第に目立たなくなる場合があります。しかし、一度発生した焼き付きは、完全には消えません。
特に固定表示を頻雑に使用される場合は、PLEを「ロック」に設定したり(P.63 参照)、ワイド画面でのご使用をお奨めします。

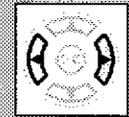
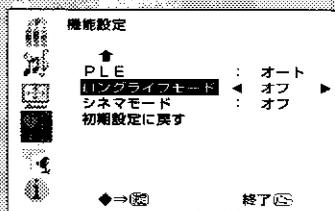
お知らせ

ロングライフモードの設定について

- オン：ロングライフ機能がはたらきます。
- オフ：解除します。

機能設定の内容をご購入時の状態に戻したいときは…

【上下】ボタンで「初期設定に戻す」を選び、【決定】ボタンを押します。

前のメニュー画面に戻したいときは…

【上下】ボタンで「戻る」を選び、【決定】ボタンを押します。

DVD ソフトを最適な映像にする

DVD ソフトに記録された映像情報をプログレッシブ出力するための変換モードです。NTSC と 480 I(60Hz)のときのみ、有効です。

例 シネマモードを「オン」に設定する

1 【メニュー】ボタンを押す

メニューモードになります。

映像の設定
戻る
・ダイナミック
・シアター
☆おこのみ
終了

2 【上下】ボタンで「機能設定」を選び【決定】ボタンを押す

機能設定
戻る
3次元YC分離 : オート
背景 : 1
画面表示 : オン
RGBセレクト : PC
HDセレクト : 1035I
ゲーム設定 : オン
パワーマネージメント : オン
BS電源 : オン
終了

3 【上下】ボタンで「シネマモード」を選ぶ

機能設定
PLE : オート
ロングライフモード : オフ
シネマモード ◀ オフ ▶
初期設定に戻す
終了

4 【左右】ボタンで「オン」を選ぶ

【左右】ボタンを押すごとに切換わります。

オン ←→ オフ

▶ これでシネマモードが設定されました。

機能設定
PLE : オート
ロングライフモード : オフ
シネマモード ◀ オン ▶
初期設定に戻す
終了

5 【メニュー】ボタンを押す

通常の画面に戻ります。

これで終わりです。

お知らせ

シネマモードの設定について

DVD ソフトに記録された映像情報に最適な方法でプログレッシブ出力に変換します。通常は「オン」に設定することをお奨めします。

● オン

フィルム素材として記録された DVD ソフトの再生に適したモードです。フィルムの各コマを独立した3フレームと2フレームのプログレッシブ映像に変換します。

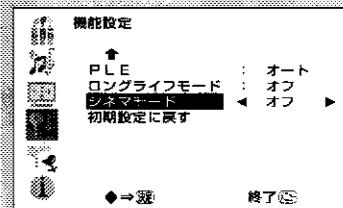
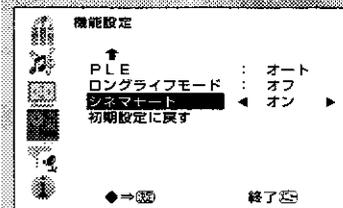
● オフ

ビデオ素材として記録された DVD ソフトの再生に適したモードです。プログレッシブ出力に変換します。

機能設定の内容をご購入時の状態に戻したいときは…

【上下】ボタンで「初期設定に戻す」を選び、【決定】ボタンを押します。

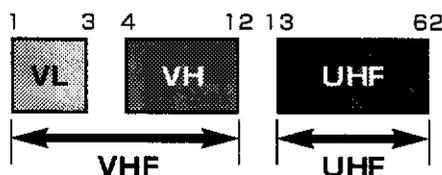
前のメニュー画面に戻したいときは…

【上下】ボタンで「戻る」を選び、【決定】ボタンを押します。

チャンネル設定の前に

チャンネルを設定する前にお読みください。

チャンネルについて

■テレビ放送局のチャンネル

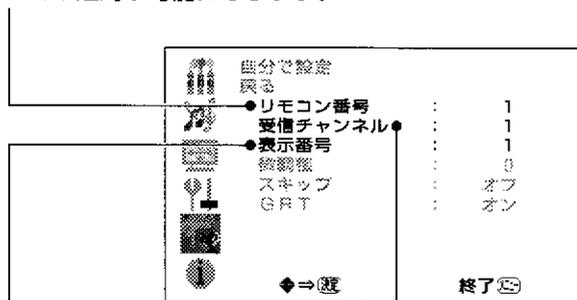
放送局のチャンネルは、VHF(1～3チャンネル〈VL〉、4～12チャンネル〈VH〉)、UHF(13～62チャンネル)があります。

お客様がお住いの地域によって受信できるチャンネルが異なります。詳しくは、お近くの販売店にお問い合わせください。

■CATV(有線テレビジョン)放送について

- 地域独自のテレビ番組を有線で放送するシステムです。
- CATV(有線テレビジョン)放送サービスの行われている地域でのみ、受信できます。
- 受信するには、使用する機器ごとにCATVの番組供給会社との加入手続きが必要です。また、スクランブル方式など有料のCATVの場合は、受信契約に加えアダプタが必要になります。
  詳しくはCATVの番組供給会社、もしくはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

本機では、CATVチャンネルC13～C35のチャンネルが受信できます。

■チャンネルの設定メニューについて

■リモコンのボタン番号のことです。
メニューでは、1～12、13～20、C13～C35の番号が表示されます。
1～12は、リモコンの1～12ボタンに対応しており、ここに登録したチャンネルは、ダイレクトチャンネルボタンで選局することができます。
13～20、C13～C35は、スキップ設定を解除することにより、チャンネル+／-ボタンでの選局が可能になります。

■画面に表示する番号のことです。

■放送局のチャンネルのことです。

こんなときチャンネル設定が必要です

- お客様がお住いの地域で受信できる放送局のチャンネルと、チューナのチャンネル(ご購入時の設定は、VHF 1チャンネル〜12チャンネル)とが異なるとき
- 引っ越しなどで、放送局の受信チャンネルが変わったとき
- お子様のいたずらなどで、チャンネル設定がずれてしまったとき
- UHF放送を楽しみたいとき(ご購入時は、VHFのみの設定のため)
- CATV(有線テレビジョン放送)を楽しみたいとき

地域によっては、すべてのチャンネルがUHF放送の場合もあります。
詳しくは、お近くの販売店にお問い合わせください。

■2種類のチャンネル設定の方法があります。

かんたん選局 受信できるチャンネルをチューナが自動で選局し、設定をします。

自分で設定 お客様が手動で、お好みに設定します。

■こんなときに…

かんたん選局

- お住いの地域で、どのようなチャンネルが受信できるかわからない
- アンテナを接続したが、テレビが映らない
- チャンネル設定は、難しそうでわからない

自分で設定

- 表示するチャンネルの番号を変えたい
- 見ないチャンネルや、放送のないチャンネルを飛び越し設定したい
- 映りの悪いチャンネルを微調整したい
- 自分でチャンネルを設定したい

チャンネル設定は一度設定をすると、上記の「こんなときチャンネル設定が必要です」以外では、再設定をする必要はありません。あわてずゆっくりと設定を行ってください。

ご購入時の設定

ご購入時の設定は、以下の通りです。
VHF放送(1〜12チャンネル)だけを見るときや、BS放送を見るときは設定不要です。

テレビチャンネル

リモコンのボタン番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
画面の表示番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
放送局のチャンネル	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

BSチャンネル

リモコンのボタン番号	BS5	BS7	BS9	BS11
画面の表示番号	BS5	BS7	BS9	BS11
放送局のチャンネル	BS5	BS7	BS9	BS11

自分でチャンネルを設定する

UHF(13～62チャンネル)放送を見るときや、引っ越しなどで放送局のチャンネルが変わったときに設定が必要になります。

例 リモコンのダイレクトチャンネルボタン【5】を押したとき、UHF放送の42チャンネルが映るように設定する。また、画面に表示する番号を「42」に設定する

1 【メニュー】ボタンを押す

メニュー

メニューモードになります。

映像の設定
戻る
・ダイナミック
・シアター
☆おこのみ
◆⇒決定　終了

2 【上下】ボタンで「チャンネルの設定」を選び【決定】ボタンを押す

チャンネルの設定
戻る
自分で設定
BSの設定
かんたん選局
初期設定に戻す
◆⇒決定　終了

3 【上下】ボタンで「自分で設定」を選び【決定】ボタンを押す

チャンネルの設定
戻る
自分で設定
BSの設定
かんたん選局
初期設定に戻す
◆⇒決定　終了

4 【上下】ボタンで「リモコン番号」を選ぶ

自分で設定
戻る
リモコン番号 ◀ 1 ▶
受信チャンネル : 1
表示番号 : 1
微調整 : 0
スキップ : オフ
GRT : オン
◆⇒決定　終了

5 【左右】ボタンで「5」を選ぶ

【左右】ボタンを押すごとに切換わります。

→ 1 ↔ 2 ↔ … ↔ 19 ↔ 20 ← C13 ↔ … ↔ C35 →

詳しくは、左記「お知らせ」をお読みください。

自分で設定
戻る
リモコン番号 ◀ 5 ▶
受信チャンネル : 5
表示番号 : 5
微調整 : 0
スキップ : オフ
GRT : オン
◆⇒決定　終了

6 【上下】ボタンで「受信チャンネル」を選ぶ

自分で設定
戻る
リモコン番号 : 5
受信チャンネル ◀ 5 ▶
表示番号 : 5
微調整 : 0
スキップ : オフ
GRT : オン
◆⇒決定　終了

7 【左右】ボタンで「42」を選ぶ

【左右】ボタンを押すごとに切換わります。

→ 1 ↔ 2 ↔ … ↔ 61 ↔ 62 ← C13 ↔ … ↔ C35 →

自分で設定
戻る
リモコン番号 : 5
受信チャンネル ◀ 42 ▶
表示番号 : 5
微調整 : 0
スキップ : オフ
GRT : オン
◆⇒決定　終了

お知らせ

手順5のメニュー項目「リモコン番号」について

VHF放送とUHF放送のチャンネル設定で使用するのは「1」～「20」までです。
「1」～「12」までの番号に登録したチャンネルは、リモコンの【ダイレクトチャンネル】ボタンで選局ができるようになります。
「13」～「20」までの番号に登録したチャンネルは、【チャンネル＋／－】ボタンでのみ選局ができるようになります。使用頻度の高いチャンネルは「1」～「12」までの番号に登録し、使用頻度の低いチャンネルは、「13」～「20」までの番号に登録することをおすすめします。

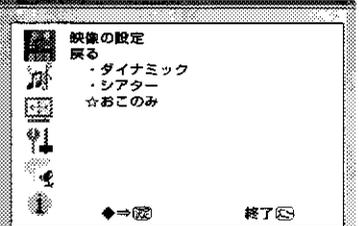
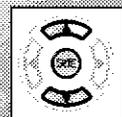
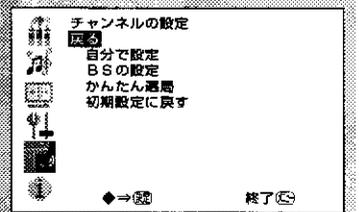
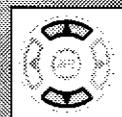
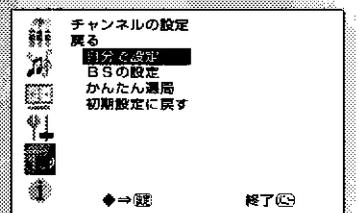
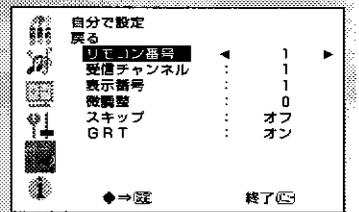
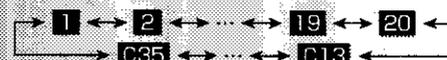
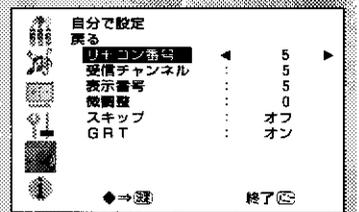
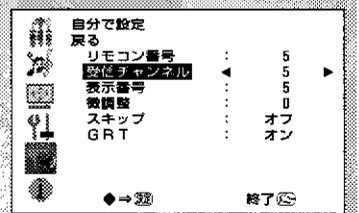
「C13」～「C35」までの番号について P.72 を参照してください。

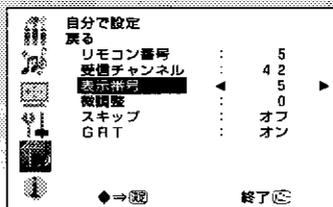
お住まいの地域の受信チャンネルが分からないときは…

添付の「地域別受信チャンネル表」をご覧ください。

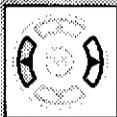
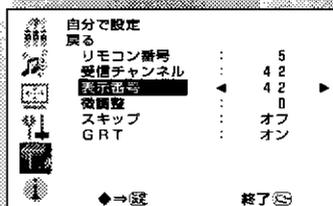
チャンネルの設定をご購入時の内容に戻したいときは…

【上下】ボタンで「初期設定に戻す」を選び、【決定】ボタンを押します。

前のメニュー画面に戻したいときは…

【上下】ボタンで「戻る」を選び、【決定】ボタンを押します。

8 【上下】ボタンで「表示番号」を選ぶ

9 【左右】ボタンで「42」を選ぶ

【左右】ボタンを押すごとに切換わります。

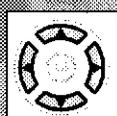
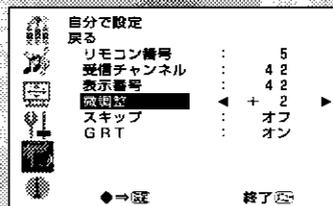
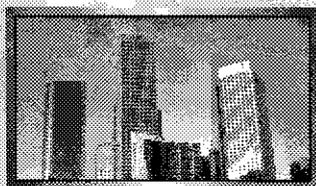
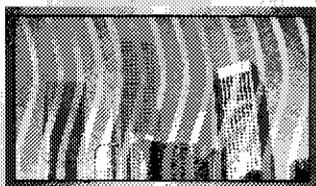
→ 1 ↔ 2 ↔ … ↔ 61 ↔ 62 ←
→ C35 ↔ … ↔ C13 ←

▶ これでUHF放送42チャンネルが設定されました。

10 【メニュー】ボタンを押す

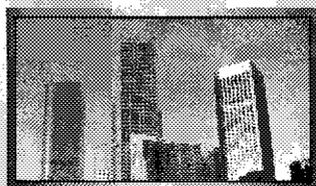
メニュー

通常の画面に戻ります。

これで終わりです。

UHF放送が正常に映らないとき

9 の操作のあと、微調整を行ってください。

10 【上下】ボタンで「微調整」を選び【左右】ボタンで調整する

しま模様が出るとき

左 ボタンを押す

色がうすいとき

右 ボタンを押す

● 調整中に放送のないチャンネルを受信すると、砂嵐のような画面が映ります。

見ないチャンネルを飛び越し設定／復帰する

見ないチャンネルや放送のないチャンネルを飛び越し設定すると、チャンネル＋／－ボタンでの選局が早くできます。

例 「7チャンネル」を飛び越し設定する

1

メニュー

【メニュー】ボタンを押す

メニューモードになります。

映像の設定
戻る
・ダイナミック
・シアター
☆おこのみ
◆⇒決定　終了

2

【上下】ボタンで「チャンネルの設定」を選び【決定】ボタンを押す

チャンネルの設定
戻る
自分で設定
BSの設定
かんたん選局
初期設定に戻す
◆⇒決定　終了

3

【上下】ボタンで「自分で設定」を選び【決定】ボタンを押す

チャンネルの設定
戻る
自分で設定
BSの設定
かんたん選局
初期設定に戻す
◆⇒決定　終了

4

【上下】ボタンで「リモコン番号」を選ぶ

自分で設定
戻る
リモコン番号 ◀ 1 ▶
受信チャンネル : 1
表示番号 : 1
微調整 : 0
スキップ : オフ
GRT : オン
◆⇒決定　終了

5

【左右】ボタンで「7」を選ぶ

【左右】ボタンを押すごとに切換わります。

1 ↔ 2 ↔ … ↔ 19 ↔ 20 ↔ C13 ↔ … ↔ C35

自分で設定
戻る
リモコン番号 ◀ 7 ▶
受信チャンネル : 7
表示番号 : 7
微調整 : 0
スキップ : オフ
GRT : オン
◆⇒決定　終了

6

【上下】ボタンで「スキップ」を選ぶ

7

【左右】ボタンで「オン」を選ぶ

【左右】ボタンを押すごとに切換わります。

オン ↔ オフ

▶ これで飛び越し設定されました。

お知らせ

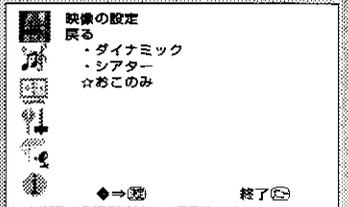
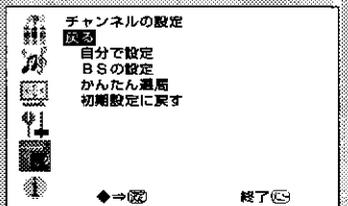
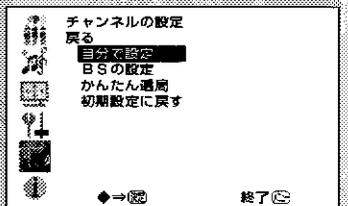
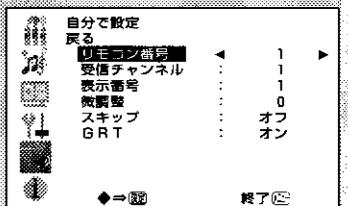
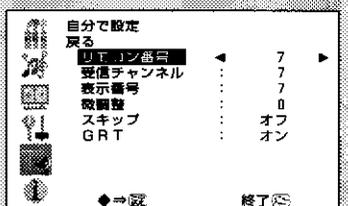
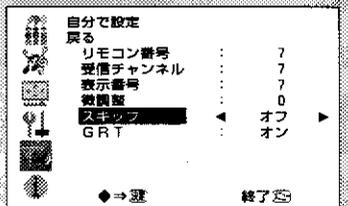
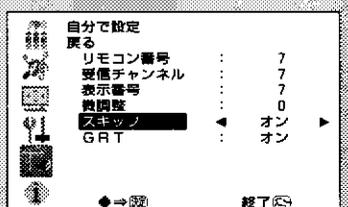
飛び越し設定されたチャンネルの選局について
飛び越し設定をされていても、リモコンの【ダイレクトチャンネル】ボタンを押したときは、そのチャンネルが選局されます。

飛び越し設定について
● オン
飛び越し設定をします。
● オフ
飛び越し設定をしません。

手順5のメニュー項目「リモコン番号」について
「1」～「20」までの番号について、詳しくはP.68のお知らせを参照してください。

「C13」～「C35」までの番号についてP.72のお知らせを参照してください。

チャンネルの設定をご購入時の内容に戻したいときは…
【上下】ボタンで「初期設定に戻す」を選び、【決定】ボタンを押します。

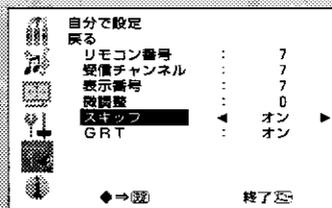
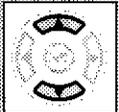
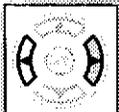
前のメニュー画面に戻したいときは…
【上下】ボタンで「戻る」を選び、【決定】ボタンを押します。

8 【メニュー】ボタンを押す

通常の画面に戻ります。

これで終わりです。

飛び越し設定したチャンネルを復帰するには

5 で復帰したい「リモコン番号」を選び、次の設定を行ってください。

6 【上下】ボタンで「スキップ」を選ぶ

7 【左右】ボタンで「オフ」を選ぶ

【左右】ボタンを押すごとに切換わります。

オン ↔ オフ

▶ これでチャンネルが復帰されました。

自分で設定
戻る
リモコン番号 : 7
受信チャンネル : 7
表示番号 : 7
微調整 : 0
スキップ ◀ オフ ▶
GRT : オン
◆⇒決定
終了

CATV を設定する

CATV の番組供給会社と受信契約をすると、有線テレビジョン放送を見ることができます。

例 リモコンのダイレクトチャンネルボタン【7】を押したとき、CATV のC13チャンネルが映るように設定する。また、画面に表示する番号を「C13」に設定する

1 【メニュー】ボタンを押す

メニューモードになります。

2 【上下】ボタンで「チャンネルの設定」を選び【決定】ボタンを押す

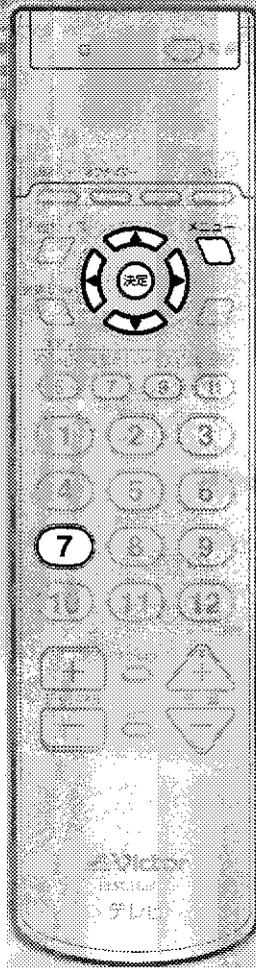
3 【上下】ボタンで「自分で設定」を選び【決定】ボタンを押す

4 【上下】ボタンで「リモコン番号」を選ぶ

5 【左右】ボタンで「7」を選ぶ

【左右】ボタンを押すごとに切換わります。

1 ↔ 2 ↔ … ↔ 19 ↔ 20 → C13 ↔ … ↔ C35 → 1

6 【上下】ボタンで「受信チャンネル」を選ぶ

お知らせ

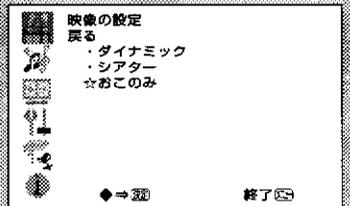
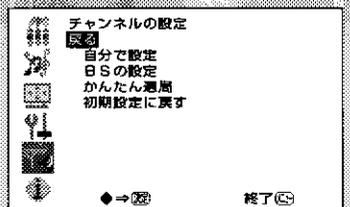
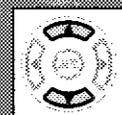
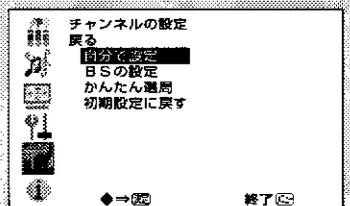
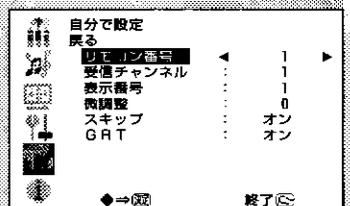
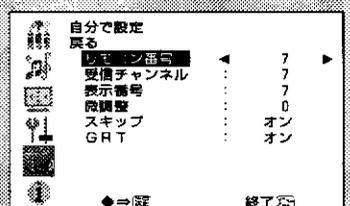
手順5の「リモコン番号」の「C13」～「C35」までの番号について

VHFとUHFの放送は、リモコン番号の「1」～「20」に登録しないと選局できません（P.68 参照）が、CATVに関しては、手順5で「C13」～「C35」を選びスキップ設定をすることにより、【チャンネル＋／－】ボタンで選局ができるようになります。リモコン番号の「1」～「20」にCATVチャンネルが、収まらないときはスキップ設定を「オフ」にしてください。

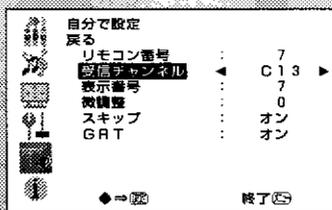
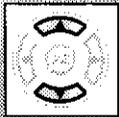
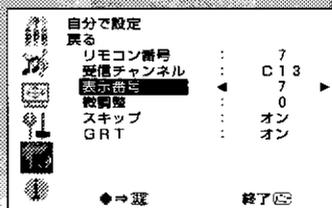
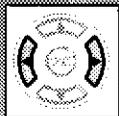
チャンネルの設定をご購入時の内容に戻したいときは…

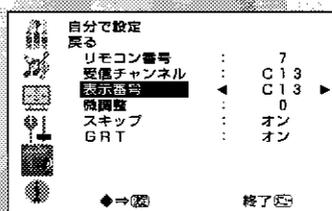
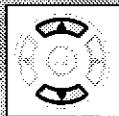
【上下】ボタンで「初期設定に戻す」を選び、【決定】ボタンを押します。

前のメニュー画面に戻したいときは…

【上下】ボタンで「戻る」を選び、【決定】ボタンを押します。

7 【左右】ボタンで「C13」を選ぶ

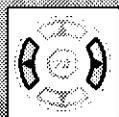
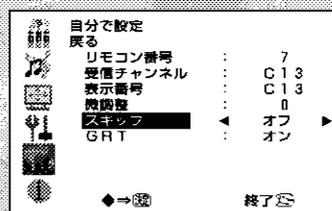
【左右】ボタンを押すごとに切換わります。

1 ↔ 2 ↔ … ↔ 61 ↔ 62 → C13 ↔ … ↔ C35 → 1

8 【上下】ボタンで「表示番号」を選ぶ

9 【左右】ボタンで「C13」を選ぶ

【左右】ボタンを押すごとに切換わります。

10 【上下】ボタンで「スキップ」を選ぶ

11 【左右】ボタンで「オフ」を選ぶ

【左右】ボタンを押すごとに切換わります。

オン ↔ オフ

▶ これでCATVのC13チャンネルが設定されました。

12 【メニュー】ボタンを押す

通常の画面に戻ります。

これで終わりです。

お知らせ

飛び越し設定について

● オン

飛び越し設定をします。

● オフ

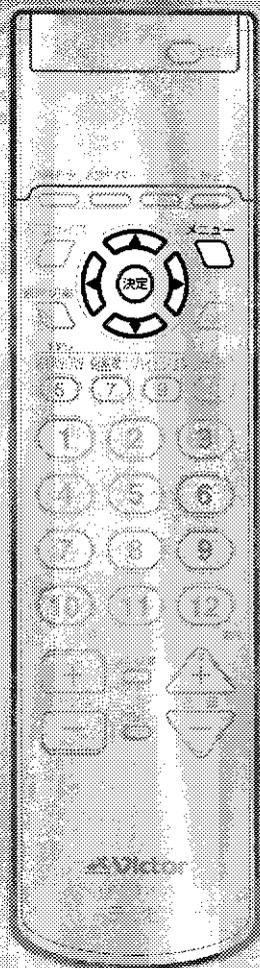
飛び越し設定をしません。

CATV(有線テレビジョン放送)について

- 地域で独自のテレビ番組を有線で放送するシステムです。
- 本システムではCATVチャンネルC13～C35のチャンネルが受信できます。
- CATV(有線テレビジョン)放送サービスの行われている地域でのみ受信できます。受信するには使用する機器ごとに、CATVの番組供給会社との加入手続きが必要です。
  また、スクランブル方式など、有料のCATVの場合は、受信契約に加え、アダプタが必要になります。詳しくは、CATVの番組供給会社もしくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

ゴーストのない映像を見る

多様なゴーストを低減し、くっきりと鮮明な映像を見ることができます。

例 GRTを「オン」に設定する

お知らせ

ゴースト障害とは…

テレビの電波には、放送局からの電波を直接家庭のアンテナが受信したもの（直接波）、山や建物に反射してから受信したもの（反射波）があります。

直接受信するものに比べ、反射して受信するものは少し遅れて受信するため、同じ絵が何重にもなって映ります。これをゴースト障害といい、このゴーストを軽減する機能のことをゴーストクリア（ゴーストリダクション）といいます。

本システムは、放送局から送られてくる信号の中にある、ゴースト除去基準信号（GCR信号）に基づいて、多様なゴーストを除去します。（ゴースト除去基準信号が送られてきていないと、ゴーストは除去できません。）

GCR信号を送っていない放送局（平成12年11月現在）

群馬テレビ、琵琶湖放送、BS放送、CS放送やほとんどのCATV放送（ご契約の会社にお問い合わせください。）

GRT（ゴースト低減）の設定について

● オン

ゴーストが除去された映像になります。

● オフ

ゴーストが残ります。

【左右】ボタンで「オン」を選ぶ

【左右】ボタンを押すごとに切換わります。

オン ↔ オフ

▶ これで GRT が設定されました。

【メニュー】ボタンを押す

通常の画面に戻ります。

これで終わりです。

お知らせ

次のような場合、ゴースト低減機能は働きません。

- 放送局から GCR 信号が送られてきていないとき。
- 常に違った方向からゴーストが入ってくるときや、ゴーストの電波が強いとき。
- アンテナの向きが正しくないとき。(アンテナは、最も強い電波がくる方向に向けます。)
- ビデオデッキに内蔵のテレビチューナーで受信している放送を見ているとき。

チャンネルを変えたすぐあとは…

一時的にゴーストが増えることがあります。

次のような場合、ゴースト低減機能を使わないでください。

- 受信する電波の弱い放送局に対して、「GRT」を「オン」にしても、逆に新たなゴーストが発生するとき。
- 「GRT」を「オン」にしても、逆に見苦しい映像になってしまうとき。
- ビデオデッキのアンテナ出力(RF出力)を 1ch または2ch にして、テレビと接続している場合は、「GRT」を「オフ」にしてください。

チャンネルの設定をご購入時の内容に戻したいときは…

【上下】ボタンで「初期設定に戻す」を選び、【決定】ボタンを押します。

前のメニュー画面に戻したいときは…

【上下】ボタンで「戻る」を選び、【決定】ボタンを押します。

BS デコーダ入力を設定する

BSダイレクトチャンネルボタンを押したとき、WOWOW が見られるように設定します。

例 BS ダイレクトチャンネルボタン【BS5】にデコーダ入力を設定する

1 【メニュー】ボタンを押す

メニューモードになります。

映像の設定
戻る
・ダイナミック
・シアター
☆おこのみ
終了

2 【上下】ボタンで「チャンネルの設定」を選び【決定】ボタンを押す

チャンネルの設定
戻る
自分で設定
BSの設定
かんたん選局
初期設定に戻す
終了

3 【上下】ボタンで「BS の設定」を選び【決定】ボタンを押す

チャンネルの設定
戻る
自分で設定
BSの設定
かんたん選局
初期設定に戻す
終了

4 【上下】ボタンで「リモコン番号」を選ぶ

BSの設定		
戻る		
リモコン番号	◀	BS11 ▶
受信チャンネル	:	BS11
デコーダ入力	:	オフ
スキップ	:	オフ
BSジャック	:	オフ
BSレベル	:	22

終了

5 【左右】ボタンで「BS5」を選ぶ

【左右】ボタンを押すごとに切換わります。

→ BS5 ↔ BS7 ↔ BS9 ↔ BS11 ←

BSの設定		
戻る		
リモコン番号	◀	BS 5 ▶
受信チャンネル	:	BS 5
デコーダ入力	:	オフ
スキップ	:	オフ
BSジャック	:	オフ
BSレベル	:	22

終了

6 【上下】ボタンで「デコーダ入力」を選ぶ

BSの設定		
戻る		
リモコン番号	:	BS 5
受信チャンネル	:	BS 5
デコーダ入力	◀	オフ ▶
スキップ	:	オフ
BSジャック	:	オフ
BSレベル	:	22

終了

お知らせ

WOWOW について

- 現在は、BS5 チャンネルで WOWOW (JSB)の放送を行っています。
- WOWOW の信号は、受信契約をしていない方が視聴できないようにかく乱(スクランブル化)されています。これをもとに戻すには BS デコーダーが必要です。

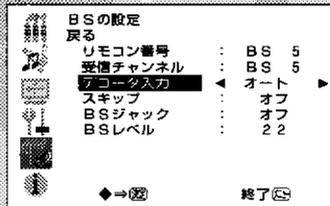
WOWOW を見るには…

WOWOW を見るには、JSB と受信契約をしてから BS デコーダーを接続してください。BS デコーダーの接続のしかたについては、P.99 を参照してください。

7 【左右】ボタンで「オート」を選ぶ

【左右】ボタンを押すごとに切換わります。

→ オフ ↔ デコーダー ↔ オート ↔ ビデオ2 ←

▶ これでBS5にデコーダ入力が設定されました。

8 【メニュー】ボタンを押す

通常の画面に戻ります。

これで終わりです。

お知らせ

デコーダ入力の設定について

● **デコーダー**
デコーダ入力を設定します。

● **オフ**
デコーダ入力を設定しません。

● **オート**
受信した信号にスクランブルがかかっていればデコーダ入力を、スクランブルがかかっていなければ、受信した信号をそのまま映します。

● **ビデオ2**
VIDEO入力2端子をデコーダ入力に設定します。

デコーダ入力は…
デコーダ入力は、WOWOW St.GIGAなどのBSデコーダー専用の入力端子です。

チャンネルの設定をご購入時の内容に戻したいときは…
【上下】ボタンで「初期設定に戻す」を選び、【決定】ボタンを押します。

前のメニュー画面に戻したいときは…
【上下】ボタンで「戻る」を選び、【決定】ボタンを押します。

見ないBSチャンネルを飛び越し設定／復帰する

見ないBSチャンネルを飛び越し設定すると、チャンネル＋／－ボタンでの選局が早くできます。

例　BS放送の「BS9 チャンネル」を飛び越し設定する

1 【メニュー】ボタンを押す

メニュー

メニューモードになります。

映像の設定
戻る
・ダイナミック
・シアター
☆おこのみ

2 【上下】ボタンで「チャンネルの設定」を選び【決定】ボタンを押す

チャンネルの設定
戻る
自分で設定
BSの設定
かんたん選局
初期設定に戻す

3 【上下】ボタンで「BSの設定」を選び【決定】ボタンを押す

チャンネルの設定
戻る
自分で設定
BSの設定
かんたん選局
初期設定に戻す

4 【上下】ボタンで「受信チャンネル」を選ぶ

BSの設定
戻る
リモコン番号　：　BS11
受信チャンネル　◀　BS11　▶
デコーダ入力　：　オフ
スキップ　：　オフ
BSジャック　：　オフ
BSレベル　：　22

5 【左右】ボタンで「BS9」を選ぶ

【左右】ボタンを押すごとに切換わります。

→ BS1 ↔ BS3 ↔ … ↔ BS15 ←

BSの設定
戻る
リモコン番号　：　BS11
受信チャンネル　◀　BS 9　▶
デコーダ入力　：　オフ
スキップ　：　オフ
BSジャック　：　オフ
BSレベル　：　22

6 【上下】ボタンで「スキップ」を選ぶ

BSの設定
戻る
リモコン番号　：　BS11
受信チャンネル　：　BS 9
デコーダ入力　：　オフ
スキップ　◀　オフ　▶
BSジャック　：　オフ
BSレベル　：　22

お知らせ

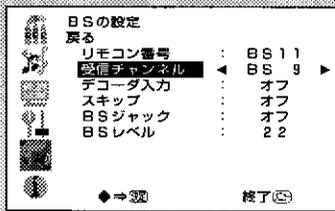
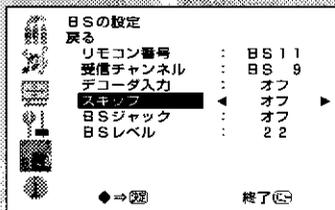
飛び越し設定されたBSチャンネルの選局について
飛び越し設定をされていても、リモコンの【BSダイレクトチャンネル】ボタンを押したときは、そのチャンネルが選局されます。

飛び越し設定について

● オン
飛び越し設定をします。

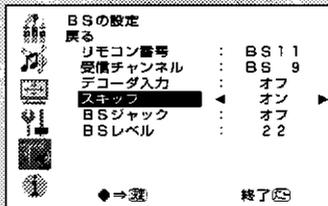
● オフ
飛び越し設定をしません。

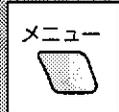
チャンネルの設定をご購入時の内容に戻したいときは…
【上下】ボタンで「初期設定に戻す」を選び、【決定】ボタンを押します。

前のメニュー画面に戻したいときは…
【上下】ボタンで「戻る」を選び、【決定】ボタンを押します。

7 【左右】ボタンで「オン」を選ぶ

【左右】ボタンを押すごとに切換わります。

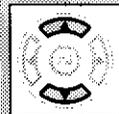
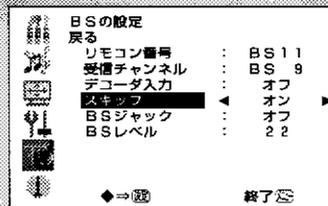
オン ←→ オフ

▶ これでBS9チャンネルが飛び越し設定されました。

8 【メニュー】ボタンを押す

通常の画面に戻ります。

これで終わりです。

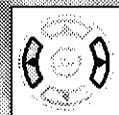
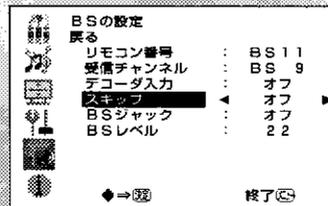
飛び越し設定したBSチャンネルを復帰するには

5 で復帰したい「BSチャンネル」を選び、次の設定を行ってください。

6 【上下】ボタンで「スキップ」を選ぶ

7 【左右】ボタンで「オフ」を選ぶ

【左右】ボタンを押すごとに切換わります。

オン ←→ オフ

▶ これでBSチャンネルが復帰されました。

BSチャンネルをロックする(BSジャック)

誤ってBSチャンネルが切換わらないようにします(BSジャック)。
BS放送を録画するときに設定するとべんりです。

例 【BS7チャンネル】にBSジャックを設定する

1 【メニュー】ボタンを押す

メニューモードになります。

映像の設定
戻る
・ダイナミック
・シアター
☆おこのみ
◆⇒決定　終了

2 【上下】ボタンで「チャンネルの設定」を選び【決定】ボタンを押す

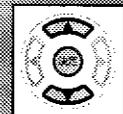
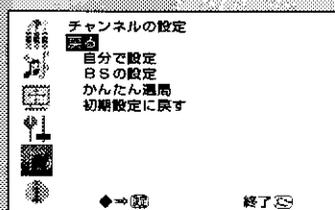
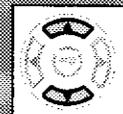
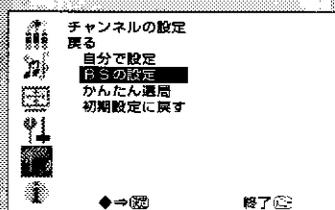
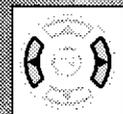
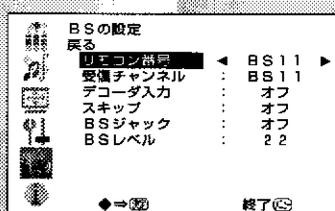
チャンネルの設定
戻る
自分で設定
BSの設定
かんたん選局
初期設定に戻す
◆⇒決定　終了

3 【上下】ボタンで「BSの設定」を選び【決定】ボタンを押す

チャンネルの設定
戻る
自分で設定
BSの設定
かんたん選局
初期設定に戻す
◆⇒決定　終了

4 【上下】ボタンで「リモコン番号」を選ぶ

BSの設定		
戻る		
リモコン番号	◀	BS11 ▶
受信チャンネル	:	BS11
デコーダ入力	:	オフ
スキップ	:	オフ
BSジャック	:	オフ
BSレベル	:	22

◆⇒決定　終了

5 【左右】ボタンで「BS7」を選ぶ

【左右】ボタンを押すごとに切換わります。

→ BS5 ↔ BS7 ↔ BS9 ↔ BS11 ←

BSの設定		
戻る		
リモコン番号	◀	BS 7 ▶
受信チャンネル	:	BS 7
デコーダ入力	:	オフ
スキップ	:	オフ
BSジャック	:	オフ
BSレベル	:	22

◆⇒決定　終了

6 【上下】ボタンで「BSジャック」を選ぶ

BSの設定		
戻る		
リモコン番号	:	BS 7
受信チャンネル	:	BS 7
デコーダ入力	:	オフ
スキップ	:	オフ
BSジャック	◀	オフ ▶
BSレベル	:	22

◆⇒決定　終了

お知らせ

BSジャックの設定について

● オン

BSチャンネルが切換わらなくなります。また、スタンバイ(待機)状態でもBSチューナが動作します。
本体前面の電源ランプが「橙色」に点灯します。

● オフ

BSチャンネルの切換えができます。

BSジャックのコツ…

● 外出中にBS放送の録画をするときは「オン」に設定する

内蔵されたBSチューナの電源まで切れてしまうため、録画に失敗してしまいます。BSチューナの電源が切れないようにするには、「BSジャック」を「オン」に設定してください。

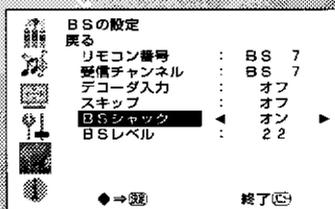
● BS放送を見るとき(録画しないとき)は「オフ」に設定する

「BSジャック」を「オン」に設定すると、BSチャンネルが切換わらなくなります。ふだんBS放送を見るときは、「オフ」に設定してください。

7 【左右】ボタンで「オン」を選ぶ

【左右】ボタンを押すごとに切換わります。

オン ↔ オフ

▶ これでBS7チャンネルがロックされました。

8 【メニュー】ボタンを押す

メニュー

通常の画面に戻ります。

これで終わりです。

お知らせ

チャンネルの設定をご購入時の内容に戻したいときは…
【上下】ボタンで「初期設定に戻す」を選び、【決定】ボタンを押します。

前のメニュー画面に戻したいときは…
【上下】ボタンで「戻る」を選び、【決定】ボタンを押します。

BSアンテナの向きを調整する

台風などでBSアンテナの向きが変わり、BS放送の映りが悪くなったときに調整します。

準備　放送中のBSチャンネルを選ぶ

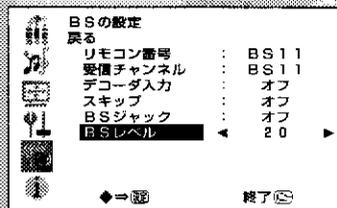
1 【メニュー】ボタンを押す

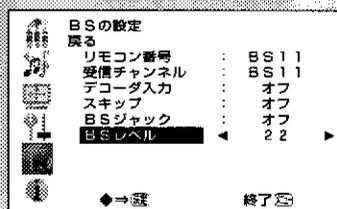
メニューモードになります。

2 【上下】ボタンで「チャンネルの設定」を選び【決定】ボタンを押す

3 【上下】ボタンで「BSの設定」を選び【決定】ボタンを押す

4 【上下】ボタンで「BSレベル」を選ぶ

5 BSアンテナの向きを変えて映像が映る状態にする

6 「BSレベル」が最大になる所にBSアンテナを微調整する

BSレベル表示が最大になるときの数字を見て、その数字を目安にBSアンテナの向きを微調整してください。

◆ BSアンテナの向きを微調整するたびに【決定】ボタンを押してください。
【決定】ボタンを押すことにより、現在のBSレベルの値が表示されます。

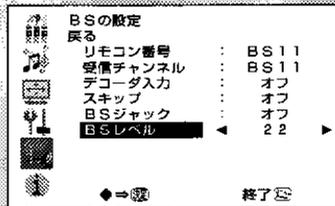
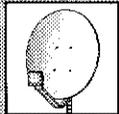
お知らせ

BSレベル表示について

BSレベル表示は、そのときの気象条件などにより変わることがあります。BSアンテナレベルの数値は目安です。映像がきれいに映っていれば問題はありません。

BSアンテナについて

BSアンテナの設置・取り付けについては、BSアンテナの取扱説明書をご覧ください。

BS アンテナ を固定する

【メニュー】ボタンを押す

通常の画面に戻ります。

これで終わりです。

自動でチャンネルを設定する

テレビ放送を自動で選局し、設定することができます。

1 【メニュー】ボタンを押す

メニュー

メニューモードになります。

映像の設定
戻る
・ダイナミック
・シアター
☆おこのみ
◆⇒決定　終了

2 【上下】ボタンで「チャンネルの設定」を選び【決定】ボタンを押す

チャンネルの設定
戻る
自分で設定
ＢＳの設定
かんたん選局
初期設定に戻す
◆⇒決定　終了

3 【上下】ボタンで「かんたん選局」を選び【決定】ボタンを押す

チャンネルの設定
戻る
自分で設定
ＢＳの設定
かんたん選局
初期設定に戻す
◆⇒決定　終了

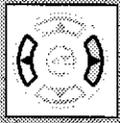
4 【上下】ボタンで「かんたん選局設定」を選び【決定】ボタンを押す

かんたん選局
戻る
かんたん選局設定
◆⇒決定　終了

5 【左右】ボタンで「はい」を選ぶ

【左右】ボタンを押すごとに切換わります。

いいえ ←→ はい

かんたん選局
戻る
かんたん選局設定 ◀ はい ▶
◆⇒決定　終了

6 【決定】ボタンを押す

自動的に選局が開始され、終了すると「かんたん選局」画面に戻ります。

◆ チャンネル設定に約３分かかります。

◆「選局中」の表示が出ている間は、操作できません。

かんたん選局
戻る
かんたん選局設定
選局中
◆⇒決定　終了

7 【メニュー】ボタンを押す

メニュー

通常の画面に戻ります。

これで終わりです。

お知らせ

かんたん選局は…

●記憶できるチャンネル数は20局までです。自動的にテレビ放送（地上波放送）のVHF 1～12チャンネルを選局し、同じリモコン番号に設定します。
UHFは、リモコン番号「1」～「20」の空いている番号に、順番に設定します。
リモコン番号「1」～「12」に登録されたチャンネルは、リモコンの【ダイレクトチャンネル】ボタンで選局できるようになります。リモコン番号「13」～「20」に登録されたチャンネルは【チャンネル＋／－】ボタンでのみ選局できます。

●CATV・BS放送は、設定されません。

●テレビ放送（地上波放送）が映らなかったチャンネル（リモコン番号）は、飛び越し設定されます。

●放送電波の弱いチャンネルや電波状態によっては、正しく設定されない場合があります。このときは、「自分でチャンネルを設定する」P.68 を参照してください。

チャンネルの設定をご購入時の内容に戻したいときは…

【上下】ボタンで「初期設定に戻す」を選び、【決定】ボタンを押します。

前のメニュー画面に戻したいときは…

【上下】ボタンで「戻る」を選び、【決定】ボタンを押します。

入力信号の周波数と極性を確認する

パソコンなど、現在使用している入力信号の周波数と極性を知ることができます。

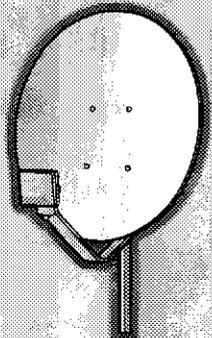
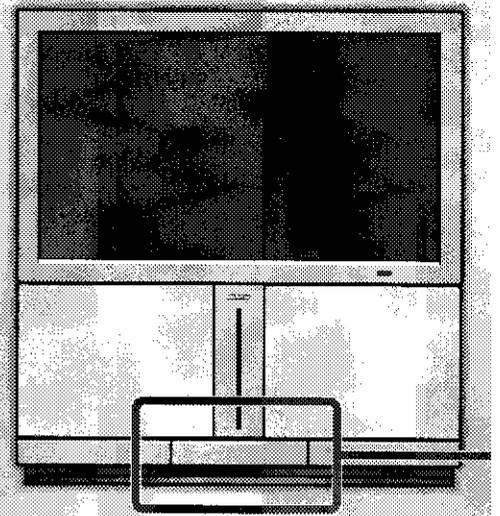
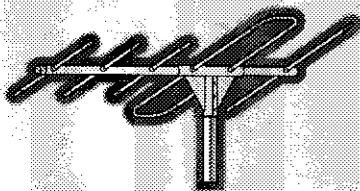
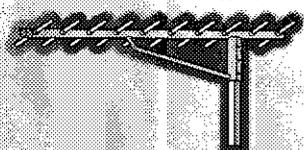
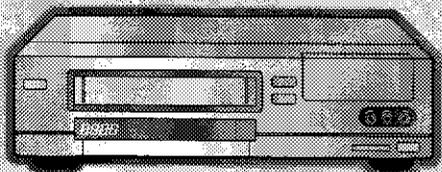
1. **【メニュー】ボタンを押す**
   メニューモードになります。
2. **【上下】ボタンで「インフォメーション」を選ぶ**
   入力信号が確認できます。
3. **【メニュー】ボタンを押す**
   通常の画面に戻ります。

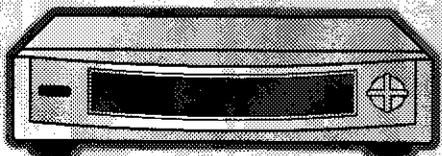
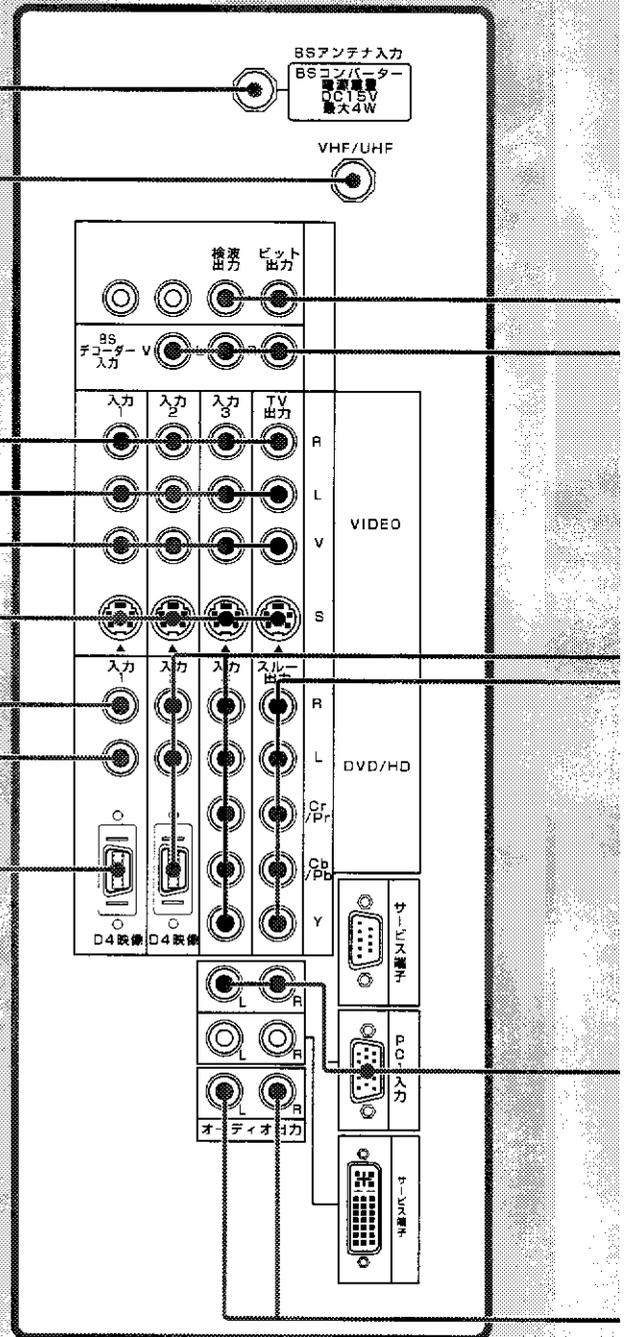
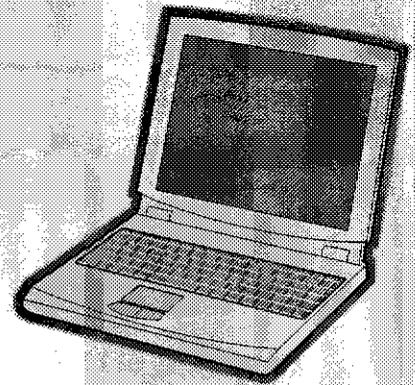
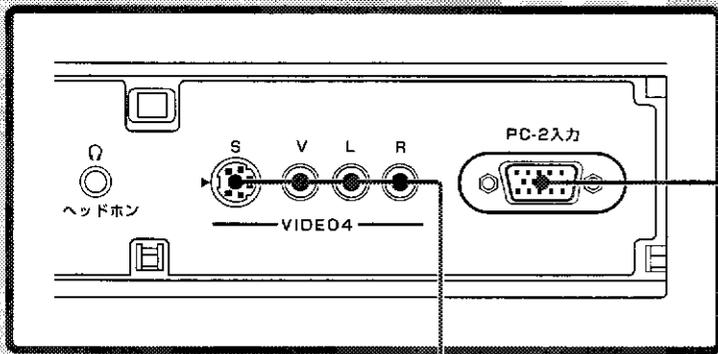
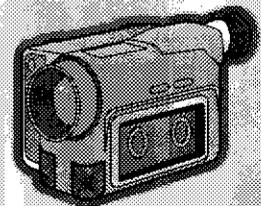
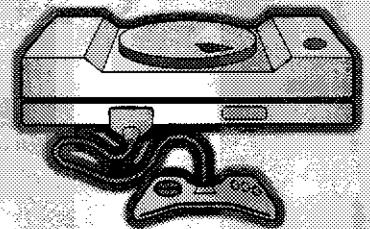
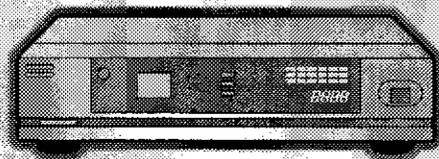
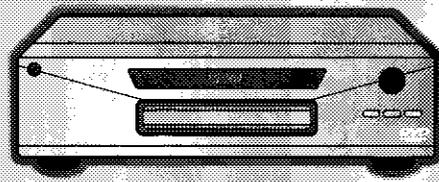
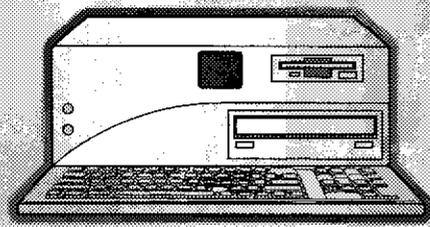
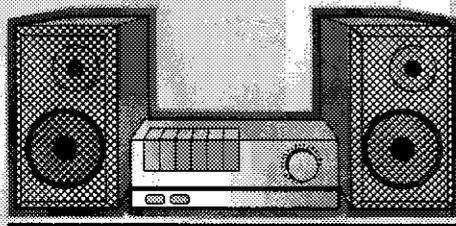
これで終わりです。

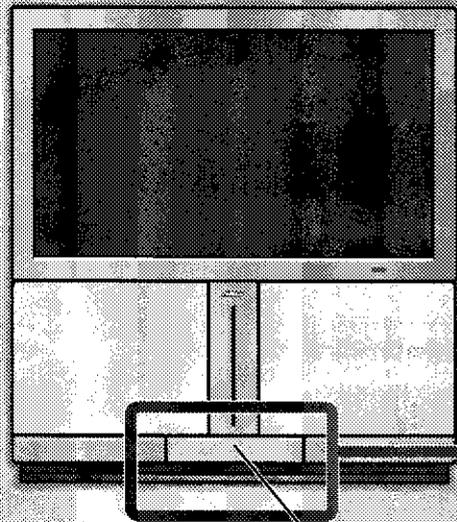
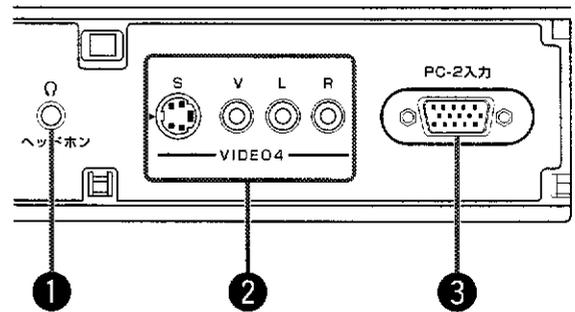
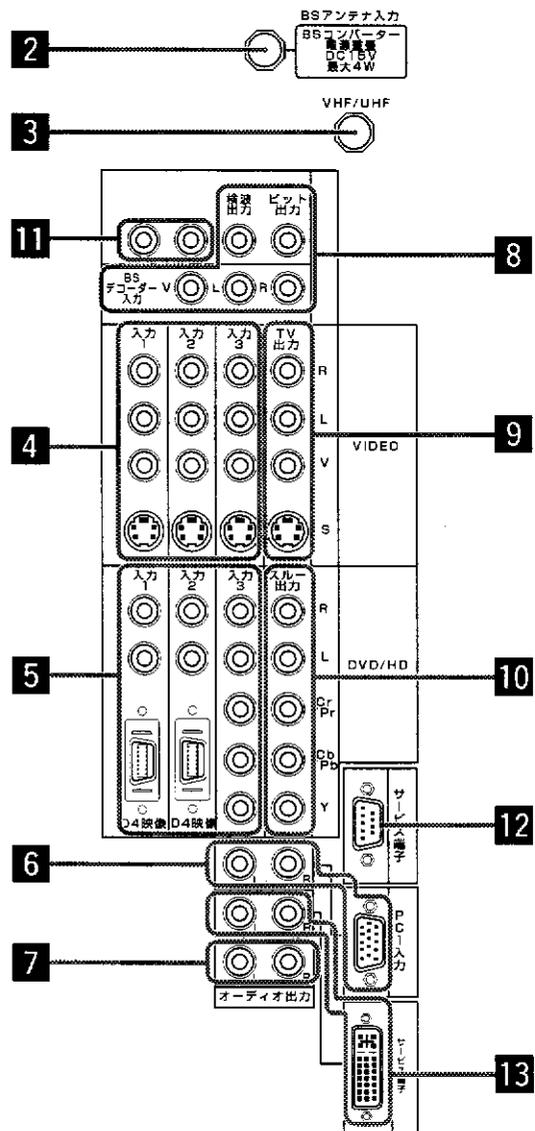
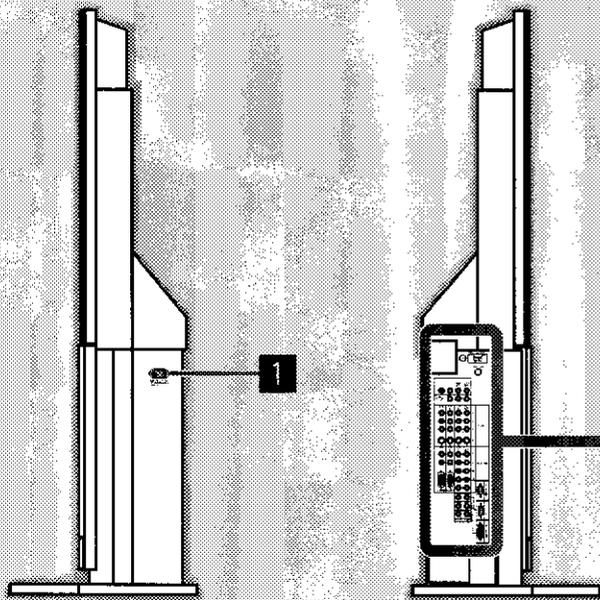
接続のしかた

このような接続ができます

接続するときは

- それぞれの機器の保護のため、電源を切ってから行ってください。
- 電源プラグは、確実に差し込んでください。不完全な接続は、ノイズの原因となります。
- 接続する外部機器の取扱説明書もよくご覧ください。
- 機器を接続したあと、映像や音声にノイズが出るときは、お互いを十分はなして設置してください。

BSアンテナ P.94

VHFアンテナ P.92

UHFアンテナ P.92

ビデオデッキ P.96 P.97 P.100

BSデジタルチューナ P.102

PC-2入力
S V L R
ヘッドホン
VIDEO4
ノート型パソコン P.104
ビデオカメラ P.98
テレビゲーム P.98
BSデコーダー P.99 P.100
DVD P.101
HD入力を持った機器 P.101 P.102
パソコン P.103
オーディオ機器 P.105

各部のなまえとはたらき（接続編）

本　体（前面端子部）

ここを押して扉を開けます。

本　体（側面部）

■本　体(前面端子部)

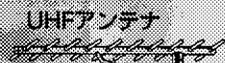
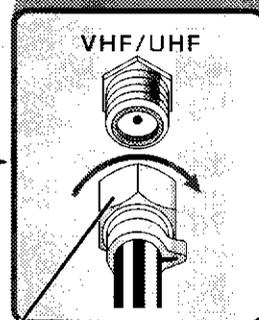
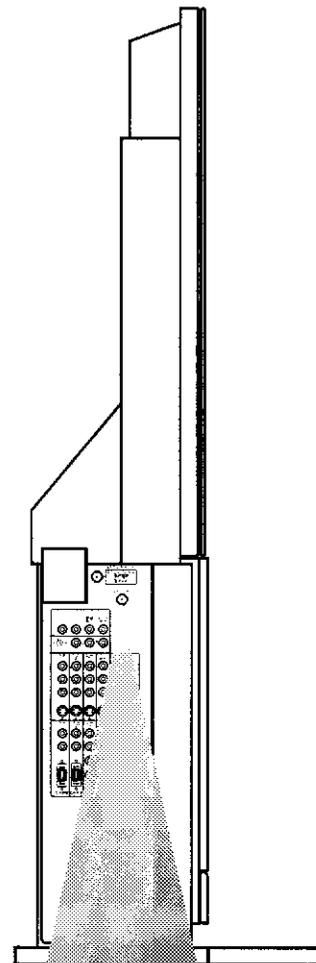
なまえ	はたらき	参照ページ
❶ ヘッドホン端子	ヘッドホンを接続します。ステレオミニプラグ付きヘッドホンをご使用ください。 ● ヘッドホンを接続するとスピーカーからの音が消え、ヘッドホンから聞こえるようになります。	—
❷ ビデオ4入力端子	ビデオカメラやゲームなど、ビデオ機器を接続します。	P.98
❸ PC2入力端子	ノート型パソコンを接続します。	P.104

■本　体(側面部)

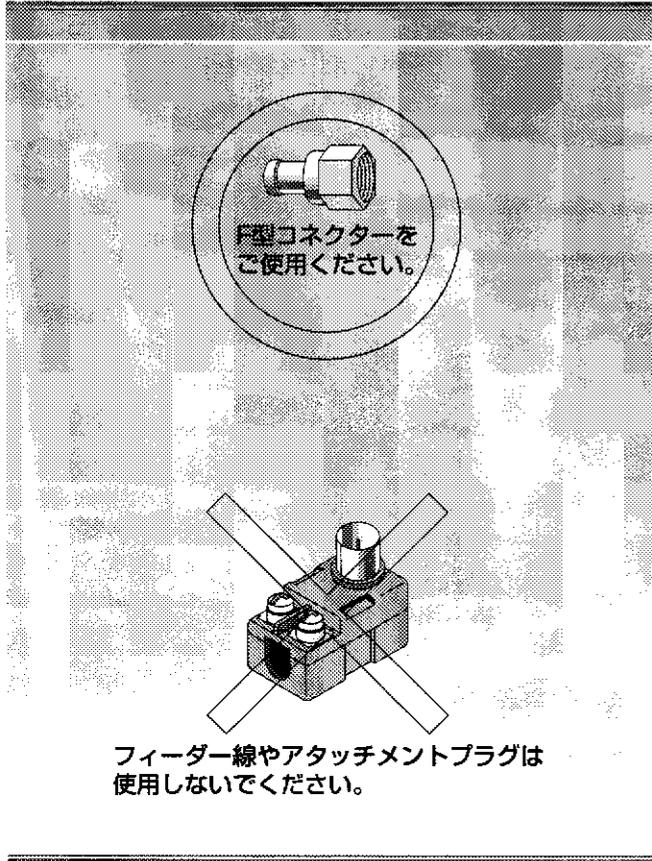
なまえ	はたらき	参照ページ
1 AC IN 端子	添付の電源コードを接続します。	P.16
2 BS アンテナ入力端子	BSアンテナを接続します。	P.95
3 VHF/UHF アンテナ入力端子	VHF またはUHFアンテナを接続します。	P.92
4 VIDEO 入力端子	ビデオ機器を接続します。 ※ VIDEO 入力1・VIDEO 入力2・VIDEO 入力3・VIDEO 入力4は、ともに同じはたらきをします。	P.96
5 DVD/HD 入力端子	DVD や BS デジタルチューナなどを接続します。	P.101
6 PC1 入力端子	パソコンを接続します。	P.103
7 オーディオ出力端子	オーディオ機器を接続します。	P.105
8 BS デコーダー入力端子 検波出力端子 ビット出力端子	BSデコーダーを接続します。	P.99
9 TV 出力端子	外部モニターやダビング用ビデオを接続します。	P.100
10 スルー出力端子	コンポーネント入力を持ったビデオ機器を接続します。	P.101 P.102
11 サービス端子	サービス用端子は、ご使用になれません。	—
12 サービス端子	サービス用端子は、ご使用になれません。	—
13 サービス端子	サービス用端子は、ご使用になれません。	—

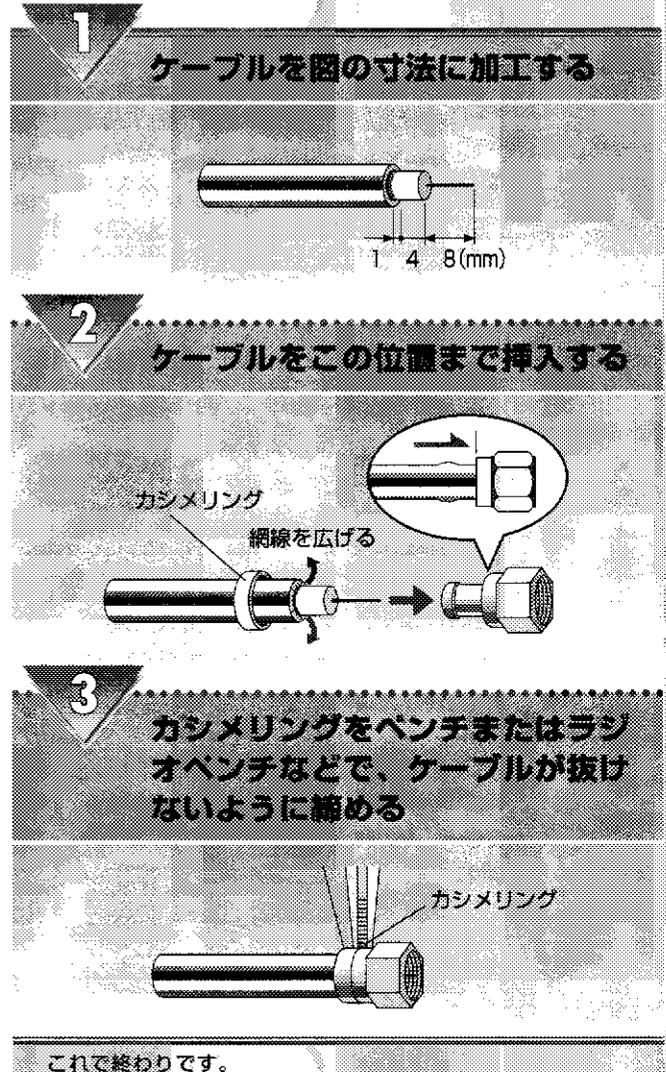
VHF/UHFアンテナを接続する

本機の「VHF/UHF 入力端子」とVHF/UHF アンテナを接続します。

アンテナ設置のタイプ

アンテナケーブルを加工する

必ずF型コネクターをご使用ください

F型コネクターは、アタッチメントプラグよりも、耐ノイズ性に優れています。より良い映像でご覧いただくために必ずF型コネクターをご使用ください。

添付品のF型コネクターを取り付けるとき

同軸ケーブルにF型コネクターを取り付けてから、本機側面のVHF/UHF端子に接続します。

3 カシメリングをペンチまたはラジオペンチなどで、ケーブルが抜けないように締める

これで終わりです。

お知らせ

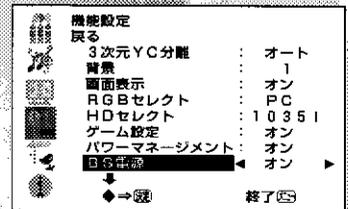
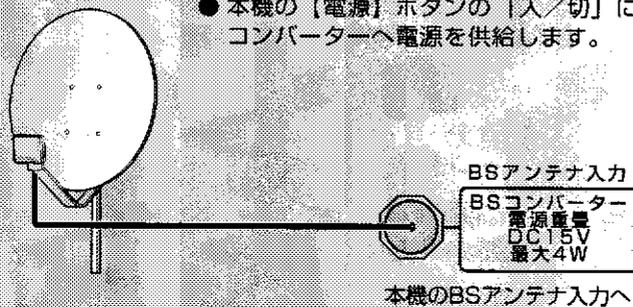
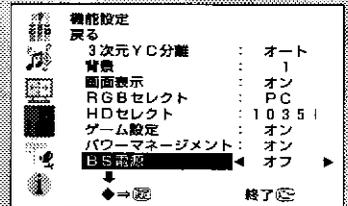
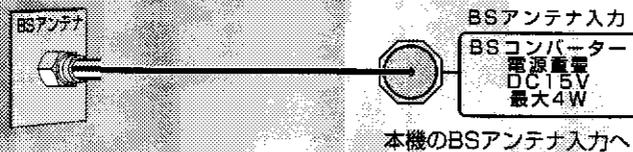
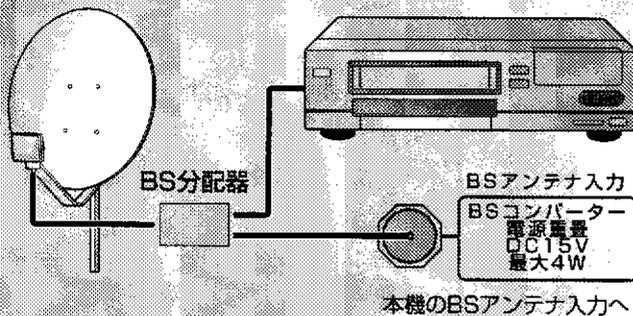
アンテナケーブルについて

- マンションなど、壁面のアンテナ端子と接続するときは、端子の形に合ったF型コネクターをお買い求めください。
- 添付品のF型コネクターは、3C-2V（細いアンテナケーブル）用のアンテナコネクターです。もし、5C-2V（太いケーブル）のアンテナケーブルをご使用の場合は、市販の5C-2V用F型コネクターをお買い求めください。

BS アンテナを接続する

BS 放送は微弱な電波のため、BS アンテナは重要な役割をします。

- BS アンテナの設置は、BS アンテナの取扱説明書に従い、正しく設置してください。
- BS アンテナのケーブルを接続するときは、故障の原因となりますので「BS 電源」の設定を必ず「オフ」にしてから行ってください。（本体側面の BS アンテナ入力端子から BS アンテナへ、+15V の電源を供給しています。）

BS アンテナ(コンバーター)への電源供給設定「BS 電源」を設定する

BS 分配器により「BS 電源」の設定が異なります。

- BS 分配器の種類により、「BS 電源」の設定が異なりますので、お買い上げの販売店にご相談ください。
- BS 分配器は、電流片側通過型、電流両側通過型、電流比通過型の 3 種類があります。テレビ(VHF/UHF)用分配器は、使用できません。

BSアンテナケーブルを加工する

添付品のF型コネクターを取り付けるとき

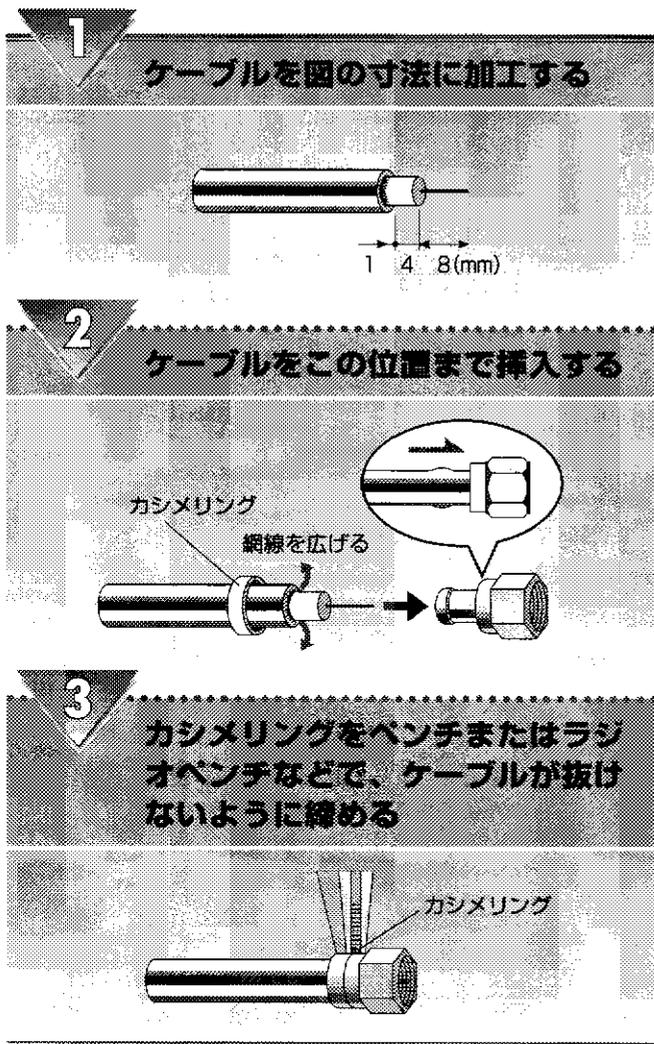
同軸ケーブルにF型コネクターを取り付けてから、本体側面のBSアンテナ入力端子に接続します。

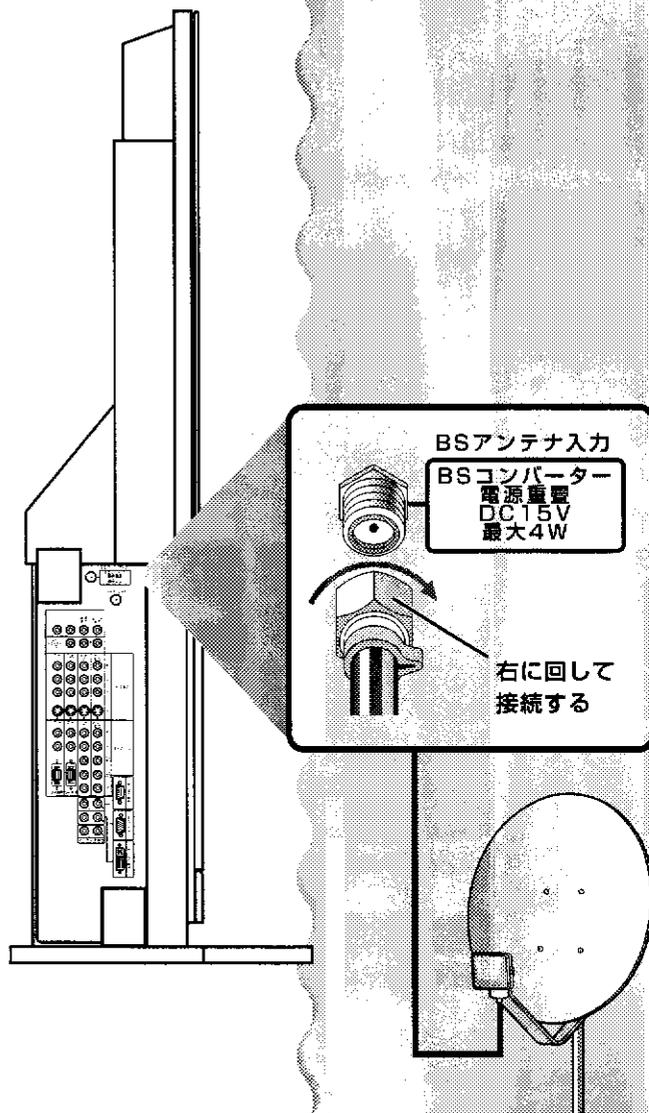
1 ケーブルを図の寸法に加工する

2 ケーブルをこの位置まで挿入する

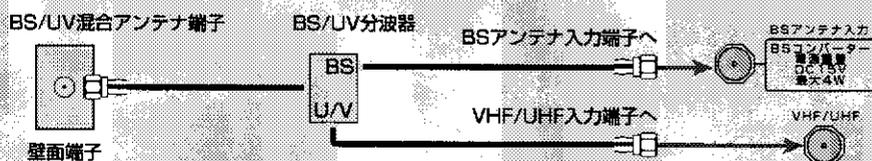
3 カシメリングをペンチまたはラジオペンチなどで、ケーブルが抜けないように締める

カシメリング

これで終わりです。

BSアンテナケーブルを本機に接続する

BSアンテナの設置は、BSアンテナの取扱説明書に従い、正しく設置してください。

BS/UV分波器について

テレビ共同受信設備のアンテナ引込線を利用するとき…

受信設備によっては、BS/UV分波器が必要になる場合があります。

※アンテナコネクターには必ず、F型コネクターを使用してください。

お知らせ

アンテナケーブルについて

- マンションなど、壁面のアンテナ端子と接続するときは、端子の形に合ったF型コネクターをお買い求めください。
- 添付品のF型コネクターは、3C-2V（細いアンテナケーブル）用のアンテナコネクターです。もし、5C-2V（太いケーブル）のアンテナケーブルをご使用の場合は、市販の5C-2V用F型コネクターをお買い求めください。

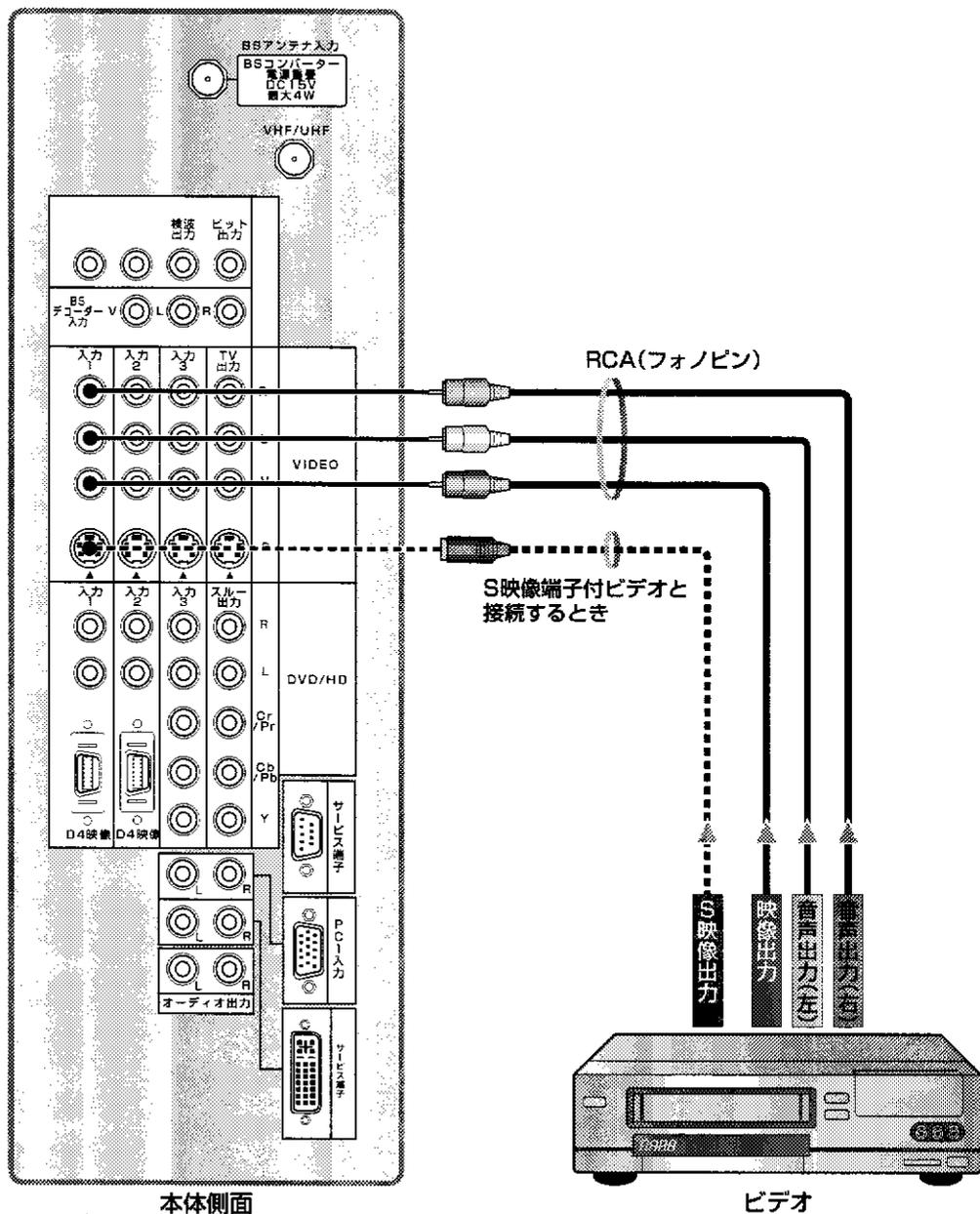
BSアンテナの向きの調整について

BSアンテナを接続したあとは、BSアンテナの向きの調整が必要になります。詳しくは、P.82 を参照してください。

ビデオを接続する

ビデオを再生する

●ここでは、「VIDEO 入力 1 端子」を例に説明しています。
本体側面の「VIDEO 入力 1 端子」にビデオを接続します。

操作 ビデオを見るときは、リモコンの［入力切換］ボタンで「ビデオ 1」を選びます。

本体側面　　ビデオ

お知らせ

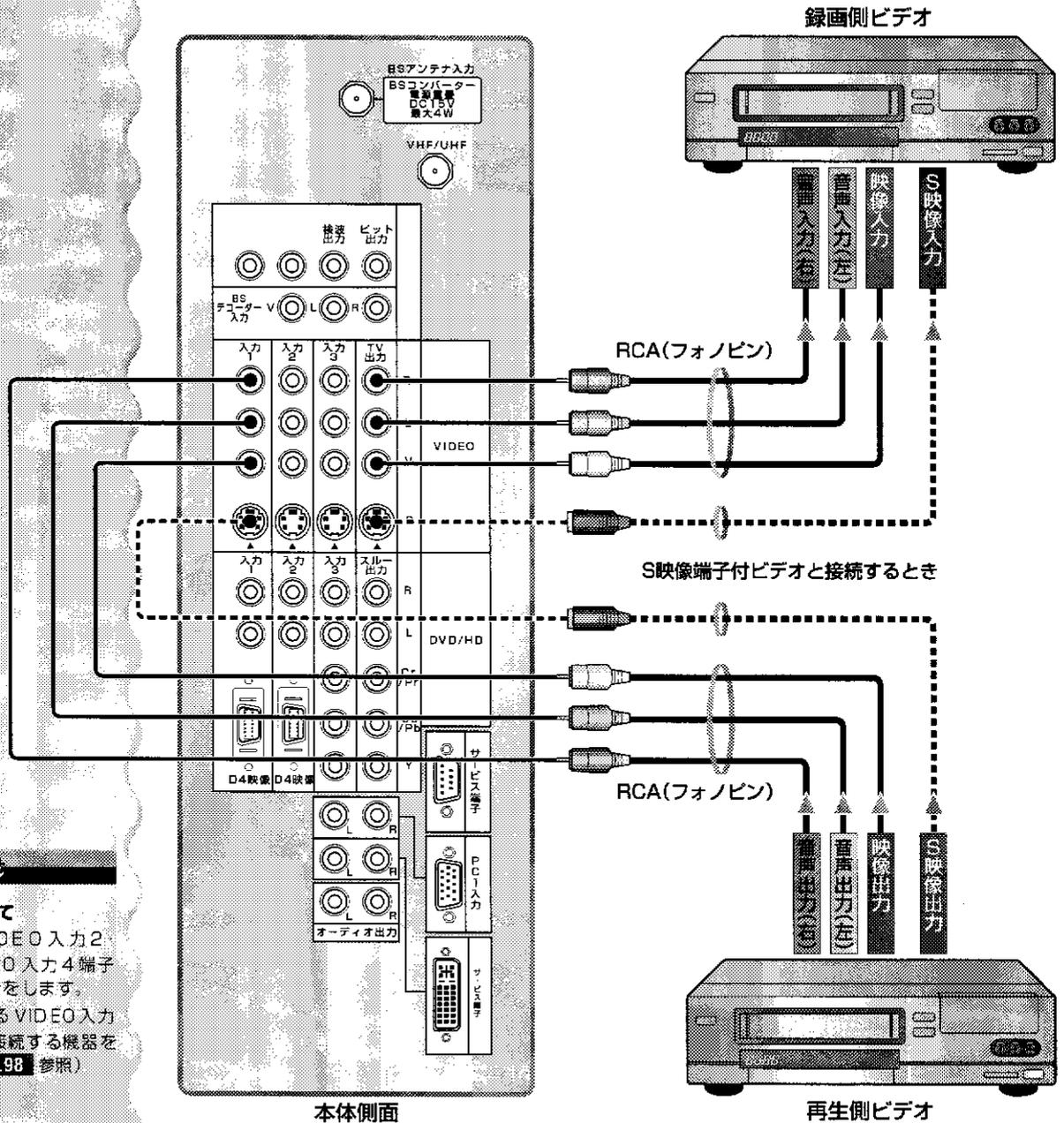
VIDEO入力端子について

●VIDEO 入力 1・VIDEO 入力 2・VIDEO 入力 3・VIDEO 入力 4 端子はともに同じはたらきをします。
●本体前面の扉内にある VIDEO 入力 4 端子は、一時的に接続する機器をご使用ください。（P.98 参照）

● ビデオ側の詳しい接続のしかたと使いかたは、ビデオの取扱説明書をご覧ください。
● ビデオを見るときは、P.36 を参照してください。
● VIDEO 入力 1(S)端子と VIDEO 入力 1(V)端子の両方に接続したときは、VIDEO 入力 1(S)端子が優先されます。

ビデオを編集する

本体側面の「VIDEO入力1端子」に再生側ビデオを、「TV出力端子」に録画側ビデオを接続します。

操作 ビデオを見ながら編集するときは、リモコンの【入力切換】ボタンで「ビデオ1」を選んだあと、再生側ビデオを再生し、録画側ビデオで録画操作します。

お知らせ

VIDEO入力端子について

- VIDEO入力1・VIDEO入力2・VIDEO入力3・VIDEO入力4端子はともに同じはたらきをします。
- 本体前面の扉内にあるVIDEO入力4端子は、一時的に接続する機器をご使用ください。(P.98 参照)

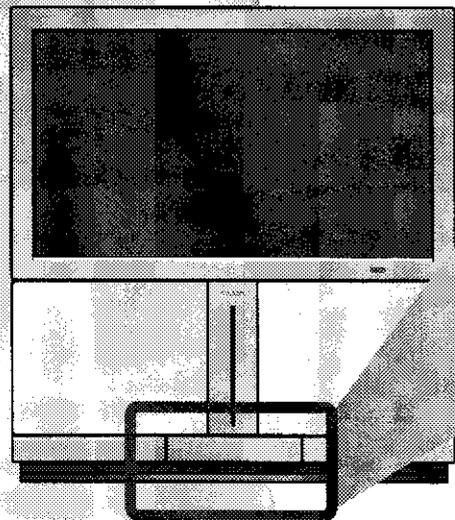
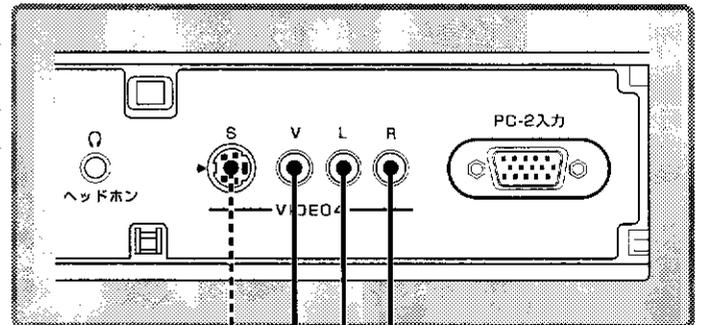
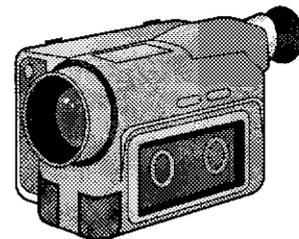
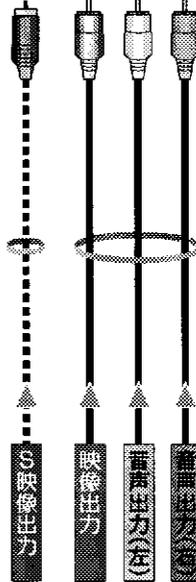
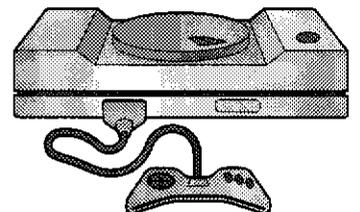
映像をモニタするとき…

- TV出力端子からは、画面に映っている映像と音声を出力します。AVテレビなどをTV出力端子に接続すると、モニタすることができます。ただし、DVD/HD入力・PC入力の映像と音声は出力されません。
- TV出力(S映像出力)端子からは、S映像入力端子へ信号が入力されていないと出力されません。
- BSジャック時は、BSジャックされた映像と音声を出力します。(P.80 参照)

- ビデオ側の詳しい接続のしかたと使いかたは、ビデオの取扱説明書をご覧ください。
- VIDEO入力1(S)端子とVIDEO入力1(V)端子の両方に接続したときは、VIDEO入力1(S)端子が優先されます。

ビデオカメラやゲームを接続する

本体前面端子部の「VIDEO入力4端子」にビデオカメラやゲームを接続します。

操作 接続した機器の映像を見るときは、リモコンの【入力切換】ボタンで「ビデオ4」を選びます。

扉を開けた状態です。

ビデオカメラ

テレビゲーム

お知らせ

VIDEO入力端子について

- VIDEO入力1・VIDEO入力2・VIDEO入力3・VIDEO入力4端子はともに同じはたらきをします。
- ビデオカメラやゲームを接続するときは、本体前面の扉内にあるVIDEO入力4端子がべんりです。（本体側面のVIDEO入力1・VIDEO入力2・VIDEO入力3端子でもご使用になれます。）

機能設定のゲーム設定について

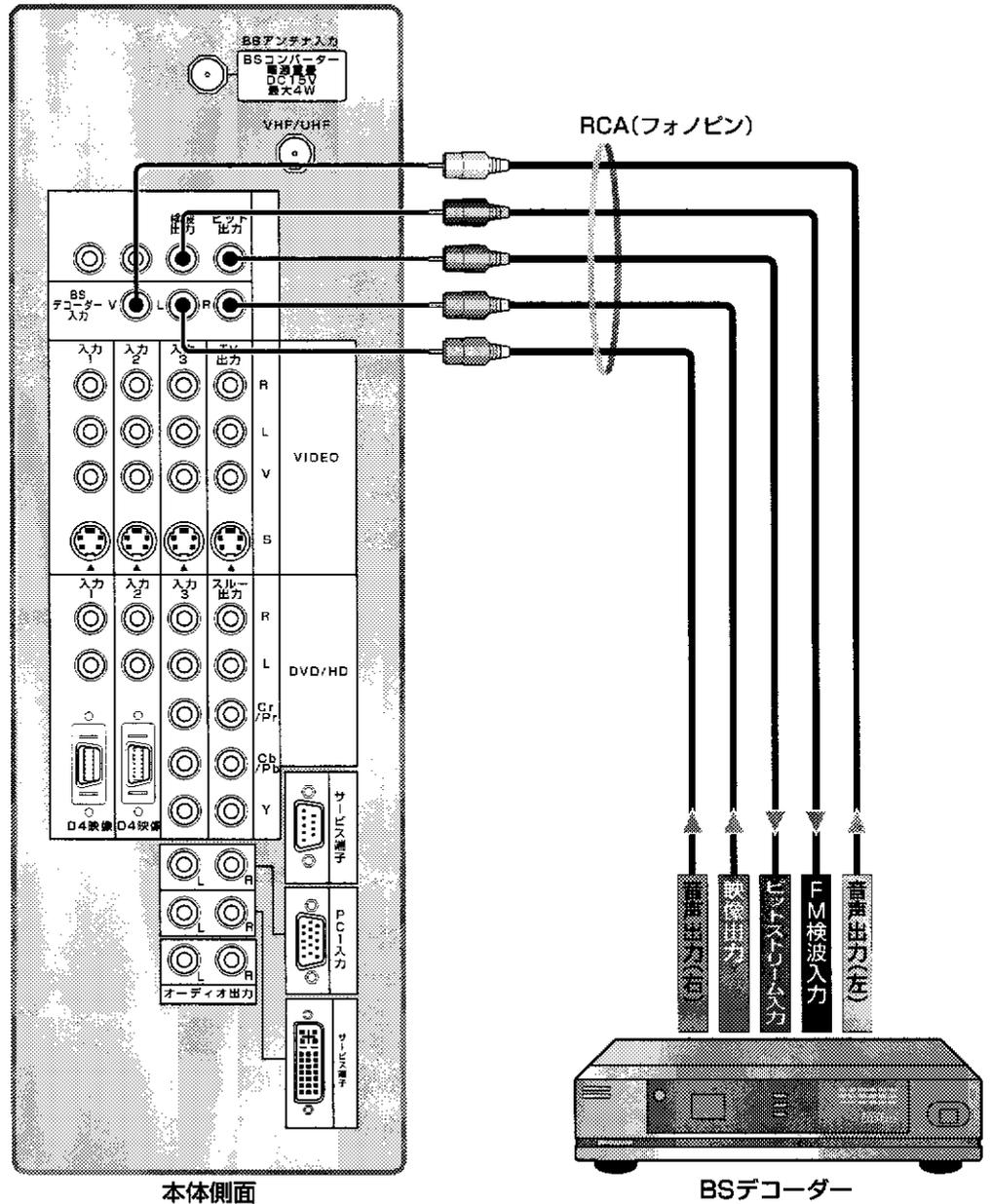
- ゲーム設定は、テレビゲーム機を接続する入力端子に対して設定をしてください。設定をすると、自動的にワイド画面に切換える「オートパノラマ」の機能を抑止し、本来の映像でお楽しみいただけます。
- ゲーム設定については、P.59 を参照してください。

- ビデオカメラおよびゲームの詳しい接続のしかたと使いかたは、ビデオカメラおよびゲームの取扱説明書をご覧ください。
- VIDEO入力4(S)端子とVIDEO入力4(V)端子の両方に接続したときは、VIDEO入力4(S)端子が優先されます。

BSデコーダーを接続する

WOWOWを見る

本体側面の「BSデコーダー入力端子・検波出力端子・ビット出力端子」にBSデコーダーを接続します。

操作 WOWOWを見るときは、リモコンの【BS5】ボタンで選びます。

お知らせ

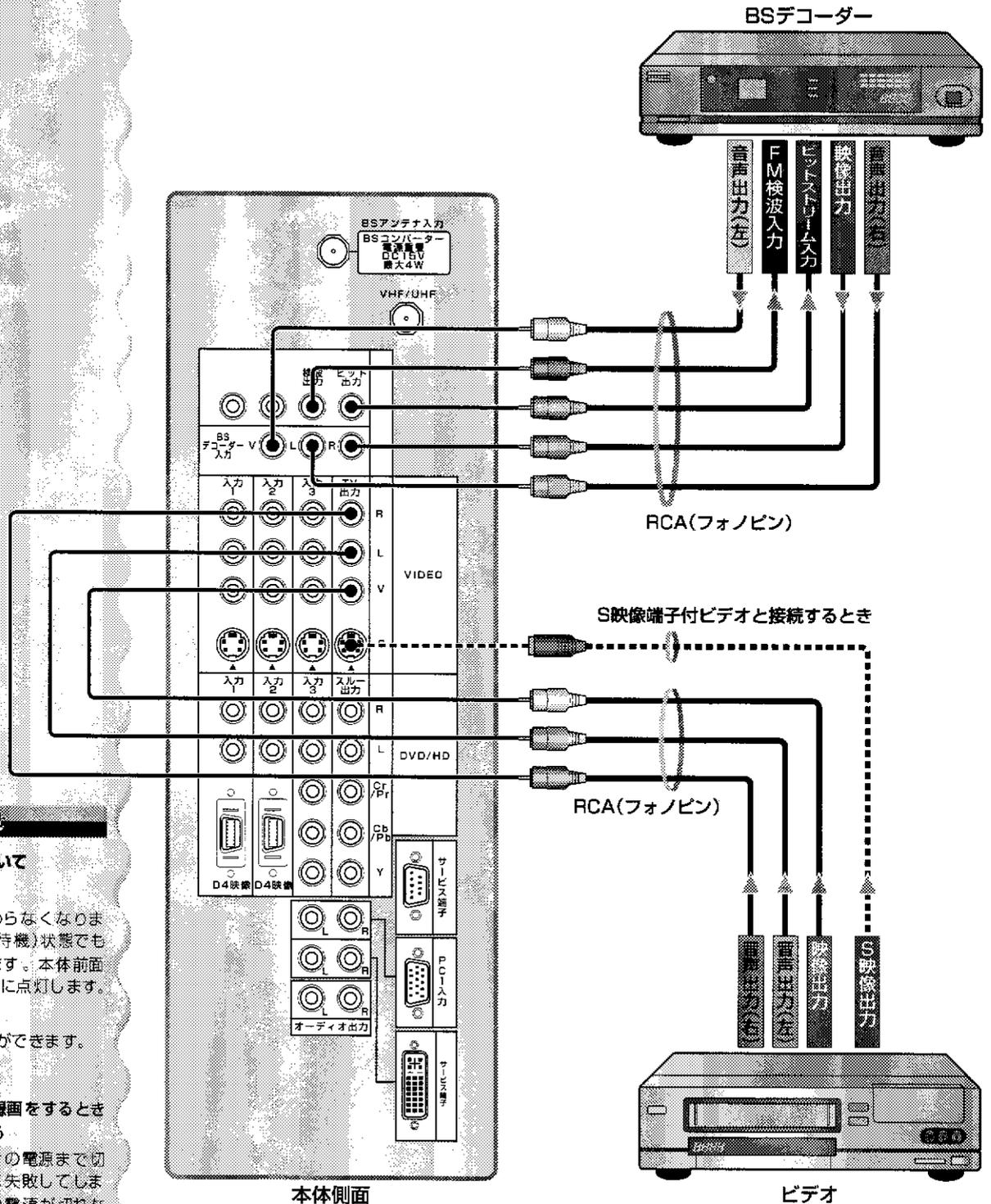
BSデコーダー入力端子について
BSデコーダー入力端子は、WOWOW、St.GIGAなどのBSデコーダー専用の入力端子です。

- BSデコーダー側の詳しい接続のしかたと使いかたは、BSデコーダーの取扱説明書をご覧ください。
- WOWOWを見るときは、P.28を参照してください。
- BSデコーダー入力の設定のしかたは、P.76を参照してください。

スタンバイ(待機)時にBS放送およびWOWOWを録画する

チャンネルの設定の「BSジャック」を「オン」に設定(P.80 参照)すると、スタンバイ(待機)状態でもBS放送およびWOWOWが録画できます。外出中にBS放送およびWOWOWを録画するときにべんりです。

本体側面の「BSデコーダー入力端子・検波出力端子・ビット出力端子」にBSデコーダーを、「TV出力端子」にビデオを接続します。

操作 BSジャックの設定を「オン」にしてから、【電源】ボタンで電源「オフ」にする。

お知らせ

BSジャックの設定について

● オン
BSチャンネルが切換わらなくなります。また、スタンバイ(待機)状態でもBSチューナが動作します。本体前面の電源ランプが「橙色」に点灯します。

● オフ
BSチャンネルの切換えができます。

BSジャックのコツ…

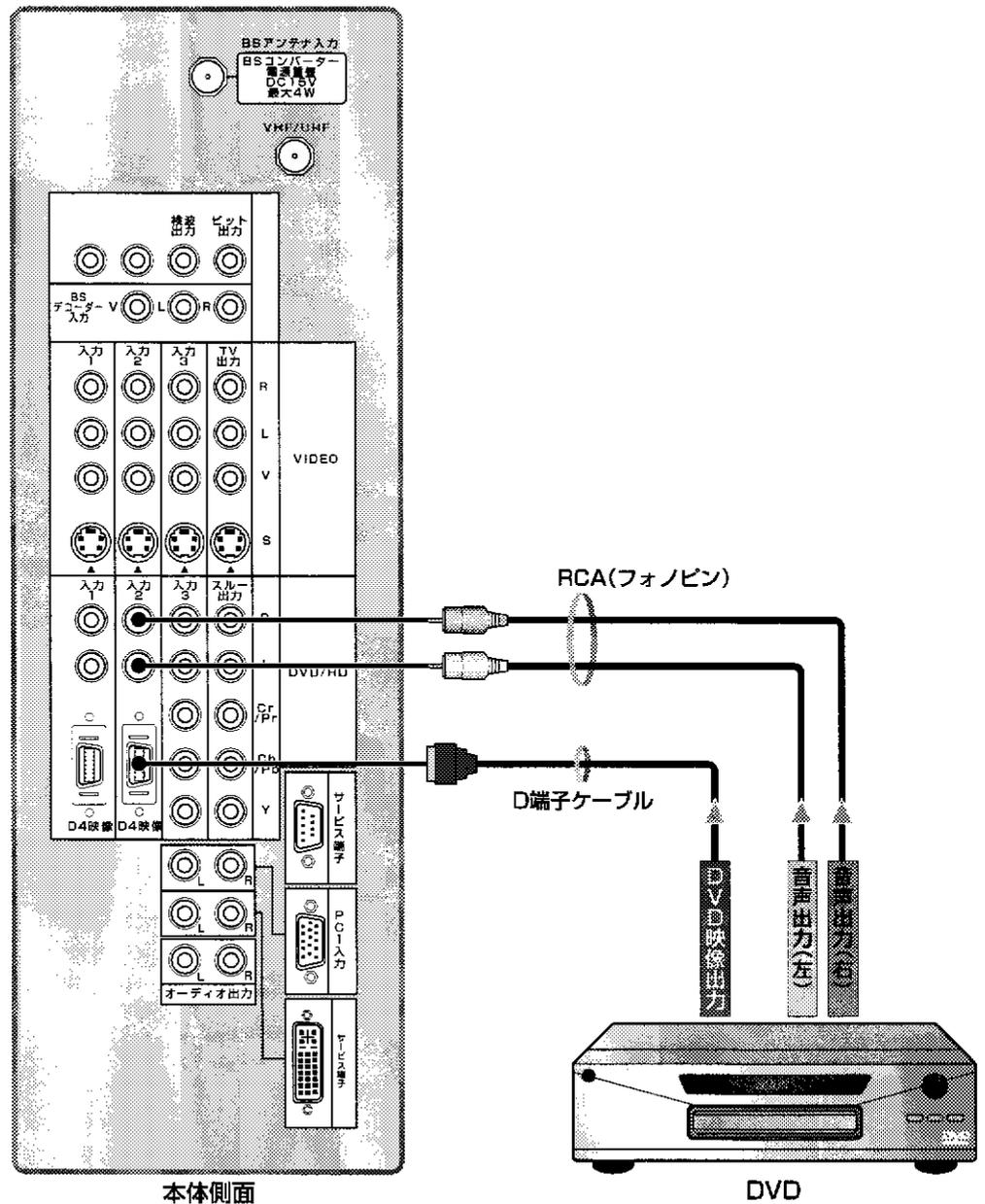
● **外出中にBS放送の録画をするときは「オン」に設定する**
内蔵されたBSチューナの電源まで切れてしまうため、録画に失敗してしまいます。BSチューナの電源が切れないようにするには、「BSジャック」を「オン」に設定してください。

● **BS放送を見るとき(録画しないとき)は【オフ】に設定する**
「BSジャック」を「オン」に設定すると、BSチャンネルが切換わらなくなります。ふだんBS放送を見るときは、「オフ」に設定してください。

- BSデコーダーおよびビデオ側の詳しい接続のしかたと使いかたは、BSデコーダーおよびビデオの取扱説明書をご覧ください。
- WOWOWを見るときは、P.28 を参照してください。
- BSデコーダー入力の設定のしかたは、P.76 を参照してください。

DVDを接続する

本体側面の「DVD/HD入力2端子」にDVDを接続します。

操作 DVDを見るときは、リモコンの【入力切換】ボタンで「DVD/HD2」を選びます。

RCA(フォノピン)

D端子ケーブル

DVD映像出力

音声出力(左)

音声出力(右)

本体側面

DVD

お知らせ

DVD/HD入力端子について
DVD/HD入力1・DVD/HD入力2・DVD/HD入力3端子はともに同じはたらきをします。

D(D4映像)端子について
BSデジタル放送に対応して標準化された端子で、放送形式に合わせてグレードが設定され、コンポーネント信号での高画質再生が可能です。

DVDの映像端子について
機種によっては接続端子(D4端子、Y・Cb/Pb・Cr/Pr端子、VIDEO OUT端子)が異なるときがあります。
接続端子がVIDEO OUT端子のときはVIDEO入力端子へ、またY・Cb/Pb・Cr/Pr端子のときはDVD/HD入力3端子に接続してください。

スルー出力端子について
DVD/HD入力1・DVD/HD入力2・DVD/HD入力3端子に入力された信号のみ出力されます。

- DVD側の詳しい接続のしかたと使いかたは、DVDの取扱説明書をご覧ください。
- DVDを見るときは、P.36を参照してください。

BSデジタルチューナを接続する

BS デジタル放送を見る

本体側面の「DVD/HD入力1端子」にBSデジタルチューナを接続します。

操作 BSデジタル放送を見るときは、リモコンの【入力切換】ボタンで「DVD/HD1」を選びます。

RCA(フォノピン)

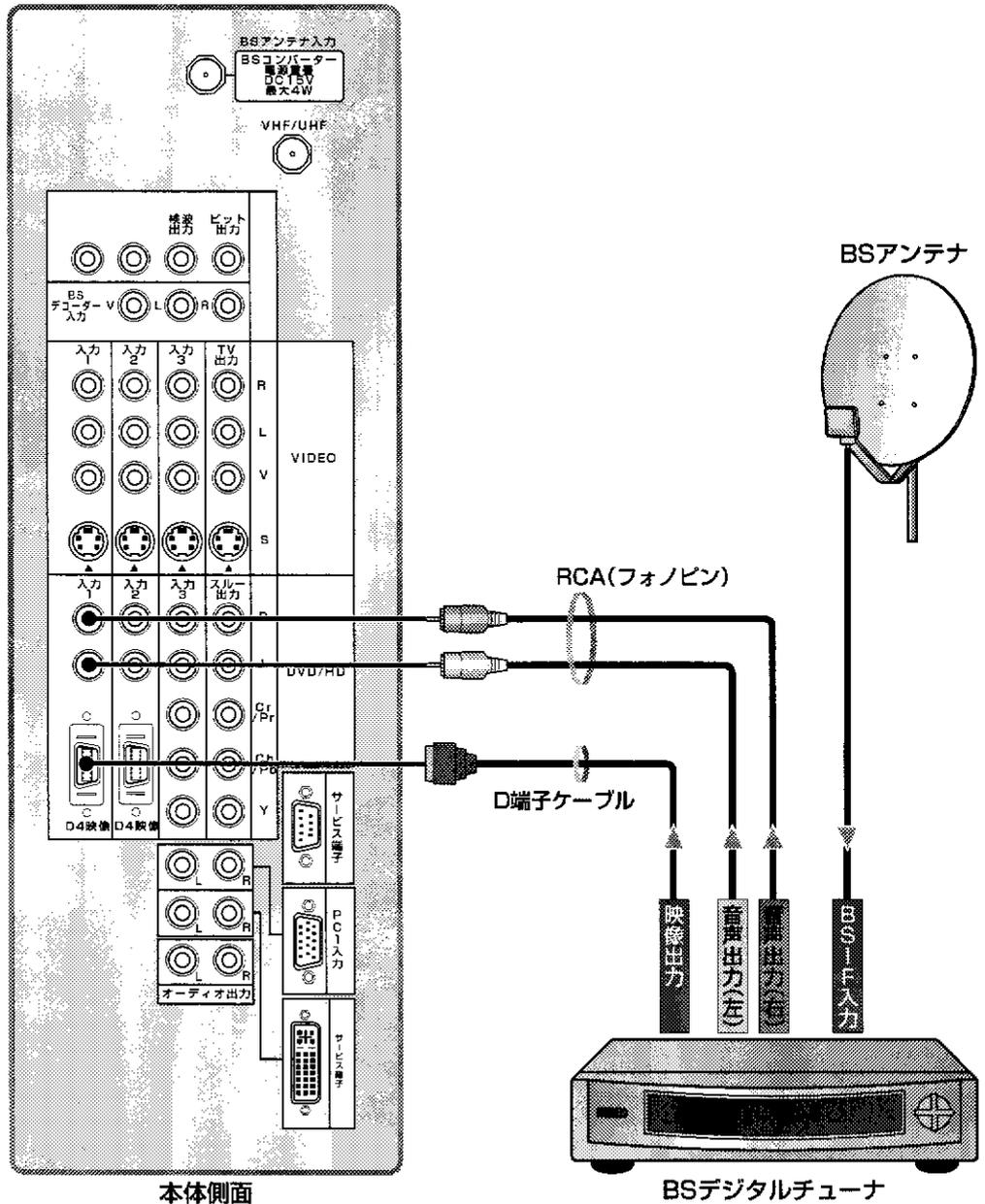
D端子ケーブル

BSアンテナ

映像出力

音声出力(左)

音声出力(右)

BS IF入力

本体側面

BSデジタルチューナ

お知らせ

DVD/HD入力端子について

DVD/HD入力1・DVD/HD入力2・DVD/HD入力3端子はともに同じはたらきをします。

D(D4映像)端子について

BSデジタル放送に対応して標準化された端子で、放送形式に合わせてグレードが設定され、コンポーネント信号での高画質再生が可能です。

●D4端子対応入力信号
525 I・525P・750P・1125 I

スルー出力端子について

DVD/HD入力1・DVD/HD入力2・DVD/HD入力3端子に入力された信号のみ出力されます。

● BSデジタルチューナ側の詳しい接続のしかたと使いかたは、BSデジタルチューナの取扱説明書をご覧ください。

パソコンを接続する

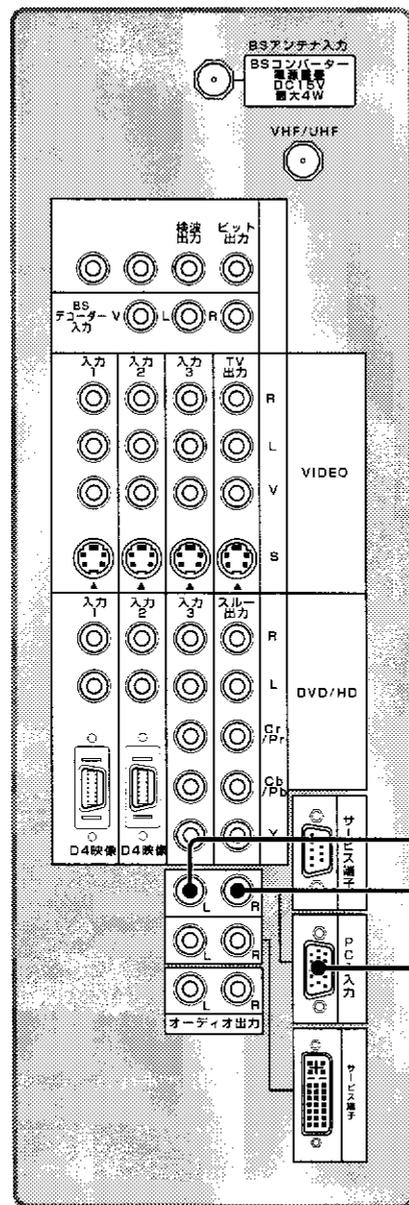
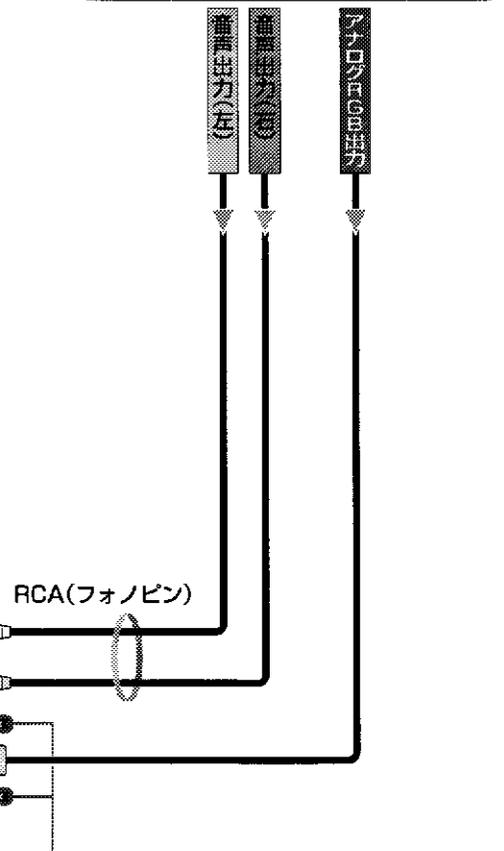
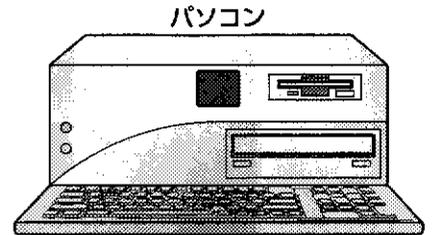
本体側面の「PC1 入力端子」にパソコンを接続します。

パソコンの映像を見るときは、リモコンの【入力切換】ボタンで「PC1」を選びます。
（パソコンの種類によっては、使用できない機種もあります。）

パソコン

音声出力(左)
音声出力(右)
アナログRGB出力

BSアンテナ入力
BSコンバーター
電源電圧
DC15V
最大4W
VHF/UHF
検波出力　ビット出力
BSチューナー入力　V　L　R
入力1　入力2　入力3　TV出力
R　L　V　S　VIDEO
入力1　入力2　入力3　スルー出力
R　L　Cr/Pr　Cb/Pb　Y　DVD/HD
D4映像　D4映像
サービス端子
PC1入力
オーディオ出力
サービス端子

RCA(フォノピン)

接続後、2カ所のネジを右に回して固定します。
コネクタの向きをまちがえないようにご注意ください。

本体側面

お知らせ

PC 入力端子について

- PC1 入力・PC-2 入力端子はともに同じはたらきをします。
- 本体前面の扉内にあるPC-2 入力端子は、一時的に接続する機器をご使用ください。（P.104 参照）

Macintosh との接続について

- Macintosh を接続する場合、選択できる解像度は以下の4つになります。
  13インチ固定モード
  16インチ固定モード
  19インチ固定モード
  21インチ固定モード
  本機では、13インチ固定モードを推奨します。
- Macintosh Power Bookを使用する場合、「ミラーリング」をOFFにしてください。ONで使用すると外部出力が、13·16·19·21インチ固定モードで出力されないことがあります。
  設定方法は、Macintosh の取扱説明書をお読みになるか、メーカーへお問い合わせください。

- パソコンのアナログRGB 出力端子と本機のPC1 入力端子を接続します。
- 本機のPC 入力端子がサポートする入力信号については、P.115 を参照してください。パソコン側のコネクタの形状およびピンへの信号割り当ては、パソコンの機種により異なるときがありますので、お手持ちのパソコンの機種に合ったものをご用意ください。
- パソコン側の詳しい接続のしかたと使いかたは、パソコンの取扱説明書をご覧ください。
- パソコンの映像を見るときは、P.36 を参照してください。

ノート型パソコンを接続する

プレゼンテーションなどでご使用になるときべんりです。
本体前面の扉内にある「PC-2入力端子」にノート型パソコンを接続します。

操作 パソコンの映像を見るときは、リモコンの【入力切換】ボタンで「PC2」を選びます。

お知らせ

PC入力端子について

- PC1入力·PC-2入力端子はともに同じはたらきをします。
- ノート型パソコンを接続するときは、本体前面の扉内にあるPC-2入力端子がべんりです。(チューナ背面端子部のPC1入力端子でもご使用になれます。)

Macintoshとの接続について

Macintosh Power Book を使用する場合、「ミラーリング」をOFFにしてください。ONで使用すると外部出力が、13·16·19·21インチ固定モードで出力されないことがあります。
設定方法は、Macintoshの取扱説明書をお読みになるか、メーカーへお問い合わせください。

- ノート型パソコンのアナログRGB出力端子と本体前面の扉内にあるPC-2入力端子を接続します。
- 本機のPC入力端子がサポートする入力信号については、P.115 を参照してください。ノート型パソコン側のコネクタの形状およびピンへの信号割り当ては、ノート型パソコンの機種により異なるときがありますので、お手持ちのノート型パソコンの機種に合ったものをご用意ください。
- ノート型パソコン側の詳しい接続のしかたと使いかたは、ノート型パソコンの取扱説明書をご覧ください。
- パソコンの映像を見るときは、P.36 を参照してください。

オーディオを接続する

テレビ放送やBS放送などを迫力ある音声で聴くことができます。
本体側面の「オーディオ出力端子」にオーディオを接続します。

● オーディオ側の詳しい接続のしかたと使いかたは、オーディオの取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

故障かな？と思ったら　サービス（修理）を依頼される前に

故障と思われる前に、調整や取り扱いかた、アンテナ線や信号ケーブルの接触不良などをお調べください。
なお異常がある場合は、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店、または最寄りのご相談窓口（P.116）に修理を依頼してください。
また、その他ご不明な点もお買い上げの販売店にご相談ください。

	このようなとき	確認してください
本体関係	❶ 本機の内部から機械音がする	● 放熱ファンの回転による風切り音です。本機には動作中の内部温度の
	❷ 画面に光る点、または光らない点がある	● プラズマテレビの映像は微細な画素の集合です。画面の一部に画素欠
	❸ 映像が乱れる／雑音が混じる／リモコンが誤動作する	● 本機の前面や真横に接続機器を設置していませんか？
	❹ 電源ランプが赤と緑で交互に点滅、または緑のみで点滅している	——
	❺【電源】ボタンを押しても、電源が入らない	● 電源プラグがコンセントから抜けていませんか？
		● リモコンの乾電池が消耗していませんか？
	❻ リモコンのボタンを押しても操作できない	● リモコンを本機に向けて操作していますか？また、障害物はありませんか？
		● 本機のリモコン受光部に、直射日光や強い照明が当たっていませんか？
		● リモコンの乾電池が消耗していませんか？
	❼ ボタンを押しても画面表示が出ない	● メニュー「機能設定」の「画面表示」設定が「オフ」になっていませんか？
アンテナ関係	❽ 映像が不鮮明・映像がゆれる	● アンテナ・アンテナ線が劣化や損傷、または断線していませんか？
		● 本機のアンテナ端子（VHF/UHF入力端子、BSアンテナ入力端子）からアンテナ線がはずれていませんか？
		● ビデオを再生している場合、ビデオ側の「ビデオ／テレビ」切換は「テレビ」側になっていますか？（本機側で選局するとき）
	❾ 画面にはん点が出る	● 自動車・電車・高圧線・ネオンなどからの妨害電波を受けている場合が
	❿ 映像が二重・三重になる	● アンテナの方向がずれていませんか？
		● 山やビルの反射電波（ゴースト障害）を受けていませんか？
	⓫ 色模様が出たり色が消える	● 他の映像機器からの影響（妨害電波）を受けていませんか？
		● ラジオ放送やアマチュア無線の送信アンテナが近くにある場合、現れ

■ 電源ランプの点灯状態

状態		電源ランプ
通常時	電源「ON」	緑
	電源「OFF」（スタンバイ状態）	赤
異常検出時	温度異常警告	赤点滅
	パネルダメージ	赤と緑で交互に点滅、または緑のみで点滅

行ってください	参照ページ
≀昇を防ぐため、放熱ファンが内蔵されています。	――
≀や輝点が存在する場合があります。	――
▶本機と接続機器の間隔をあけてください。	――
▶本機の異常を検出しています。すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理を依頼してください。	――
▶電源プラグをコンセントに差し込んでください。	――
▶新しい乾電池に2本とも取り替えてください。(アルカリ単三乾電池をご使用ください。)	P.17
▶本機のリモコン受光部に向けて、ボタンを押してください。また、障害物をどけてください。	P.19
▶カーテンを閉めたり、照明をずらすなど光を弱めてください。	――
▶新しい乾電池に2本とも取り替えてください。(アルカリ単三乾電池をご使用ください。)	P.17
▶「画面表示」設定を「オン」に設定しなおしてください。	P.56
▶本機の電源プラグを抜き、アンテナ・アンテナ線を修理してください。	P.93 P.95
▶本機のアンテナ端子(VHF/UHF入力端子、BSアンテナ入力端子)にアンテナ線を接続してください。	P.85 P.92
▶ビデオの「ビデオ/テレビ」切換を「テレビ」側にしてください。	――
≀ります。	――
▶アンテナの方向を正しく調整してください。	――
▶「チャンネルの設定」⇒「自分で設定」で「GRT」を「オン」に設定してください。	P.74
▶本機から他の映像機器を離してください。	――
≀ことがあります。	――

温度プロテクタについて

本機の内部温度が非常に高くなると、温度プロテクタがはたらき電源が切れます。
(電源ランプが「赤」で点滅)このようなときは、以下のことを行ってください。

1. 電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。
2. 次の事項を確認し、必要な処置をしてください。
   - 周囲の温度が高い場所に置いて使用しているときは、適切な場所(気温0℃～40℃)に設置し直してください。
   - 本体の温度が下がるまで、約60分待ってください。
3. 以上のことを行っても解決しないときは、販売店にご相談ください。

故障かな？ と思ったら(つづき)　サービス(修理)を依頼される前に

	このようなとき	確認してください
テレビ/BS・ビデオ関係	⑫ 映像も音も出ない	● 本機の電源プラグがコンセントから抜けていませんか？
	⑬ 映像は出るが音が出ない	● 音量が「最小」になっていませんか？ ● 音量が「消音」になっていませんか？
	⑭ 色あいが悪い・色がうすい	● 色あい・色の濃さの調整がずれていませんか？
	⑮ 特定のチャンネルだけ映りが悪い・色が出ない	● チャンネルの設定やチャンネルの微調整は正しく調整されていますか？
	⑯ 見たいチャンネルが映らない	● 地域の放送局に合わせて、チャンネルが設定されていますか？
	⑰ テレビ放送のステレオを受信したが、モノラルで聞こえる	● ステレオ放送が「強制モノラル」になっていませんか？
	⑱ BS 放送が映らない	● BSアンテナの方向がずれていませんか？ ● BS 放送の映りが悪くなった場合は、BSアンテナの向きや降雨などが ●「BS 電源」の設定が「オフ」になっていませんか？
	⑲ BS 放送の音が出ない	● BS 放送が「独立音声」になっていませんか？
	⑳ BS 放送のチャンネルが切換わらない	● BSチャンネルが「ロック」されていませんか？
	㉑ 番組の途中で、画面サイズが切換わることがある	● 画面サイズの調整は適切ですか？ ※ 画面の中央部のみが明るい映像や画面全体が暗い映像など、映像によって検出に時間がかかる場合や、検出できない場合があります。
	㉒ 入力切換ができない	● VIDEO 入力および DVD/HD 入力端子に機器が接続されていますか？
PC関係	㉓ 画面に何も映らない	● パソコンの電源は入っていますか？ ● パソコンに接続していますか？ ● スタンバイステート、オフステート(パワーマネージメント機能)になっていませんか？
	㉔ 映像が欠けている、または中央からずれている	● 画面の位置調整は適切ですか？ ● RGB 入力信号に合った画面になっていますか？
	㉕ 映像が大きすぎる、または小さすぎる	● 画面サイズの調整は適切ですか？ ● RGB 入力信号に合った画面になっていますか？
	㉖ 映像が乱れる	● パソコンの表示解像度は適切ですか？ ● RGB 入力信号に合った画面になっていますか？

行ってください	参照ページ
▶電源プラグをコンセントに差し込んでください。	――
▶音量を調整してください。	P.23
▶リモコンの【消音】ボタンを押してください。	P.23
▶「映像の設定」⇒「おこのみ」で「色あい」・「色の濃さ」を調整してください。	P.41
▶「チャンネルの設定」⇒「自分で設定」で「受信チャンネル」・「微調整」を正しく調整してください。	P.69
▶「チャンネルの設定」をしてください。	P.68
▶リモコンの【主／副】ボタンを押して、「ステレオ」に設定してください。	P.25
▶BS アンテナの向きを正しく調整してください。	P.82
係します。	――
▶「機能設定」⇒「BS電源」で「オン」にしてください。	P.62
▶リモコンの【TV ／独立】ボタンを押して、「テレビ音声」にしてください。	P.29
▶「チャンネルの設定」⇒「BSの設定」で「BS ジャック」を「オフ」にしてください。	P.80
▶リモコンの【画面サイズ】ボタンを押して、手動で正しい画面サイズに切換えてください。	P.33
▶VIDEO 入力およびDVD/HD入力に機器が接続されていない端子は、【入力切換】ボタンを押しても選択できません。 選択したい入力の端子に機器を接続してから【入力切換】ボタンを押してください。	P.36
▶パソコンの電源を入れてください。	――
▶パソコンを本機に接続してください。	P.103
▶パソコンを操作(マウスを動かすなど)してください。	P.60
▶「画面の設定」⇒「PCの設定」で正しく調整してください。	P.50
▶「機能設定」⇒「RGB セレクト」で正しく設定してください。	P.57
▶リモコンの【画面サイズ】ボタンを押して、正しい画面サイズに切換えてください。	P.34
▶「機能設定」⇒「RGB セレクト」で正しく設定してください。	P.57
▶正しい解像度に設定してください。	P.115
▶「機能設定」⇒「RGB セレクト」で正しく設定してください。	P.57

さくいん

アルファベット

あ

か

さ

た

な

は

ま

や

ら

わ

仕様

品名	プラズマワイドテレビ
型名	AV-42PD1
消費電力	365W 待機時：2.5W BS 裏録時：30W(BS コンバーター最大 4W を除く)
使用電源	AC 100V 50/60Hz
音声出力	7W＋7W
スピーカー	10cm 円型、2 個 16cm 円型、1 個(低音用)
外形サイズ	104.8cm(W)×114.0cm(H)×19.9cm(D)
質量	61.0kg
受信チャンネル	VHF：1ch～12ch　UHF：13ch～62ch CATV：C13ch～C35ch BS：1ch、3ch、5ch、7ch、9ch、11ch、13ch、15ch
表示サイズ	921(H)×518(V)mm　対角寸法 1,057mm
アスペクト比	16：9
画素数	853(H)×480(V)
画素ピッチ	1.08(H)×1.08(V)
階調数(表示色)	RGB 各 256 階調：1,677 万色 NTSC：フルカラー(信号処理による)

項目	内容
ビデオ信号	入力端子(4 系統 4 端子) 映像　RCA 端子(S-Video 端子) 音声　RCA 端子
	出力端子(1 系統 1 端子) 映像　RCA 端子(S-Video 端子) 音声　RCA 端子
RGB 信号	アナログ RGB 入力端子(2 系統) 映像　ミニ D-Sub15 音声　RCA 端子
ハイビジョン信号(DVD 色差入力対応)	入力端子(D4 端子 2 系統／RCA 端子 1 系統) 映像　D4 端子　(DVD/HD 入力 1、2) RCA 端子　Y、Cb/Pb、Cr/Pr　(DVD/HD 入力 3) 音声　RCA 端子
	スルー出力端子 映像　RCA 端子　Y、Cb/Pb、Cr/Pr 音声　RCA 端子
BS デコーダ信号	入力端子(1 系統) 映像　RCA 端子 音声　RCA 端子
	出力端子(1 系統) 検波出力　RCA 端子 ビット出力　RCA 端子
その他	アンテナ接続端子 (VHF/UHF：75Ω F 型　BS：75Ω F 型) ヘッドホン端子

※ このプラズマワイドテレビを使用できるのは日本国内のみです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますのでご使用できません。
This television set is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
※ 仕様および外観は改良のため変更することがありますのでご了承ください。
※ プラズマワイドテレビの型(42 型等)はスクリーンの対角寸法を基準とした大きさの目安です。
※ 写真や図は、説明をわかりやすくするため誇張・省略・合成をしています。実物とは多少異なりますのでご了承ください。
※ AV-42PD1 は「家電・汎用品高調波抑制対策ガイドライン」に適合しています。

サポートする入力信号について

サポートする解像度

- 800ドット×600ラインの信号を入力した場合、640ドット×480ライン（画面サイズ：ノーマル）または853ドット×480ライン（画面サイズ：フル）に変換して表示します。
- 1,024ドット×768ラインの信号を入力した場合、640ドット×480ライン（画面サイズ：ノーマル）または853ドット×480ライン（画面サイズ：フル）に変換して表示します。
- 1,280ドット×1,024ラインの信号を入力した場合、597ドット×478ライン（画面サイズ：ノーマル）に変換して表示します。
- 852ドット×480ライン、垂直周波数：60Hz、水平周波数：31.72kHzのワイド*VGA信号を入力した場合、RGBセレクトの設定で「ワイド」を選んでご覧ください。（P.57 参照）

* VGAは、米国International Business Machines, Inc.の登録商標です。

■ PC入力端子への信号割り当て

ピン番号	信号名	信号内容
1	RED	赤のビデオ信号
2	GREEN	緑のビデオ信号
3	BLUE	青のビデオ信号
4	—	接続なし
5～8	GND	信号の接地
9	—	接続なし

ピン番号	信号名	信号内容
10	GND	信号の接地
11	—	接続なし
12	SDA	DDCデータ
13	HSYNC	水平同期信号
14	VSYNC	垂直同期信号
15	SCL	DDCクロック

PC1入力端子およびPC-2入力端子の信号割り当ては、表の通りです。パソコン側のコネクタの形状およびピンへの信号割り当ては、パソコンの機種により異なるときがありますので、お手持ちのパソコンの機種に合ったものをご用意ください。

■ 本機がサポートするパソコンの入力信号

表示解像度※1（ドット×ライン）	垂直周波数(Hz)	水平周波数(kHz)	備考
640×400	56.4	24.8	PC-9800シリーズ
	70.1	31.5	
640×480	59.9	31.5	PC-9800シリーズ
	72.8	37.9	
	75.0	37.5	
	75.0	39.4	
	85.0	43.3	
	66.6	35.0	Macintosh※4
852×480	60.0	31.7	I/O DATA※3
848×480	60.0	31.0	CEREB NX※5、I/O DATA※3他
800×600	56.3	35.2	※8
	60.3	37.9	※8
	72.2	48.1	PC-9800シリーズ※8
	75.0	46.9	※8
	85.0	53.7	※6 ※8
832×624	74.6	49.7	Macintosh※4 ※7
1,024×768	60.0	48.4	
	70.0	56.5	※2
	75.0	60.0	※2
	74.9	60.2	Macintosh※2 ※4
1,280×1,024	60.0	64.0	※2

※1 IBM PC/AT互換機
※2 この周波数の信号はNORMALモード(4：3)のみの表示になります。
※3 「I/O DATA」社製のグラフィックアクセラレータボードを使用した場合のみ。
※4 Macintoshに接続する際には、プラグの形状などをご確認ください。
※5 接続の際には設定をご確認ください。
※6 この周波数の信号は、FULLモード(16：9)のときに800ドット×480ラインに変換して表示しています。
※7 この周波数の信号は、NORMALモード(4：3)のときに624ドット×468ライン、FULLモード(16：9)のときに853ドット×468ラインに変換して表示しています。
※8 同期極性が負極性の信号は対応しておりません。
* 800×600、1,024×768、1,280×1,024、および832×624の表示については、圧縮処理を行った簡易表示になります。

注）プラズマワイドテレビの性質上、上記解像度においても、パソコン本体のタイミング誤差により、ユーザーによる位置・サイズ・位相の調整が必要になります。

保証と修理サービス

必ずお読みください。

保証書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後大切に保管してください。保証期間は、お買い上げの日から1年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、カラーテレビの補修用性能部品を製造打ち切り後、最低8年間保有します。この期間は通商産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または最寄りのご相談窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

修理を依頼になる前に、「故障かな？と思ったら」（P.108～111）にしたがって確認をしてください。それでも不具合や異常があるときは、電源を切り、電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店または最寄りのご相談窓口にご連絡ください。

保証期間中は

修理の際は保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　名	ビクタープラズマワイドテレビ
型　名	AV-42PD1
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせて
お名前	（　）　－
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費が含まれています。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

便利メモ	お買い上げの販売店　（　）　－

ビクター製品のアフターサービスはお買いあげの販売店にご依頼ください

ご贈答品等で保証書に記載のお買い上げ販売店にご依頼になれない場合は、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

●修理についてのご相談窓口（ビクターサービスエンジニアリング株式会社）
所在地、電話番号は変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

都道府県	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道				
北海道	札幌S.C.	(011)898-1180	004-0005	札幌市厚別区厚別東5条1丁目2-29
	苫小牧S.S.	(0144)34-6682	053-0032	苫小牧市緑町2-7-11
	旭川S.C.	(0166)61-3659	070-8012	旭川市神居二条3-2-15
	北見S.S.	(0157)25-8557	090-0037	北見市山下町4-7-19
	釧路S.C.	(0154)24-0797	085-0036	釧路市若竹町6-13
	帯広S.S.	(0155)24-4493	080-0806	帯広市東六条南12-11
	函館S.S.	(0138)52-5324	040-0001	函館市五稜郭町4番16号 函館あおば生命ビル1F
東北				
青森	青森S.C.	(0177)23-2261	030-0844	青森市桂木4-6-17
	八戸S.S.	(0178)44-4521	031-0804	八戸市青葉2-21-2
	弘前S.S.	(0172)28-0165	036-8084	弘前市高田1-13-1
岩手	盛岡S.C.	(019)637-0121	020-0835	盛岡市津志田9地割24-1
	水沢S.S.	(0197)22-2773	023-0815	水沢市天文台通り3-12
秋田	秋田S.C.	(0188)24-3189	010-0953	秋田市山王中園町4-1
	大館S.S.	(0186)43-0980	017-0874	大館市美園町5-6
	横手S.S.	(0182)32-8873	013-0064	横手市赤坂字大道向3-6
宮城	仙台S.C.	(022)287-0151	984-0011	仙台市若林区六丁の目西町7-13
	石巻S.S.	(0225)94-7711	986-0853	石巻市門脇字四番谷地8-18
山形	山形S.C.	(023)642-0279	990-2412	山形市松山3-12-18
	酒田S.S.	(0234)26-7145	998-0842	酒田市亀ヶ崎6-6-1
福島	郡山S.C.	(0249)52-6331	963-0205	郡山市堤1-3
	いわきS.S.	(0246)28-4991	970-8034	いわき市平上荒川字桜町19-4
	会津若松S.S.	(0242)38-1355	965-0831	会津若松市表町1-44 ハイツシンフォニー101号
	福島S.S.	(0245)53-9437	960-0103	福島市本内字南原26-1
関信越				
新潟	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏S.C.	(025)241-4003	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27

都道府県	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
関信越				
新潟	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
	新潟S.C.	(025)242-3431	950-0084	新潟市明石1-2-19
	長岡S.S.	(0258)24-8391	940-0012	長岡市下下条2-1366-1
	上越S.S.	(0255)45-1734	942-0081	上越市五智1-11
長野	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏S.C.	(026)221-7607	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
	長野S.C.	(026)221-6583	380-0913	長野市川合新田962-1
	松本S.S.	(0263)25-9165	390-0837	松本市庄内2丁目4番21号
群馬	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏S.C.	(027)255-5982	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
	前橋S.C.	(027)255-5921	371-0854	前橋市大渡町1-19-1
栃木	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏S.C.	(028)635-2938	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
	宇都宮S.C.	(028)638-1639	321-0953	宇都宮市東宿郷3-5-22
茨城	【サービス関連すべて】のご相談			
	土浦S.C.	(0298)21-8756	300-0813	土浦市富士崎1丁目10-1
	水戸S.S.	(029)246-1560	310-0836	水戸市元吉田町1077
山梨	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏S.C.	(055)227-5773	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
	甲府S.S.	(0552)37-4016	400-0864	甲府市湯田2-11-5

都道府県	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
千葉				
千葉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏S.C.	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
	千葉S.C.	(043)246-2588	261-0001	千葉市美浜区幸町2-1-1
	木更津S.S.	(0438)23-3035	292-0000	木更津市清見台2-1-3
				グレイスビル1F
	柏S.C.	(0471)75-4322	277-0863	柏市豊四季512-10-67
	浦安S.S.	(047)353-6189	279-0001	浦安市当代島2-13-27
東京				
東京	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏S.C.	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
	本郷S.C.	(03)5684-8254	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7
				ビクター本郷ビル1F
	秋葉原S.S.	(03)3251-2128	101-0021	東京都千代田区外神田1-6-6
	練馬S.C.	(03)3993-7520	176-0014	東京都練馬区豊玉南1-19-1
	大田S.C.	(03)3727-9385	145-0062	東京都大田区北千束2-20-6
	八王子S.C.	(0426)46-6914	192-0045	東京都八王子市大和田町2-9-6
	【業務用機器専門】のご相談窓口			
	首都圏メンテナンスセンター	(03)3874-5231	110-0003	東京都台東区根岸5-4-3
埼玉				
埼玉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏S.C.	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
	大宮S.C.	(048)654-5241	330-0037	大宮市東大成町2-658-1
	熊谷S.S.	(0485)53-5105	361-0057	行田市城西2-7-39
				ツインハイツ石山B
	川越S.S.	(0492)42-4496	350-1106	川越市小室491-1
神奈川				
神奈川	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏S.C.	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
	横浜S.C.	(045)651-0403	231-0028	横浜市中区翁町1-3-1
	横須賀S.S.	(0468)34-9261	239-0831	横須賀市久里浜6-4-1
	川崎S.C.	(044)975-1879	216-0024	川崎市宮前区南平台3-2
				(第2石原ビル)
	平塚S.C.	(0463)36-2160	254-0065	平塚市南原2-4-5
	相模原S.C.	(0427)76-2052	229-0004	相模原市古淵3-7-4
静岡				
静岡	静岡S.C.	(054)282-4141	422-8006	静岡市曲金6-5-28
	沼津S.S.	(0559)22-1557	410-0041	沼津市高井町6-5
	浜松S.S.	(053)421-3441	435-0041	浜松市北島町785
東海・北陸				
愛知	名古屋S.C.	(0568)25-3235	481-0041	西春日井郡西春町
				丸之坪鴨田121-1
	三河S.C.	(0564)26-1005	444-2133	岡崎市井ノ口町字河原西31
	豊橋S.S.	(0532)64-0815	440-0853	豊橋市佐藤5-19-1
岐阜	岐阜S.S.	(058)274-1947	500-8367	岐阜市宇佐南3-1-28
三重	三重S.S.	(0593)52-0841	510-0076	四日市市堀木2-15-2
	津S.S.	(0592)29-7780	514-0815	津市大字藤方485-18
富山	富山S.C.	(0764)25-2397	939-8211	富山市二口町四丁目1-3
石川	金沢S.C.	(076)269-4821	921-8062	金沢市新保本四丁目65-17
福井	福井S.S.	(0776)53-6916	910-0843	福井市西開発3-211
近畿				
滋賀	【サービス関連すべて】のご相談窓口			
	滋賀S.S.	(0775)82-5812	524-0033	守山市浮気町268
京都南部	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
	京都S.C.	(075)644-0247	612-8401	京都市伏見区深草下川原町31-1
近畿				
京都北部	【サービス関連すべて】のご相談窓口			
	福知山S.S.	(0773)22-8664	620-0059	福知山市厚東町145-2
奈良	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
	奈良S.C.	(07442)4-6271	634-0007	橿原市葛本町834-2
大阪	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	大阪南S.C.	(06)6768-5489	543-0028	大阪市天王寺区小橋町10-16
	堺S.C.	(0722)54-2881	591-8032	堺市百舌鳥梅町3丁目21-2
				伊助ハイツ
	【業務用機器専門】のご相談窓口			
	業務機器C	(06)6304-6715	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
和歌山	【サービス関連すべて】のご相談窓口			
	和歌山S.S.	(0734)72-6799	640-8323	和歌山市太田430-8
	田辺S.S.	(0739)24-0124	646-0031	田辺市湊1581-12
兵庫東部	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
	神戸S.C.	(078)252-0562	651-0086	神戸市中央区磯上通3-2-16
兵庫西部	【サービス関連すべて】のご相談窓口			
	姫路S.S.	(0792)34-3833	670-0975	姫路市中地南町11-1
中国				
岡山	岡山S.C.	(086)243-1566	700-0926	岡山市西古松西町8-23
広島	広島S.C.	(082)243-9839	730-0825	広島市中区光南3-9-17
	福山S.C.	(0849)31-6984	721-0973	福山市南蔵王町3-5-15
山口	山口S.C.	(0839)73-3708	754-0022	吉敷郡小郡町花園町5-28
	徳山S.S.	(0834)27-1331	745-0042	徳山市野上町2-35
	下関S.S.	(0832)51-1040	751-0852	下関市熊野町2-14-23
四国				
香川	高松S.C.	(0878)66-1200	761-8057	高松市田村町205-1
徳島	徳島S.C.	(0886)22-7387	770-8052	徳島市沖浜2-37
高知	高知S.S.	(0888)82-0546	780-8122	高知市高須新町4-143
愛媛	松山S.C.	(0899)23-0372	791-8015	松山市中央1-4-12
	宇和島S.S.	(0895)20-1018	798-0087	宇和島市坂下津甲407-40
	新居浜S.S.	(0897)67-1030	792-0881	新居浜市松神子2-2-25
九州・沖縄				
福岡	福岡S.C.	(092)431-1261	812-0011	福岡市博多区博多駅前4-16-1
	久留米S.S.	(0942)39-3495	830-0038	久留米市西町字神浦1-1192
	北九州S.C.	(093)921-3981	802-0065	北九州市小倉北区三萩野2-9-3
佐賀	佐賀S.S.	(0952)26-8785	840-0023	佐賀市本庄町大字袋265-1
長崎	長崎S.C.	(095)862-5522	852-8021	長崎市城山町9-13
	佐世保S.S.	(0956)33-5568	857-1166	佐世保市木風町1467-2
大分	大分S.C.	(097)543-1422	870-0822	大分市大道町4-1-2
熊本	熊本S.C.	(096)353-4536	861-4101	熊本市近見8-1-10
宮崎	宮崎S.S.	(0985)24-5401	880-0032	宮崎市霧島町3-59
	延岡S.S.	(0982)35-7077	882-0857	延岡市惣領町24-3
鹿児島	鹿児島S.C.	(099)282-8818	890-0034	鹿児島市田上7丁目9-8
沖縄	沖縄S.C.	(098)898-3631	901-2224	沖縄県宜野湾市真志喜1-13-16
山陰				
島根	山陰ビクター販売（株）サービスセンター（松江・米子担当）			
		(0852)31-8900	690-0825	松江市学園1丁目16-39
	出雲営業所サービス係	(0853)21-4611	693-0001	出雲市今市町854
	浜田営業所サービス係	(0855)22-1584	697-0023	浜田市長沢町671-1
鳥取	鳥取営業所サービス係	(0857)23-2151	680-0845	鳥取市千代水1丁目22-1

1000

ご相談や修理は

ビクター製品についてのご相談や修理のご依頼は、
お買い上げの販売店にご相談ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記のご相談窓口にご相談ください。

修理などのアフターサービスに関するご相談 ビクターサービスエンジニアリング株式会社	お買い物相談や製品についての全般的なご相談 お客様ご相談センター
116～117ページをご覧ください。	**東京 ☎(03) 5684−9311 [代表]** 〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目14-7 ビクター本郷ビル **大阪 ☎(06) 6765−4161 [代表]** 〒543-0028 大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル

愛情点検 ●長年ご使用のテレビの点検をぜひ！

このような症状はありませんか	
	●電源スイッチを入れても映像や音が出ない。 ●上下、または左右の映像が欠けて映る。 ●映像が時々、消えることがある。 ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。 ●電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。

ご使用を中止	
	故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして必ず販売店にご相談下さい。

ちょっとしたこづかいでテレビの安全

Victor JVC

日本ビクター株式会社

ホームAVネットワークビジネスユニット

〒306-0698 茨城県岩井市大字辺田1106番地 電話 (0297) 35-0066

LCT0938-001A
1100-Tn-NE-VP